

境川スポーツセンター体育館改修工事（建築主体）

笛吹市

意 匠	
図面番号	図面名称
A-01	図面リスト
A-02	特記仕様書（1）
A-03	特記仕様書（2）
A-04	特記仕様書（3）
A-05	特記仕様書（4）
A-06	特記仕様書（5）
A-07	特記仕様書（6）
A-08	案内図・配置図
A-09	仕上表（1）
A-10	仕上表（2）
A-11	仕上表（3）
A-12	【改修前】 1階平面図
A-13	【改修前】 2階平面図
A-14	【改修前】 屋根伏図
A-15	【改修後】 1階平面図
A-16	【改修後】 2階平面図
A-17	【改修後】 屋根伏図
A-18	【改修前】 立面図（1）
A-19	【改修前】 立面図（2）
A-20	【改修後】 立面図（1）
A-21	【改修後】 立面図（2）
A-22	【改修前】 矩計図
A-23	【改修後】 矩計図
A-24	【改修前】1階天井伏図
A-25	【改修前】2階天井伏図
A-26	【改修後】1階天井伏図
A-27	【改修後】2階天井伏図
A-28	男女便所詳細図、建具表
A-29	屋外便所、屋外倉庫平面図
A-30	DETAIL（1）（参考）
A-31	DETAIL（2）（参考）
A-32	DETAIL（3）
A-33	仮設計画図（参考）
A-34	
A-35	
A-36	
A-37	
A-38	
A-39	
A-40	
A-41	
A-42	
A-43	
A-44	
A-45	
A-46	
A-47	
A-48	
A-49	
A-50	
A-51	

工事区分表

No.	項 目	建 築	電気設備	機械設備	別 途	備 考
1	仮設工事	○				
2	点検口設置工事	○				
3	照明器具・換気扇及びスピーカ等の下地開口補強工事		○			
4	躯体壁及び床の穴明け及び補強工事（電気配管）		○			
5	規格外照明器具撤去後の天井改修工事	○				
6	和風便器廻りの養生			○		
7	トイレブース改修	○				
8	和風便器廻り床カッター入れ			○		
9	同上用はつり・補修			○		
10	同上用仕上補修（タイル）	○				
11	洋風便器取付け			○		
12	配管工事			○		
13	紙巻器撤去・新設			○		
14	衛生機器への電源供給（コンセント）工事		○			
15	工事中の使用電力、水道使用料金	○	○	○		
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						

[illegible]

4-1 外壁改修工事 共通事項	1 施工数量調査	調査範囲 ※外壁改修範囲 ・外壁2丁付けタイル仕上り部分 調査内容 (1) ひび割れの幅及び長さを壁面に表示し、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。 (2) モルタル塗り仕上げ及びタイル張り仕上げについては、浮き部分を表面に表示し、欠損部の形状寸法等を調査する。 (3) コンクリート表面のはがれ及びひびはく落部を壁面に表示する。 (4) 塗り仕上げについては、コンクリート又はモルタル表面のはがれ及びひびはく落部を壁面に表示し、既存塗膜と新規上塗材との適合性を確認する。 調査報告書の部数 ※2部	4-2 外壁改修工事 コンクリート打放し仕上げ外壁	1 ひび割れ部改修工事 ※樹脂注入工法 [4.2.1] 注入工法の種類 ひび割れ幅 (mm) 注入口間隔 (mm) 注入量 (mL/m) 備考 ※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～1.0未満 ※200～300 ※130 ・手動式エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～0.3未満 ※50～100 ※40 0.3以上～0.5未満 ※100～200 ※70 ・機械式エポキシ樹脂注入工法 0.5以上～1.0未満 ※150～250 ※130 注入材料 [4.2.4] ※建築補修用注入エポキシ樹脂 (JIS A 6024 低粘度形又は中粘度形) 検査 (コア抜き) ※行わない ・行う (採取部)の補修方法:) [4.2.5] ・Uカットシール材充填工法 [4.2.6] 充填材料 品質・規格等 備考 ・シーリング材 ※1成分形又は2成分形 ポリマーセメントモルタルの充填 ポリウレタン系シーリング材 ※行わない ・行う ・可とう性エポキシ樹脂 [4.2.7] ・シール工法 [4.2.7] 2 欠損部改修工事 ※充填工法 [4.2.8] ・エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル	4-3 外壁改修工事 モルタル塗り仕上げ外壁	1 既存モルタル塗りの撤去 [4.3.2] 2 ひび割れ部改修工事 ・既存モルタル撤去工法 (範囲は図示 撤去部分の補修は、3.欠損部改修工法による) ※樹脂注入工法 (※既存モルタル面 ・既存躯体コンクリート面) [4.1.4] [4.4.2] [4.4.5] 注入工法の種類 ひび割れ幅 (mm) 注入口間隔 (mm) 注入量 (mL/m) 備考 ※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～1.0未満 ※200～300 ※130 ・手動式エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～0.3未満 ※50～100 ※40 0.3以上～0.5未満 ※100～200 ※70 ・機械式エポキシ樹脂注入工法 0.5以上～1.0未満 ※150～250 ※130 注入材料 [4.3.5] ※建築補修用注入エポキシ樹脂 (JIS A 6024 低粘度形又は中粘度形) 検査 (コア抜き) ※行わない ・行う (採取部)の補修方法:) [4.2.5] ・Uカットシール材充填工法 [4.2.6] 充填材料 品質・規格等 備考 ・シーリング材 ※1成分形又は2成分形 ポリマーセメントモルタルの充填 ポリウレタン系シーリング材 ※行わない ・行う ・可とう性エポキシ樹脂 [4.2.7] ・シール工法 (※既存モルタル面 ・既存躯体コンクリート面) [4.2.7] 3 欠損部改修工事 ・既存塗り仕上材の撤去及び補修 (※シール工法の範囲) [4.3.2] 既存モルタル面の欠損部 [4.2.3] [4.3.9] [4.2.10] 改修工法の種類 材 料 品質・規格等 ・充填工法 エポキシ樹脂モルタル ポリマーセメントモルタル ・モルタル塗替え工法 改修厚仕4.3.10による 既設目地材 適用する (形状 ※図示) 塗厚25mmを超える場合の補修 ※行う ・行わない ・図示 4 浮き部改修工事 [4.3.11～15] [表4.3.5,6] 改修工法の種類 アンカーピンの本数 (本/m) 注入口の箇所数 (箇所/m) 充填量又は注入量 (箇所/mL) 一般部 指定部 一般部 指定部 ・アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法 ※16 ※25 ※25 ・アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 ※25 ・アンカーピンニング 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 ※50 ・注入口付アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※25 ・注入口付アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※25 ・注入口付アンカーピンニング 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※50 モルタル塗替え工法 [4.2.3] [4.3.9] [4.2.10]	4-4 外壁改修工事 タイル張り仕上げ外壁 ・外壁タイル張り全面 ・図示の範囲 撤去範囲 ※下地モルタルまで (コンクリート表面まで) ・種付けモルタルまで ・タイルのみ 改修箇所 ※既存タイル張り面 ・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面) ※樹脂注入工法 [4.2.5] 注入工法の種類 ひび割れ幅 (mm) 注入口間隔 (mm) 注入量 (mL/m) 備考 ※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～1.0未満 ※200～300 ※130 ・手動式エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～0.3未満 ※50～100 ※40 0.3以上～0.5未満 ※100～200 ※70 ・機械式エポキシ樹脂注入工法 0.5以上～1.0未満 ※150～250 ※130 注入材料 [4.2.4] ※建築補修用注入エポキシ樹脂 (JIS A 6024 低粘度形又は中粘度形) 検査 (コア抜き) ※行わない ・行う (採取部)の補修方法:) [4.2.5] ・Uカットシール材充填工法 (既存タイル張り撤去面) [4.2.6] 充填材料 品質・規格等 備考 ・シーリング材 ※1成分形又は2成分形 ポリマーセメントモルタルの充填 ポリウレタン系シーリング材 ※行わない ・行う ・可とう性エポキシ樹脂 [4.4.7] ・タイル部分張替え工法 [4.4.7] ※ポリマーセメントモルタル ・タイル部分張替え工法用接着剤 (・変成シリコン樹脂系 ・ウレタン樹脂系) ・タイル張替え工法 [4.4.8] 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地位置 ※改修標準表4.5.11による ・図示 [4.4.8. (7) (イ) (h)] [4.3.11～15] [表4.3.5,6] 改修工法の種類 アンカーピンの本数 (本/m) 注入口の箇所数 (箇所/m) 充填量又は注入量 (箇所/mL) 一般部 指定部 一般部 指定部 ・アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法 ※16 ※25 ※25 ・アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 ※25 ・アンカーピンニング 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 ※50 ・注入口付アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※25 ・注入口付アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※25 ・注入口付アンカーピンニング 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※50 ・注入口付アンカーピンニング エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※25 ・タイル部分張替え工法 [4.4.7] ※ポリマーセメントモルタル ・タイル部分張替え工法用接着剤 (・変成シリコン樹脂系 ・ウレタン樹脂系) ・タイル張替え工法 [4.4.8] 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地位置 [4.4.8. (7) (イ) (h)] 5 タイル張り タイルの種類 [4.2.2] [4.5.7,8] 施工箇所 形状寸法 (mm) うわぐすり 施ゆう 無ゆう I II III 吸水率 耐凍害性 役物 色 再生材の 備考 施ゆう 無ゆう あり なし あり なし 標準 特注 適用 図 6 目地改修工事 壁タイル張りの工法 [4.4.7,8] 外装タイル ※密着張り ・改良軌上げ張り ・改良圧着張り [4.4.8. (7) (イ) (c)] 外装ユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り タイルの試験張り ※行わない ・行う [4.4.8] ・目地及びひび割れ部改修工事 [4.4.16(1)] 既製調合モルタル ・使用する [4.4.16(2)] ・伸縮調整目地改修工事 [3.7.1～8]	4-5 外壁改修工事 塗り仕上げ外壁 1 既存塗膜等の除去及び下地処理 [4.5.4] [表4.5.4～7] 工 法 処理範囲 下地面の補修 ※サンダー工法 ※既存仕上面全体 ・ひび割れ部改修工法 ・高圧水洗工法 ※既存仕上面全体 ・浮き部改修工法 加圧力 ※50MPa程度 ・欠損部改修工法 ・塗膜はく離工法 ※既存仕上面全体 ・水洗い工法 ※上記処理範囲以外の既存仕上面全体 塗膜はく離剤の種類 [4.2.4] 材料 ※下地調整塗材 ・ポリマーセメントモルタル ・防水形仕上げ塗材主材を使用 [4.2.4] 仕上塗材の種類、仕上りの形状等 [4.5.9] [表4.5.1] 種 類 呼び名 仕上げの形状等 ・薄付け仕上塗材 ・外装薄塗材Si ・ ・可とう形外装薄塗材Si ・砂壁状 ・着色塗材砂壁状 ・外装薄塗材E ・砂壁状 ・ゆず肌状 ・さざ波状 ・可とう形外装薄塗材E ・砂壁状 ・ゆず肌状 ・さざ波状 ・防水形外装薄塗材E ・砂壁状 ・ゆず肌状 ・さざ波状 ・凹凸状 ・外装薄塗材S ・砂壁状 ・厚付け仕上塗材 ・外装厚塗材C ・吹散し・凸部処理・平たん状・凹凸状 ・外装厚塗材Si ・吹散し・凸部処理・平たん状・凹凸状 ・外装厚塗材E ・ひき起し・抜き落とし ・ひき起し ・複層仕上塗材 ・複層塗材OE ・ゆず肌状・凸部処理・凹凸模様 ・複層塗材Si 耐候性 ※耐候形3層 ・複層塗材IE 上塗材 ・複層塗材RE 溶媒 ※水系 ・溶剤系 ・弱溶剤系 ・可とう形複層塗材OE 樹脂 ※アクリル系 ・防水形複層塗材OE 外観 ※つやあり ・つやなし ・防水形複層塗材E ・メタリック ・防水形複層塗材RE 防水形の増塗材 ※行う ・可とう形改修用仕上塗材 ・可とう形改修塗材E ・平たん状 ・可とう形改修塗材RE ・さざ波状 ・可とう形改修塗材OE ・ゆず肌状 ・マスチック塗料塗り [4.6.1] [4.6.2] ・外装用塗膜防水材塗り [4.7.1] [4.7.2] [表4.7.1] 防火材料の指定 ※屋内の壁、天井の仕上材は防火材料とする。 建築基準法に基づく認定を受けたものとする。
	2 改修材料	・既製調合モルタル 保水率 (%) 単位容積質量 (kg/l) 接着強度 (N/mm ²) 標準時 温冷繰返し後 (%) 長さ変化率 (%) 曲げ強度 (N/mm ²) 70.0以上 1.80程度 0.60程度 0.40以上 0.20以下 4.0以上 ・パテ状エポキシ樹脂 JIS A 6024 初期硬化性 (N/mm ²) 接着強度 (標準) (N/mm ²) 圧縮強度 (N/mm ²) 曲げ強度 (N/mm ²) 硬化収縮率 (%) 標準2.0以上 標準6.0以上 50.0以上 30.0以上 3.0以下 (1) 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 (2) 対象とする被着体を侵さず、かつ、周囲を汚損しないこと。 (3) 常温常湿 (温度20±15℃、湿度65±20%) において製造所の指定する期間又は製造後6箇月間保存したのもであっても、上記の品質性能の各項目に適合していること。 (4) 試験方法は、JIS A 6024 (建築補修用注入エポキシ樹脂) に準ずる。 ・可とう性エポキシ樹脂 JIS A 6024 比重 押出し性 (秒) スランプ (mm) 加熱減量 (%) 引張強度 (N/mm ²) 伸び (%) 引張接着性 表示値 ±0.10 60以下 3.0以下 5.0以下 常溫物性30.0以上 低温物性1.0以上 加熱物性1						

5 建具 改修 工事	1 改修工法	<div>[5.1.3]</div> <table><tr><th colspan="2">建具の種類</th><th>かぶせ工法</th><th>撤去工法</th><th colspan="2">適用箇所</th></tr><tr><td rowspan="2">・アルミニウム製建具</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td rowspan="2">※建具表による</td><td rowspan="2">・図示</td></tr><tr><td>・鋼製建具</td><td>・外部</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・内部</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td rowspan="2">・鋼製軽量建具</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td rowspan="2">※建具表による</td><td rowspan="2">・図示</td></tr><tr><td>・ステンレス製建具</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・樹脂製建具</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>※建具表による</td><td>・図示</td></tr></table> <div>[5.1.4]</div> <p>(a) 防火戸の指定は、特記による。</p> <p>(c) 防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸をヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器と連動させる場合は、特記による。</p> <p>なお、防煙シャッターの場合は、煙感知器と連動するものとする。</p>	建具の種類		かぶせ工法	撤去工法	適用箇所		・アルミニウム製建具	・	・	・	※建具表による	・図示	・鋼製建具	・外部	・	・	・内部	・	・	・	・鋼製軽量建具	・	・	・	※建具表による	・図示	・ステンレス製建具	・	・	・	・樹脂製建具	・	・	・	※建具表による	・図示	2 防火戸	<div>[5.1.4]</div> <p>(a) 防火戸の指定は、特記による。</p> <p>(c) 防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸をヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器と連動させる場合は、特記による。</p> <p>なお、防煙シャッターの場合は、煙感知器と連動するものとする。</p>	3 見本の製作等	<div>[5.1.5]</div> <p>特殊な建具の仮組 仮組の実施は、特記による。</p>	4 その他	<div>[5.1.7]</div> <p>(a) 開閉操作が複雑な建具については、操作方法を表示する。</p> <p>(b) 開口部の侵入防止対策上有効な措置が講じられた「防犯建物部品」の適用は、特記による。</p>	5 アルミニウム製建具	<div>[5.2.2] [表5.2.1]</div> <p>性能及び構造</p> <div>表5.2.1 外部に面するアルミニウム製建具の性能等級等</div> <table><tr><th>種 別</th><th>耐風圧性</th><th>気密性</th><th>水密性</th><th>枠見込み (mm)</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>・A種</td><td>S-4</td><td>※A-3</td><td>※W-4</td><td>※70</td><td rowspan="2">※図示</td></tr><tr><td>・B種</td><td>S-5</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・C種</td><td>S-6</td><td>A-4</td><td>W-5</td><td>特記による。</td><td></td></tr></table> <p>防音ドアセット、防音サッシ 適用する 遮音性の等級 ()</p> <p>断熱ドアセット、断熱サッシ 適用する 断熱性の等級 ()</p> <p>耐震ドアセット 適用する 面内変形追随性の等級 ()</p> <p>形状及び仕上げ</p> <p>・枠、かまち等に用いるアルミニウム板の厚さは、1.5mm以上とする。</p> <p>・構造</p> <p>(1) 枠見込み70mmの建具に用いる引違い及び片引きの障子は、ガラスのはめ込みにグレイジングチャンネルが使用できる構造とする。</p> <p>(2) 外部に面する引違い窓及び片引き窓は、容易に網戸が取り付けられる構造とする。</p> <p>・結露水の処理方法は、特記による。</p> <div>表5.2.2 表面処理の種別</div> <table><tr><th>種 別</th><th>表面処理</th><th>JIS規格番号</th><th>規 格 名 称</th><th>皮膜又は複合皮膜の種類</th></tr><tr><td>・AB-1種</td><td>無着色陽極酸化皮膜</td><td rowspan="2">JIS H 8601</td><td rowspan="2">アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化皮膜</td><td>AA15</td></tr><tr><td>・AB-2種</td><td>着色陽極酸化皮膜</td><td></td></tr><tr><td>・AC-1種</td><td>無着色陽極酸化皮膜</td><td rowspan="2">JIS H 8601</td><td rowspan="2">アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化皮膜</td><td>AA6</td></tr><tr><td>・AC-2種</td><td>着色陽極酸化皮膜</td><td></td></tr><tr><td>・BA-1種</td><td>無着色陽極酸化塗装複合被膜</td><td rowspan="2">JIS H 8602</td><td rowspan="2">アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化塗装複合皮膜</td><td>A2 (過酷な環境の屋外)</td></tr><tr><td>・BA-2種</td><td>着色陽極酸化塗装複合被膜</td><td></td></tr><tr><td>・C種</td><td>化成皮膜の上に塗装</td><td>JIS H 4001</td><td>アルミニウム及びアルミニウム合金の膜付け塗装板及び条</td><td>—</td></tr></table> <p>(注) 常温乾燥形の塗装の場合は、特記による。</p> <p>網戸</p> <p>防虫網の材質 ※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製 (SUS316)</p> <p>形式 ※外部可動式 ・固定式</p>	種 別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み (mm)	適用箇所	・A種	S-4	※A-3	※W-4	※70	※図示	・B種	S-5	・	・	・	・C種	S-6	A-4	W-5	特記による。		種 別	表面処理	JIS規格番号	規 格 名 称	皮膜又は複合皮膜の種類	・AB-1種	無着色陽極酸化皮膜	JIS H 8601	アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化皮膜	AA15	・AB-2種	着色陽極酸化皮膜		・AC-1種	無着色陽極酸化皮膜	JIS H 8601	アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化皮膜	AA6	・AC-2種	着色陽極酸化皮膜		・BA-1種	無着色陽極酸化塗装複合被膜	JIS H 8602	アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化塗装複合皮膜	A2 (過酷な環境の屋外)	・BA-2種	着色陽極酸化塗装複合被膜		・C種	化成皮膜の上に塗装	JIS H 4001	アルミニウム及びアルミニウム合金の膜付け塗装板及び条	—	6 樹脂製建具	<div>[5.3.2] [表5.3.1]</div> <p>性能及び構造</p> <p>・建具の性能及び構造は、ドアセットにあつてはJIS A 4702 (ドアセット)、サッシにあつてはJIS A 4706 (サッシ) による。</p> <p>・樹脂製建具の性能値等</p> <p>(1) 耐風圧性、気密性及び水密性の等級は、特記による。特記がなければ、外部に面する建具の場合は表5.3.1により、種別は特記による。</p> <div>表5.3.1 外部に面する樹脂製建具の性能等級等</div> <table><tr><th>性能項目</th><th>耐風圧性</th><th>気密性</th><th>水密性</th><th>枠の見込み寸法 (mm)</th></tr><tr><td rowspan="3">種別</td><td>S-4</td><td rowspan="3">A-4</td><td>W-4</td><td rowspan="3">特記による</td></tr><tr><td>S-5</td><td>W-5</td></tr><tr><td>S-6</td><td>W-1</td></tr></table> <p>防音ドア、防音サッシとする場合の遮音性の等級は、特記による。</p> <p>性能及び構造</p> <p>・簡易気密型ドアセットの気密性、水密性の等級は表5.4.1により、適用は特記による。</p> <p>・外部に面する鋼製建具の耐風圧性は表5.2.1により、適用は特記による。</p> <div>表5.4.1 鋼製建具の性能等級</div> <table><tr><th>性能項目</th><th>気密性</th><th>水密性</th></tr><tr><td>種別</td><td rowspan="2">A-3</td><td rowspan="2">W-1</td></tr><tr><td>・簡易気密型ドアセット</td></tr></table>	性能項目	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み寸法 (mm)	種別	S-4	A-4	W-4	特記による	S-5	W-5	S-6	W-1	性能項目	気密性	水密性	種別	A-3	W-1	・簡易気密型ドアセット	7 鋼製建具	<div>[5.4.2] [表5.4.1]</div> <p>防音ドア、防音サッシとする場合の遮音性の等級は、特記による。</p> <p>性能及び構造</p> <p>・簡易気密型ドアセットの気密性、水密性の等級は表5.4.1により、適用は特記による。</p> <p>・外部に面する鋼製建具の耐風圧性は表5.2.1により、適用は特記による。</p> <div>表5.4.1 鋼製建具の性能等級</div> <table><tr><th>性能項目</th><th>気密性</th><th>水密性</th></tr><tr><td>種別</td><td rowspan="2">A-3</td><td rowspan="2">W-1</td></tr><tr><td>・簡易気密型ドアセット</td></tr></table>	性能項目	気密性	水密性	種別	A-3	W-1	・簡易気密型ドアセット	8 鋼製軽量建具	<div>[5.5.2] [5.5.4] [表5.5.1]</div> <p>・簡易気密型ドアセットの気密性の等級はA-3とし、適用は特記による。</p> <p>・鋼板の厚さは特記による。</p> <div>表5.5.1 鋼製軽量建具に使用する鋼板類の厚さ (単位: mm)</div> <table><tr><th>区分</th><th>使用箇所</th><th>厚さ</th></tr><tr><td rowspan="2">・枠</td><td>一般部分</td><td>1.6</td></tr><tr><td>くつずり</td><td>1.5 (注)</td></tr><tr><td rowspan="5">・戸</td><td>表面板</td><td>0.6以上</td></tr><tr><td>力骨、中骨</td><td>1.6</td></tr><tr><td>召合せ</td><td>0.6以上</td></tr><tr><td>縦小口包み板</td><td>0.6以上</td></tr><tr><td>押縁</td><td>—</td></tr><tr><td>・その他</td><td>顔縁、添え枠</td><td>1.6</td></tr><tr><td>・補強板の類</td><td></td><td>2.3以上</td></tr></table> <p>(注) くつずりの材料は、5.5.3(3)による。</p>	区分	使用箇所	厚さ	・枠	一般部分	1.6	くつずり	1.5 (注)	・戸	表面板	0.6以上	力骨、中骨	1.6	召合せ	0.6以上	縦小口包み板	0.6以上	押縁	—	・その他	顔縁、添え枠	1.6	・補強板の類		2.3以上	9 ステンレス製建具	<div>[5.6.2] [5.6.3] [5.6.4] [表5.6.1]</div> <p>簡易気密型ドアセットの適用は建具表による</p> <p>外部に面する建具の耐風圧性の適用は建具表による</p> <p>表面仕上げ ※HL ・鏡面</p> <p>曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ (補強あり)</p> <div>表5.6.1 ステンレス製建具に使用する鋼板類の厚さ (単位: mm)</div> <table><tr><th>使用箇所</th><th>厚さ</th></tr><tr><td>一般部分</td><td>1.5 (注)</td></tr><tr><td>くつずり</td><td>1.5</td></tr><tr><td>裏板</td><td>1.6以上</td></tr><tr><td>補強板の類</td><td>2.3以上</td></tr></table> <p>(注) 特定防火設備で片面フラッシュ戸の場合は、実厚で1.5mm以上とする。</p>	使用箇所	厚さ	一般部分	1.5 (注)	くつずり	1.5	裏板	1.6以上	補強板の類	2.3以上	10 木製建具 (建築工事標準仕様書)	<div>(16.7.2) (表16.7.3)</div> <p>かまち戸の樹種 かまち () 鏡板 ()</p> <p>ふすまの上張り ※新鳥の子又はビニル紙程度 (挿入等の裏面は除く) ・鳥の子</p> <p>建物内部の木製建具に使用する表面材 (含板) 及び接着剤のホルムアルデヒド放数量 (16.7.2)</p> <p>※規制対象外 ・第三種</p>	11 建具用金物	<div>[5.7.4]</div> <p>鍵</p> <p>マスターキー ※製作する ・製作しない</p>	鍵箱	<div>[5.7.4]</div> <p>市販品</p> <p>形式 ・30組用 ・60組用 ・120組用</p>	12 自動ドア開閉装置	<div>[5.9.2]</div> <table><tr><th colspan="2">ドアの種類</th><th colspan="2">センサーの種類</th></tr><tr><td rowspan="4">※スライディングドア</td><td>種類</td><td>・マツトスイッチ</td><td>※光線 (反射) スイッチ</td></tr><tr><td>・SSLD-1 ・SSLD-2</td><td>・熱線スイッチ</td><td>・音波スイッチ</td></tr><tr><td>・DSL-1 ・DSL-2</td><td>・光電スイッチ</td><td>・電波スイッチ</td></tr><tr><td>・スイングドア</td><td>・タッチスイッチ</td><td>・押しボタンスイッチ</td></tr><tr><td>種類</td><td>・SMD-1 ・SMD-2</td><td>・ペダルスイッチ</td><td>・多機能便所スイッチ</td></tr></table> <p>・凍結防止措置 (適用箇所は建具表による)</p>	ドアの種類		センサーの種類		※スライディングドア	種類	・マツトスイッチ	※光線 (反射) スイッチ	・SSLD-1 ・SSLD-2	・熱線スイッチ	・音波スイッチ	・DSL-1 ・DSL-2	・光電スイッチ	・電波スイッチ	・スイングドア	・タッチスイッチ	・押しボタンスイッチ	種類	・SMD-1 ・SMD-2	・ペダルスイッチ	・多機能便所スイッチ	13 自閉式上吊り引戸装置	<div>[5.10.2]</div> <p>材料 ※ SUS304、アルミニウム製等防錆性能を有するもの</p> <p>・製造所標準仕様による</p> <div>[5.10.3] [表5.10.1]</div> <p>性能 ※ 改修仕様5.8.3による</p> <p>・製造所標準仕様による</p>	14 軽量シャッター	<div>[5.11.2]</div> <table><tr><th colspan="2">シャッターの種類</th><th colspan="2">性 能</th></tr><tr><td rowspan="4">・一般軽量シャッター</td><td>耐風圧性能 () N/m²</td><td rowspan="4"></td><td rowspan="4"></td></tr><tr><td>・外壁用防火シャッター</td></tr><tr><td>・屋内用防火シャッター</td></tr><tr><td>・屋内用防煙シャッター</td></tr><tr><td colspan="2">開閉機能</td><td>※上部電動式 (手動併用) ・上部手動式</td><td>[5.11.2] [表5.11.2]</td></tr><tr><td colspan="2">危害防止機構</td><td>※障害物感知装置 (自動閉鎖型)</td><td>[5.11.2]</td></tr><tr><td colspan="2">一般軽量シャッターのシャッターケース</td><td>※設ける ・設けない</td><td>[5.11.3]</td></tr></table> <p>開閉形式 ※手動式 ・上部電動式 (手動併用)</p> <p>スラット 材質 ※JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)</p> <p>又はJIS G 3322 (塗装溶融亜鉛-55%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯)</p> <p>・鋼板</p> <p>形状 ※インターロッキング形 ・オーバーラッピング形</p> <p>ガイドレール等 ※鋼板製 ・ステンレス製SUS304 (厚さ1.0mm)</p> <p>耐風圧性能 () N/m²</p> <div>[5.13.2] [5.13.3]</div> <table><tr><th colspan="2">セクション材料</th><th>開閉方式</th><th>収納形式</th><th>ガイドレールの材質</th></tr><tr><td rowspan="2">※スチールタイプ</td><td rowspan="2">※バランス式</td><td rowspan="2">・スタンダード形</td><td rowspan="2">・溶融亜鉛めっき鋼板</td><td rowspan="2">・ステンレス鋼板 (SUS304)</td></tr><tr></tr><tr><td>・アルミニウムタイプ</td><td>・チェーン式</td><td>・ローヘッド形</td><td>・ステンレス鋼板</td><td></td></tr><tr><td>・ファイバーグラスタイプ</td><td>・電動式</td><td>・ハイリフト形</td><td>・パーチカル形</td><td></td></tr></table>	シャッターの種類		性 能		・一般軽量シャッター	耐風圧性能 () N/m ²			・外壁用防火シャッター	・屋内用防火シャッター	・屋内用防煙シャッター	開閉機能		※上部電動式 (手動併用) ・上部手動式	[5.11.2] [表5.11.2]	危害防止機構		※障害物感知装置 (自動閉鎖型)	[5.11.2]	一般軽量シャッターのシャッターケース		※設ける ・設けない	[5.11.3]	セクション材料		開閉方式	収納形式	ガイドレールの材質	※スチールタイプ	※バランス式	・スタンダード形	・溶融亜鉛めっき鋼板	・ステンレス鋼板 (SUS304)	・アルミニウムタイプ	・チェーン式	・ローヘッド形	・ステンレス鋼板		・ファイバーグラスタイプ	・電動式	・ハイリフト形	・パーチカル形		15 軽量シャッター	<div>[5.12.2] [表5.12.2] [5.12.4]</div> <p>開閉形式 ※手動式 ・上部電動式 (手動併用)</p> <p>スラット 材質 ※JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)</p> <p>又はJIS G 3322 (塗装溶融亜鉛-55%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯)</p> <p>・鋼板</p> <p>形状 ※インターロッキング形 ・オーバーラッピング形</p> <p>ガイドレール等 ※鋼板製 ・ステンレス製SUS304 (厚さ1.0mm)</p> <p>耐風圧性能 () N/m²</p> <div>[5.13.2] [5.13.3]</div> <table><tr><th colspan="2">セクション材料</th><th>開閉方式</th><th>収納形式</th><th>ガイドレールの材質</th></tr><tr><td rowspan="2">※スチールタイプ</td><td rowspan="2">※バランス式</td><td rowspan="2">・スタンダード形</td><td rowspan="2">・溶融亜鉛めっき鋼板</td><td rowspan="2">・ステンレス鋼板 (SUS304)</td></tr><tr></tr><tr><td>・アルミニウムタイプ</td><td>・チェーン式</td><td>・ローヘッド形</td><td>・ステンレス鋼板</td><td></td></tr><tr><td>・ファイバーグラスタイプ</td><td>・電動式</td><td>・ハイリフト形</td><td>・パーチカル形</td><td></td></tr></table>	セクション材料		開閉方式	収納形式	ガイドレールの材質	※スチールタイプ	※バランス式	・スタンダード形	・溶融亜鉛めっき鋼板	・ステンレス鋼板 (SUS304)	・アルミニウムタイプ	・チェーン式	・ローヘッド形	・ステンレス鋼板		・ファイバーグラスタイプ	・電動式	・ハイリフト形	・パーチカル形		16 オーバーヘッドドア	<div>[5.14.3] [5.14.5]</div> <p>ガラス留め材</p> <table><tr><th colspan="2">建具の種類</th><th colspan="2">材 種</th></tr><tr><td rowspan="2">アルミニウム、樹脂製</td><td rowspan="4">※シーリング材</td><td rowspan="2">・ガスケット (FIX部はシーリング材)</td><td rowspan="4">ガイドレールの材質</td></tr><tr></tr><tr><td colspan="2">鋼製及び鋼製軽量</td><td colspan="2">※シーリング材</td></tr><tr><td colspan="2">ステンレス製</td><td colspan="2">※シーリング材</td></tr></table> <p>防火戸のガラス留め材は、防火戸が建築基準法に基づき定められ又は認定を受けた条件による。</p> <p>板ガラスをはめ込む溝の大きさ</p> <p>改修仕様5.12.3 以外のアルミニウム製建具及び板ガラスの場合は (社) 日本建築学会 JASS17 ガラス工事「納まり寸法標準」によるほか、性能値が確認できる資料を監督職員に提出する。</p> <div>[5.14.3]</div> <p>板ガラスをはめ込む溝の大きさ</p> <p>改修仕様5.12.3 以外のアルミニウム製建具及び板ガラスの場合は (社) 日本建築学会 JASS17 ガラス工事「納まり寸法標準」によるほか、性能値が確認できる資料を監督職員に提出する。</p>	建具の種類		材 種		アルミニウム、樹脂製	※シーリング材	・ガスケット (FIX部はシーリング材)	ガイドレールの材質	鋼製及び鋼製軽量		※シーリング材		ステンレス製		※シーリング材		17 ガラス	<div>[5.14.2] [5.14.5]</div> <p>板ガラスの種類、厚さ等は建具表による</p> <p>・ガラスブロック</p> <table><tr><th>表面形状</th><th>呼び寸法 (mm)</th><th>厚さ (mm)</th><th>色 調</th><th>防火認定</th></tr><tr><td>・正方形</td><td>・</td><td>・</td><td>※クリア ・熱線反射</td><td>※なし</td></tr><tr><td>・長方形</td><td>・</td><td>・</td><td>・乳白色 ・カラー ()</td><td>・あり</td></tr></table> <div>[5.14.3] [5.14.5]</div> <p>ガラス留め材</p> <table><tr><th colspan="2">建具の種類</th><th colspan="2">材 種</th></tr><tr><td rowspan="2">アルミニウム、樹脂製</td><td rowspan="4">※シーリング材</td><td rowspan="2">・ガスケット (FIX部はシーリング材)</td><td rowspan="4">ガイドレールの材質</td></tr><tr></tr><tr><td colspan="2">鋼製及び鋼製軽量</td><td colspan="2">※シーリング材</td></tr><tr><td colspan="2">ステンレス製</td><td colspan="2">※シーリング材</td></tr></table> <p>防火戸のガラス留め材は、防火戸が建築基準法に基づき定められ又は認定を受けた条件による。</p> <p>板ガラスをはめ込む溝の大きさ</p> <p>改修仕様5.12.3 以外のアルミニウム製建具及び板ガラスの場合は (社) 日本建築学会 JASS17 ガラス工事「納まり寸法標準」によるほか、性能値が確認できる資料を監督職員に提出する。</p> <div>[5.14.3]</div> <p>板ガラスをはめ込む溝の大きさ</p> <p>改修仕様5.12.3 以外のアルミニウム製建具及び板ガラスの場合は (社) 日本建築学会 JASS17 ガラス工事「納まり寸法標準」によるほか、性能値が確認できる資料を監督職員に提出する。</p>	表面形状	呼び寸法 (mm)	厚さ (mm)	色 調	防火認定	・正方形	・	・	※クリア ・熱線反射	※なし	・長方形	・	・	・乳白色 ・カラー ()	・あり	建具の種類		材 種		アルミニウム、樹脂製	※シーリング材	・ガスケット (FIX部はシーリング材)	ガイドレールの材質	鋼製及び鋼製軽量		※シーリング材		ステンレス製		※シーリング材		6 内装改修工事	1 改修範囲	<div>[6.1.3]</div> <p>既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁、床の改修範囲</p> <p>※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う</p> <p>・図示の範囲</p> <div>[6.1.3]</div> <p>天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲</p> <p>※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う</p> <p>○図示の範囲</p> <div>[6.1.3]</div> <p>天井の撤去に伴う取合い部の壁面の改修</p> <p>※既存のまま</p> <p>・図示の範囲</p>	2 既存床の撤去並びに下地補修	<div>[6.2.2]</div> <p>ビニル床シート等の除去</p> <p>※仕上材のみ (接着剤共)</p> <p>・下地モルタル共 (※図示の範囲 ・除去範囲すべて)</p> <p>合成樹脂塗床材の除去工法 ・機械的除去工法 ・目直し工法</p> <p>改修後の床の清掃範囲 ※改修箇所の室内</p>	3 既存壁の撤去並びに下地補修	<div>[6.3.2] [4.4.9]</div> <p>間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修</p> <p>※モルタル塗り (差厚25mmを超える場合の補強 ※行う ・行わない)</p> <p>・図示</p>	4 木材 [G]	<div>[6.5.1] [表6.5.1] [表6.5.3] [6.5.2] [表6.5.3] [6.5.2] [表6.5.4] [6.5.2] [表6.5.4]</div> <p>表面仕上げの程度 ・A種 ※B種 ・C種</p> <p>現場搬入時の木材の含水率 ※A種 ・B種</p> <p>保存処理木材 ・使用する (使用箇所:)</p> <p>構造材及び下地材の品質の基準 ※改修仕様6.5.2(a) (2) (iv) による</p> <p>造作材の材面の品質の基準 ※A種 ・B種</p> <p>代用樹脂を使用しない箇所 ()</p>	5 集材材等 [G]	<div>[6.5.2]</div> <p>集材材及び単板積層材のホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・第三種</p> <div>[6.5.2]</div> <p>構造用集材材</p> <table><tr><th>施工箇所</th><th>品 名</th><th>強度等級</th><th>材面の品質</th><th>接着性能</th><th>樹種名</th><th>寸法 (mm)</th></tr><tr><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">1種</td><td rowspan="3">・使用環境A</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td></tr><tr></tr><tr></tr><tr><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">※2種</td><td rowspan="3">・使用環境B</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td></tr><tr></tr><tr></tr><tr><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">3種</td><td rowspan="3">・使用環境C</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td></tr><tr></tr><tr></tr></table> <div>[6.5.2]</div> <p>構造用単板積層材</p> <table><tr><th>施工箇所</th><th>接着性能</th><th>曲げ性能</th><th>樹種名</th><th>寸法 (mm)</th></tr><tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">・使用環境1</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr><tr></tr><tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">・使用環境2</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr><tr></tr></table> <div>[6.5.2]</div> <p>造作用集材材</p> <table><tr><th>施工箇所</th><th>樹種名</th><th>見付け材面の品質</th><th>寸法 (mm)</th></tr><tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">※1等 ・2等</td><td rowspan="2"></td></tr><tr></tr></table> <div>[6.5.2]</div> <p>化粧ばり造作用集材材</p> <table><tr><th>施工箇所</th><th>心材の樹種名</th><th>化粧薄板の樹種名</th><th>化粧薄板の厚さ (mm)</th><th>見付け材面の品質</th><th>寸法 (mm)</th></tr><tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">※1等 ・2等</td><td rowspan="2"></td></tr><tr></tr></table> <div>[6.5.2]</div> <p>単板積層材</p> <table><tr><th>施工箇所</th><th>表面の品質</th><th>防虫処理</th><th>寸法 (mm)</th></tr><tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">※天然木化粧加工</td><td rowspan="2">・する</td><td rowspan="2"></td></tr><tr></tr><tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">・塗装加工</td><td rowspan="2">・しない</td><td rowspan="2"></td></tr><tr></tr><tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">・化粧加工しない</td><td rowspan="2">・しない</td><td rowspan="2"></td></tr><tr></tr></table>	施工箇所	品 名	強度等級	材面の品質	接着性能	樹種名	寸法 (mm)				1種	・使用環境A						※2種	・使用環境B						3種	・使用環境C			施工箇所	接着性能	曲げ性能	樹種名	寸法 (mm)		・使用環境1					・使用環境2				施工箇所	樹種名	見付け材面の品質	寸法 (mm)			※1等 ・2等		施工箇所	心材の樹種名	化粧薄板の樹種名	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	寸法 (mm)					※1等 ・2等		施工箇所	表面の品質	防虫処理	寸法 (mm)		※天然木化粧加工	・する			・塗装加工	・しない			・化粧加工しない	・しない		6 床張り用合板及びその他の合板 [G]	<div>[6.5.2]</div> <p>合板のホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・第三種</p> <div>[6.5.2] [6.13.2]</div> <p>普通合板</p> <table><tr><th>施工箇所</th><th>厚さ (mm)</th><th>表板の樹種名</th><th>接着の程度</th><th>板面の品質</th><th>防虫処理</th><th>その他の処理</th></tr><tr><td>(床)</td><td>24, 12</td><td rowspan="2">※1類 ・2類</td><td rowspan="2">広葉樹 ・1等 ※2等</td><td rowspan="2">・する</td><td rowspan="2">・しない</td><td rowspan="2">・難燃処理</td></tr><tr><td>(壁、天井)</td><td>・ラワン ・しな</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">※1類 ・2類</td><td rowspan="2">針葉樹 ※C-D</td><td rowspan="2">・する</td><td rowspan="2">・しない</td><td rowspan="2">・難燃処理</td></tr><tr></tr></table> <div>[6.5.2]</div> <p>構造用合板</p> <table><tr><th>施工箇所</th><th>厚さ (mm)</th><th>表板の樹種名</th><th>接着の程度</th><th>等級</th><th>板面の品質</th><th>防虫処理</th></tr><tr><td>(床)</td><td>12.0</td><td rowspan="2">・特類</td><td rowspan="2">※1類</td><td rowspan="2">※C-D</td><td rowspan="2">・</td><td rowspan="2">・する</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td colspan="6"></td></tr><tr><td rowspan="2">※1類</td><td rowspan="2">※2級</td><td rowspan="2">・</td><td rowspan="2">・</td><td rowspan="2">・しない</td></tr><tr><td></td><td colspan="6"></td></tr></table> <div>[6.13.2]</div> <p>天然木化粧合板</p> <table><tr><th>施工箇所</th><th>厚さ (mm)</th><th>化粧板の樹種名</th><th>接着の程度</th><th>防虫処理</th><th>その他の処理</th></tr><tr><td>(壁、天井)</td><td>・3.2</td><td rowspan="3">・なら ・しおじ</td><td rowspan="3">・1類 ・2類</td><td rowspan="3">・する</td><td rowspan="3">・難燃処理</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td>※4.2</td></tr><tr><td>・6.0</td></tr></table> <div>[6.13.2]</div> <p>特殊加工化粧合板</p> <table><tr><th>施工箇所</th><th>厚さ (mm)</th><th>化粧加工の方法</th><th>表面性能</th><th>加工面</th><th>接着の程度</th><th>防虫処理</th><th>その他の処理</th></tr><tr><td>(壁、天井)</td><td>※4.0</td><td rowspan="3">・オーバレイ ・プリント ・塗装</td><td rowspan="3">・F ・FW ・W</td><td rowspan="3">・表面 ・両面</td><td rowspan="3">・1類 ・2類</td><td rowspan="3">・する</td><td rowspan="3">・難燃処理</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td colspan="7" rowspan="2"></td></tr><tr></tr><tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">・塗装</td><td rowspan="2">・SW</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">・しない</td><td rowspan="2">・防炎処理</td></tr><tr></tr></table>	施工箇所	厚さ (mm)	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	その他の処理	(床)	24, 12	※1類 ・2類	広葉樹 ・1等 ※2等	・する	・しない	・難燃処理	(壁、天井)	・ラワン ・しな			※1類 ・2類	針葉樹 ※C-D	・する	・しない	・難燃処理	施工箇所	厚さ (mm)	表板の樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理	(床)	12.0	・特類	※1類	※C-D	・	・する								※1類	※2級	・	・	・しない								施工箇所	厚さ (mm)	化粧板の樹種名	接着の程度	防虫処理	その他の処理	(壁、天井)	・3.2	・なら ・しおじ	・1類 ・2類	・する	・難燃処理		※4.2	・6.0	施工箇所	厚さ (mm)	化粧加工の方法	表面性能	加工面	接着の程度	防虫処理	その他の処理	(壁、天井)	※4.0	・オーバレイ ・プリント ・塗装	・F ・FW ・W	・表面 ・両面	・1類 ・2類	・する	・難燃処理											・塗装	・SW			・しない	・防炎処理	7 防霉、防蟻処理	<div>[6.5.5] [6.5.5] [6.5.5]</div> <p>防霉処理 ※行う (※改修仕様6.5.2(h) (3) による ・図示)</p> <p>防蟻防虫処理 ・行う (※図示)</p> <p>防霉、防蟻防虫処理剤の種類及び品質</p> <p>表面処理用木材保存剤 (防霉・防蟻剤) は監督職員の承認するものとする。</p>	8 接着剤 (内装改修工事全般)	<div>[6.5.2] [6.5.4] [6.8.2] [6.9.3] [6.11.5.6] [6.13.2] [6.14.2] [6.16.3]</div> <p>壁紙施工用でん粉系接着剤、ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂 (以下「ユリア樹脂等」という) 又はホルムアルデヒド系防霉剤を用いた接着剤のホルムアルデヒド放数量</p> <p>※規制対象外 ・第三種</p> <p>※接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。</p>	9 軽量鉄骨天井下地	<div>[6.6.2] [表6.6.1]</div> <p>野縁等の種類</p> <p>屋外 (・19形 ※25形) 屋内 (※19形 ・25形)</p> <p>既存の埋込みインサート ・使用する ・使用しない</p> <p>あと施工アンカーの引抜き試験 ・行う ・行わない</p> <p>屋外の軒天井、ビロチー天井等</p> <p>野縁受、吊りボルト、インサートの間隔及び周辺部からの距離 ※図示</p> <p>野縁の間隔 ※図示</p> <p>耐風圧性を考慮した補強 ※図示</p> <p>天井下地材における耐震性を考慮した補強方法</p> <p>・行う (補強箇所 ※図示 補強方法 ※図示)</p>	10 軽量鉄骨壁下地	<div>[6.7.3] [表6.7.1] [表6.7.1]</div> <p>スタッド、ランナーの種類 ※改修仕様6.7.1による ・図示</p> <p>スタッドの高さが5mを超える場合 ※図示</p>	11 ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り	<div>[6.8.2]</div> <p>ビニル床シート及びビニル床タイルの特種機能</p> <p>帯電防止 ・帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上〜3.2未満</p> <p>又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) 1×10¹⁰〜1×10¹²Ω程度</p> <p>耐動荷重 JIS A 1454による、へこみ試験、残留へこみ試験、滑り性試験、摩耗性試験、層間はく離強度試験 (発泡層のあるビニル床シートのみ) 及びキャスト性試験等の試験後、異常がないこと</p> <div>[6.8.2]</div> <p>ビニル床シート [G]</p> <table><tr><th>種 類</th><th>記号</th><th>施工箇所</th><th>色 柄</th><th>厚さ (mm)</th><th>特種機能</th></tr><tr><td>※発泡層のないもの</td><td>※NC</td><td>※図示</td><td>※無地</td><td>※2.5</td><td>・帯電防止</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・マーブル柄</td><td>・2.0</td><td>・帯電防止</td></tr><tr><td>・発泡層のあるもの</td><td>※図示</td><td>※図示</td><td>※柄物</td><td>・2.8</td><td>・帯電防止</td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td><td>・無地</td><td></td><td>・帯電防止</td></tr></table> <div>[6.8.3]</div> <p>工</p>	種 類	記号	施工箇所	色 柄	厚さ (mm)	特種機能	※発泡層のないもの	※NC	※図示	※無地	※2.5	・帯電防止	・	・	・	・マーブル柄	・2.0	・帯電防止	・発泡層のあるもの	※図示	※図示	※柄物	・2.8	・帯電防止	・			・無地		・帯電防止
	建具の種類		かぶせ工法	撤去工法	適用箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・アルミニウム製建具	・	・	・	※建具表による	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		・鋼製建具	・外部	・			・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	・内部	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	・鋼製軽量建具	・	・	・	※建具表による	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		・ステンレス製建具	・	・			・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	・樹脂製建具	・	・	・	※建具表による	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	種 別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み (mm)	適用箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	・A種	S-4	※A-3	※W-4	※70	※図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・B種	S-5	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・C種	S-6	A-4	W-5	特記による。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
種 別	表面処理	JIS規格番号	規 格 名 称	皮膜又は複合皮膜の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・AB-1種	無着色陽極酸化皮膜	JIS H 8601	アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化皮膜	AA15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・AB-2種	着色陽極酸化皮膜																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・AC-1種	無着色陽極酸化皮膜	JIS H 8601	アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化皮膜	AA6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・AC-2種	着色陽極酸化皮膜																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・BA-1種	無着色陽極酸化塗装複合被膜	JIS H 8602	アルミニウム及びアルミニウム合金の陽極酸化塗装複合皮膜	A2 (過酷な環境の屋外)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・BA-2種	着色陽極酸化塗装複合被膜																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・C種	化成皮膜の上に塗装	JIS H 4001	アルミニウム及びアルミニウム合金の膜付け塗装板及び条	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
性能項目	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
種別	S-4	A-4	W-4	特記による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	S-5		W-5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	S-6		W-1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
性能項目	気密性	水密性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
種別	A-3	W-1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・簡易気密型ドアセット																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
性能項目	気密性	水密性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
種別	A-3	W-1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・簡易気密型ドアセット																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
区分	使用箇所	厚さ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・枠	一般部分	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	くつずり	1.5 (注)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・戸	表面板	0.6以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	力骨、中骨	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	召合せ	0.6以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	縦小口包み板	0.6以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	押縁	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・その他	顔縁、添え枠	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・補強板の類		2.3以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
使用箇所	厚さ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
一般部分	1.5 (注)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
くつずり	1.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
裏板	1.6以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
補強板の類	2.3以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
ドアの種類		センサーの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
※スライディングドア	種類	・マツトスイッチ	※光線 (反射) スイッチ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	・SSLD-1 ・SSLD-2	・熱線スイッチ	・音波スイッチ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	・DSL-1 ・DSL-2	・光電スイッチ	・電波スイッチ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	・スイングドア	・タッチスイッチ	・押しボタンスイッチ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
種類	・SMD-1 ・SMD-2	・ペダルスイッチ	・多機能便所スイッチ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
シャッターの種類		性 能																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・一般軽量シャッター	耐風圧性能 () N/m ²																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・外壁用防火シャッター																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・屋内用防火シャッター																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・屋内用防煙シャッター																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
開閉機能		※上部電動式 (手動併用) ・上部手動式	[5.11.2] [表5.11.2]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
危害防止機構		※障害物感知装置 (自動閉鎖型)	[5.11.2]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一般軽量シャッターのシャッターケース		※設ける ・設けない	[5.11.3]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
セクション材料		開閉方式	収納形式	ガイドレールの材質																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
※スチールタイプ	※バランス式	・スタンダード形	・溶融亜鉛めっき鋼板	・ステンレス鋼板 (SUS304)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・アルミニウムタイプ	・チェーン式	・ローヘッド形	・ステンレス鋼板																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・ファイバーグラスタイプ	・電動式	・ハイリフト形	・パーチカル形																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
セクション材料		開閉方式	収納形式	ガイドレールの材質																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
※スチールタイプ	※バランス式	・スタンダード形	・溶融亜鉛めっき鋼板	・ステンレス鋼板 (SUS304)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・アルミニウムタイプ	・チェーン式	・ローヘッド形	・ステンレス鋼板																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・ファイバーグラスタイプ	・電動式	・ハイリフト形	・パーチカル形																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
建具の種類		材 種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
アルミニウム、樹脂製	※シーリング材	・ガスケット (FIX部はシーリング材)	ガイドレールの材質																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
鋼製及び鋼製軽量		※シーリング材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ステンレス製		※シーリング材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
表面形状	呼び寸法 (mm)	厚さ (mm)	色 調	防火認定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・正方形	・	・	※クリア ・熱線反射	※なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・長方形	・	・	・乳白色 ・カラー ()	・あり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
建具の種類		材 種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
アルミニウム、樹脂製	※シーリング材	・ガスケット (FIX部はシーリング材)	ガイドレールの材質																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
鋼製及び鋼製軽量		※シーリング材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ステンレス製		※シーリング材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	品 名	強度等級	材面の品質	接着性能	樹種名	寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			1種	・使用環境A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			※2種	・使用環境B																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			3種	・使用環境C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	接着性能	曲げ性能	樹種名	寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	・使用環境1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・使用環境2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
施工箇所	樹種名	見付け材面の品質	寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		※1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	心材の樹種名	化粧薄板の樹種名	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
				※1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	表面の品質	防虫処理	寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	※天然木化粧加工	・する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	・塗装加工	・しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	・化粧加工しない	・しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工箇所	厚さ (mm)	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	その他の処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
(床)	24, 12	※1類 ・2類	広葉樹 ・1等 ※2等	・する	・しない	・難燃処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
(壁、天井)	・ラワン ・しな																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		※1類 ・2類	針葉樹 ※C-D	・する	・しない	・難燃処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
施工箇所	厚さ (mm)	表板の樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
(床)	12.0	・特類	※1類	※C-D	・	・する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	※1類	※2級	・	・	・しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
施工箇所	厚さ (mm)	化粧板の樹種名	接着の程度	防虫処理	その他の処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
(壁、天井)	・3.2	・なら ・しおじ	・1類 ・2類	・する	・難燃処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	※4.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・6.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
施工箇所	厚さ (mm)	化粧加工の方法	表面性能	加工面	接着の程度	防虫処理	その他の処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
(壁、天井)	※4.0	・オーバレイ ・プリント ・塗装	・F ・FW ・W	・表面 ・両面	・1類 ・2類	・する	・難燃処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		・塗装	・SW			・しない	・防炎処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
種 類	記号	施工箇所	色 柄	厚さ (mm)	特種機能																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
※発泡層のないもの	※NC	※図示	※無地	※2.5	・帯電防止																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・	・	・	・マーブル柄	・2.0	・帯電防止																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・発泡層のあるもの	※図示	※図示	※柄物	・2.8	・帯電防止																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・			・無地		・帯電防止																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

6 内装改修工事	1 4 フローリング張り	<div>単層フローリング<div><table><tr><th>種 類</th><th>樹 種</th><th>厚さ (mm)</th><th>大きさ (mm)</th><th>緩衝材</th><th>工 法</th></tr><tr><td>・フローリング ボード</td><td>根張張用 直張用</td><td>※なら ・ ※15 ・12</td><td>幅 ※75 長さ 400以上</td><td>※合成樹脂 発泡シート ・</td><td>・釘留め工法 ・接着工法</td></tr><tr><td>・フローリング ブロック</td><td>直張用</td><td>※なら ・ ※15 ・</td><td>※303×303 ・</td><td>※合成樹脂 発泡シート ・</td><td>・モルタル 埋込み工法 ・接着工法</td></tr><tr><td>・モザイク パーケット</td><td>直張用</td><td>・なら ・ ・</td><td>・ ・ ・</td><td>※合成樹脂 発泡シート ・</td><td>接着工法</td></tr></table></div><div>単層フローリングのホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ 第三種</div><div>天然木化粧複合フローリング<div><table><tr><th>種 類</th><th>樹 種</th><th>種別又は 大きさ (mm)</th><th>防湿処理 又は緩衝材</th><th>工 法</th></tr><tr><td>・複合1種 ・複合2種 ・複合3種</td><td>根張張用 直張用</td><td>・A種 15以上 ・B種 12以上 ※C種 12以上 厚さ 12以上 幅 75以上 長さ 900以上</td><td>・防湿処理を行う ※合成樹脂発泡シート ・</td><td>・釘留め工法 ・接着工法</td></tr></table></div><div>複合フローリングのホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ 第三種</div><div>仕上げ塗装 (・塗装品 (・塗装する 施工箇所:)) (・無塗装品 (・塗装する 施工箇所:)) 種類 ※ウレタン樹脂ワニス塗り ・オイルステインのうスワックス塗り ・生地のままワックス塗り</div></div></div>	種 類	樹 種	厚さ (mm)	大きさ (mm)	緩衝材	工 法	・フローリング ボード	根張張用 直張用	※なら ・ ※15 ・12	幅 ※75 長さ 400以上	※合成樹脂 発泡シート ・	・釘留め工法 ・接着工法	・フローリング ブロック	直張用	※なら ・ ※15 ・	※303×303 ・	※合成樹脂 発泡シート ・	・モルタル 埋込み工法 ・接着工法	・モザイク パーケット	直張用	・なら ・ ・	・ ・ ・	※合成樹脂 発泡シート ・	接着工法	種 類	樹 種	種別又は 大きさ (mm)	防湿処理 又は緩衝材	工 法	・複合1種 ・複合2種 ・複合3種	根張張用 直張用	・A種 15以上 ・B種 12以上 ※C種 12以上 厚さ 12以上 幅 75以上 長さ 900以上	・防湿処理を行う ※合成樹脂発泡シート ・	・釘留め工法 ・接着工法	1 5 畳敷き	<div><table><tr><th>下地の種類</th><th>畳の種類</th></tr><tr><td>・改修種仕 表6.5.9による床組</td><td>※B種</td></tr><tr><td>・ポリスチレンフォーム床下地</td><td>※C種</td></tr></table><div>畳表及び畳床はVOC含有量が少ないものとする</div></div> <div>1 6 ポリスチレンフォーム 床下地材</div> <div>1 7 セっこうボード及び その他ボード張り</div>	下地の種類	畳の種類	・改修種仕 表6.5.9による床組	※B種	・ポリスチレンフォーム床下地	※C種	1 9 モルタル塗り	<div>防水剤（防水モルタル塗りの混入剤）<div><table><tr><th>混合割合</th><th>硬化時間</th><th>曲げ及び圧縮強度比</th><th>吸水比</th><th>透水性</th></tr><tr><td>セメント重量 の5%以下</td><td>JIS R 5201の試験8において 始発 1時間以上 終結 10時間以内</td><td>70%以上</td><td>95%以下</td><td>80%以下 (294.0kPa の水圧を 1時間かけ る)</td></tr></table></div><div>安定性、膨張性のひび割れ及びそりがなくこと。（JIS R 5201の試験9） 吸水調整材は、4章2節 表4.2.2[吸水調整剤の品質]による。 底製目地材 ・適用しない ※適用する 床目地 ・設ける（工法 ※押し目地 ・）</div></div> <div>2 1 セルフレベリング材 塗り</div> <div>2 2 浴室天井材</div> <div>2 3 フリーアクセスフロア</div> <div>2 4 可動間仕切</div> <div>2 5 移動間仕切</div> <div>2 6 トイレブース</div> <div>2 7 階段滑り止め</div> <div>2 8 階段手すり</div>	混合割合	硬化時間	曲げ及び圧縮強度比	吸水比	透水性	セメント重量 の5%以下	JIS R 5201の試験8において 始発 1時間以上 終結 10時間以内	70%以上	95%以下	80%以下 (294.0kPa の水圧を 1時間かけ る)	2 9 黒板及び ホワイトボード	<div><table><tr><th>種 類</th><th>寸法 (mm)</th><th>色 彩</th><th>備 考</th></tr><tr><td>・黒板</td><td>※鏡付け</td><td>※緑 ・黒 ※緑 ・黒</td><td>※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分</td></tr><tr><td>・ホワイト ボード</td><td>※ほうろう</td><td>※白</td><td>※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分</td></tr></table></div> <div>3 0 表示</div> <div>3 1 ブラインド</div> <div>3 2 ロールスクリーン</div> <div>3 3 カーテン</div> <div>3 4 カーテンレール</div> <div>3 5 ブラインドボックス 及びカーテンボックス</div> <div>3 6 天井点検口</div> <div>3 7 床点検口</div> <div>3 8 防煙垂れ壁</div> <div>3 9 視覚障害者用床タイル （誘導用及び 注意喚起用床材）</div>	種 類	寸法 (mm)	色 彩	備 考	・黒板	※鏡付け	※緑 ・黒 ※緑 ・黒	※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分	・ホワイト ボード	※ほうろう	※白	※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分	4 0 くつふきマット	<div><table><tr><th>材 種</th><th>受 持</th><th>備 考</th></tr><tr><td>・塩化ビニル又はゴム製 ・硬質アルミニウム合金製 ・ステンレス鋼（SUS304）製 ・</td><td>・ステンレス鋼（SUS304） ・硬質アルミニウム合金 ・</td><td></td></tr></table></div> <div>4 1 流し台ユニット</div> <div>4 2 洗面カウンター</div> <div>4 3 収納家具</div> <div>4 4 鋼製書架及び物品棚</div> <div>4 5 屋内掲示板</div>	材 種	受 持	備 考	・塩化ビニル又はゴム製 ・硬質アルミニウム合金製 ・ステンレス鋼（SUS304）製 ・	・ステンレス鋼（SUS304） ・硬質アルミニウム合金 ・	
	種 類	樹 種	厚さ (mm)	大きさ (mm)	緩衝材	工 法																																																																								
	・フローリング ボード	根張張用 直張用	※なら ・ ※15 ・12	幅 ※75 長さ 400以上	※合成樹脂 発泡シート ・	・釘留め工法 ・接着工法																																																																								
	・フローリング ブロック	直張用	※なら ・ ※15 ・	※303×303 ・	※合成樹脂 発泡シート ・	・モルタル 埋込み工法 ・接着工法																																																																								
	・モザイク パーケット	直張用	・なら ・ ・	・ ・ ・	※合成樹脂 発泡シート ・	接着工法																																																																								
	種 類	樹 種	種別又は 大きさ (mm)	防湿処理 又は緩衝材	工 法																																																																									
	・複合1種 ・複合2種 ・複合3種	根張張用 直張用	・A種 15以上 ・B種 12以上 ※C種 12以上 厚さ 12以上 幅 75以上 長さ 900以上	・防湿処理を行う ※合成樹脂発泡シート ・	・釘留め工法 ・接着工法																																																																									
	下地の種類	畳の種類																																																																												
	・改修種仕 表6.5.9による床組	※B種																																																																												
	・ポリスチレンフォーム床下地	※C種																																																																												
混合割合	硬化時間	曲げ及び圧縮強度比	吸水比	透水性																																																																										
セメント重量 の5%以下	JIS R 5201の試験8において 始発 1時間以上 終結 10時間以内	70%以上	95%以下	80%以下 (294.0kPa の水圧を 1時間かけ る)																																																																										
種 類	寸法 (mm)	色 彩	備 考																																																																											
・黒板	※鏡付け	※緑 ・黒 ※緑 ・黒	※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分																																																																											
・ホワイト ボード	※ほうろう	※白	※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分																																																																											
材 種	受 持	備 考																																																																												
・塩化ビニル又はゴム製 ・硬質アルミニウム合金製 ・ステンレス鋼（SUS304）製 ・	・ステンレス鋼（SUS304） ・硬質アルミニウム合金 ・																																																																													
特記事項 訂正事項			代表設計者 一般建築士登録番号 第 号 氏名	設計者 一般建築士登録番号 第 号 氏名	構造担当者 一般建築士登録番号 第 号 氏名	承認 設計 担当 S=non 設計年月日	工事名称 図面名称	境川スポーツセンター体育館改修工事（建築主体） 特記仕様書（4）	No. A - 0 5																																																																					

7
塗装
改修
工事

1 材料

建物内部に使用する場合はホルムアルデヒド放散量
※☆☆☆☆
建物内部に使用する塗料の材質 ・水系系
防火材料 ※屋内の壁、天井上げは防火材料とする。
・次の箇所を除き防火材料とする。（施工箇所： ）

2 下地調整

既存塗膜の除去範囲（塗替えでR種の場合）
※変化部分は除去し、活膜部分は残す。 ・図示

下地調整の種類等

下地面の種類		塗替え		新 規		ひび割れ部 の補修
木部	※R種		・RA種	・R種		
鉄鋼面	※R種		RA種			
垂鉛めっき鋼面（鋼製建具を除く）	※R種		RA種			
垂鉛めっき鋼面（鋼製建具）	※R種		RC種			
モルタル面、プaster面	※R種		・RA種 ・R種	・行う		
コンクリート面、ALCパネル面 （2-UE、2-ASE、2-FUEを除く）	※R種		・RA種 ・R種	・行う		
コンクリート面、押出成形セメント板面 （2-UE、2-ASE、2-FUEの場合）	・		・RA種 R種	・行う		
せっこうボード面、その他ボード面	※R種		・RA種 ・R種			

3 錆止め塗料塗り

錆止め塗料塗りの種類等

塗装面		塗料種別		工程種別		備 考
鉄鋼面	屋外	※A種 ・B種	※C種			
	屋内	・A種 ※B種 C種	※C種		EP-Gの場合	
垂鉛めっき鋼面	塗替え	※A種 ・B種 C種	※C種		EP-Gの場合	
	新規（鋼製建具を除く）	※A種 ・B種 C種	・C種 A種 ・B種		EP-Gの場合	
	新規鋼製建具	※A種 ・B種	A種		2-UE、2-ASE、 2-FUEは除く	

4 塗装

塗装の種類		塗装面		工 程	
		塗替え	新 規		
・合成樹脂調合ペイント塗り（SUP） 塗料の種類 ※1種	木部	※B種	※A種（屋外） ※B種（屋内）		
	鉄鋼面	※B種	・A種 ・B種		
	垂鉛めっき鋼面 （鋼製建具を除く）	※B種	※B種		
	垂鉛めっき鋼面（鋼製建具）	※A種	※B種		
・クリヤラッカー塗り（GL）	木部	・A種 ※B種	・A種 ※B種		
・フタル酸樹脂エナメル塗り（FE）	屋内木部	※B種	・A種 ・B種		
	屋内鉄鋼面	※B種	・A種 ・B種		
	屋内垂鉛めっき鋼面	※B種	・A種 ・B種		
・アクリル樹脂系水分散系塗料 塗り（NAD）	屋内コンクリート面	※B種 ・A種	※B種 ・A種		
・耐候性塗料塗り（DP）	屋内モルタル面	※B種 ・A種	※B種 ・A種		
	鉄鋼面	・	・A種		
	屋外垂鉛めっき鋼面	・	・A種		
	コンクリート面	・	・		
	押出成形セメント板面	・	・		
・つや有合成樹脂エマルジョン ペイント塗り（EP-G）	屋内木部	※B種	※A種		
	屋内鉄鋼面	※B種	・A種 ・B種		
	屋内垂鉛めっき鋼面	※B種	・A種 ・B種		
	コンクリート面	※B種	・A種 ・B種		
	モルタル面・プaster面	※B種	・A種 ・B種		
	せっこうボード面	※B種	・A種 ・B種		
	その他ボード面	※B種	・A種 ・B種		
・合成樹脂エマルジョンペイント 塗り（EP）	コンクリート面	※B種	・A種 ・B種		
	モルタル面・プaster面	※B種	・A種 ・B種		
	せっこうボード面 その他ボード面	※B種	・A種 ・B種		
・合成樹脂エマルジョン模様塗料 塗り（EP-T）	屋内のコンクリート 面・モルタル面	※B種	・A種 ・B種		
	プaster面・せっ こうボード面等	RA種 RB種 RC種	A種 ・A種 ・B種 ・A種 ・B種		
・ウレタン樹脂ワニス塗り（UC）	木部	・A種 ※B種	・A種 ※B種		
・ラッカーエナメル塗り（LE）	木部		B種		
・オイルステイン塗り（OS）	木部				
・木材保護塗料塗り（WP）	木部	※B種			
・アクリル樹脂エナメル塗り （AE）	屋外コンクリート面	※B種	・A種 ・B種		
・2液ポリウレタンエナメル 塗り（2-UE）	屋内モルタル面	※B種	・A種 ・B種		
	屋外鉄鋼面	・	A種		
	屋外垂鉛めっき鋼面	・	・A種 ・B種		
	屋外コンクリート面	・	・A種 ・B種		
	屋外押出成形セメント板面	※B種	A種		
・アクリルシリコン樹脂エナメル 塗り（2-ASE）	屋外鉄鋼面	※B種	A種		
	屋外垂鉛めっき鋼面	※B種	A種		
	屋外コンクリート面	※B種 ・A種	※B種 ・A種		
	屋外押出成形セメント板面	※B種 ・A種	※B種 ・A種		
・常置乾燥形ふっ素樹脂エナメル 塗り（2-FUE）	屋外鉄鋼面	・	A種		
	屋外垂鉛めっき鋼面	・	A種		
	屋外コンクリート面	・A種 ・B種	・A種 ・B種		
	屋外押出成形セメント板面	・A種 ・B種	・A種 ・B種		
・マステック塗材塗り A種及びB種の凸凹処理 ・行う ・行わない	コンクリート面	・	・A種		
	押出成形セメント板面	・	・		
	モルタル面	・	・		
	ALCパネル面	・	・		

8
耐震
改修
工事
共通事項

1 適用範囲

工事内容
・鉄筋コンクリート造骨組
・鉄筋鉄骨コンクリート造骨組及び鉄骨造骨組の耐震改修工事の鉄筋工事
・あと施工アンカー工事
・コンクリート工事
・鉄骨工事
・グラウト工事
・連続繊維補強工事
・スリット新設工事
・免震改修工事
・制震改修工事

工事種別
・施工調査（施工計画調査、施工数量調査、調査のための破壊部分の補修）
・撤去工事（設備機器配管及び仕上げの取壊し・撤去（下地の一部又はすべてを含む）、構造物のはつり）
・鉄筋工事
・あと施工アンカー工事
・コンクリート工事
・鉄骨工事
・グラウト工事
・連続繊維補強工事
・スリット新設工事
・免震改修工事
・制震改修工事
・その他工事（土工事及地業工事）

8-1
撤去
工事

① 既存部分の撤去等

撤去範囲
②図示
既存鉄筋コンクリート内の鉄筋の切断
※図示
はつり出した鉄筋及び鉄骨の処置
※露出部分は、錆止め塗料塗りを行う
既存コンクリート面の目尻し
適用範囲
※既存コンクリートとの打継ぎ面
※既存コンクリートとモルタル又はグラウト材の充填部の接合面
目尻しの範囲
・柱、梁面 打継ぎ面又は接合面全面の15～30％程度
・壁 打継ぎ面又は接合面全面の10～15％程度
目尻しの程度
※平均深さ2～5mm（最大7mm）程度の凹面を、全体にわたってつける。

8-2
鉄筋
工事

1 鉄筋

鉄筋の種類
種類の記号
呼び名（mm）
・SD295A ※D16以下
・SD345 ※D19以下
・
網目の形状、寸法等
網目の形状、寸法（縦×横）（mm） 鉄筋の径又は呼び名（mm） 規 格
※100×100 ※6.0 JIS G 5511による
・
・
継手方法等
部 位 継手方法 呼び名（mm）
柱、梁の主筋 ※ガス圧接 ・機械式継手 ・D11～D25
その他の鉄筋（ ） ※重ね継手 ・D10～D16
鉄筋の重ね継手の長さ
※鉄筋の重ね継手の長さは、建築基準法施行令第73条による。（図示）
鉄筋の定着長さ
※鉄筋の定着長さは、建築基準法施行令第73条による。（図示）
帯筋組立の形の種別
・Ⅱ-Ⅰ形 ・Ⅱ-Ⅱ形 ・Ⅱ-Ⅲ形
鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さは目録面から算定する。
・耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。
施工箇所 改修標準仕度8.3.6の値に加上する寸法（mm）
・柱、梁、壁及び底等の外気に接する打放し面 ※10
・
鉄筋の重ね継手の長さ
※壁配筋の重ね継手の長さは、建築基準法施行令第73条による。（図示）
壁配筋の定着長さ ※図示
耐震壁の開口部補強 ※図示
圧接部の確認試験 ※超音波探傷試験 ・引張試験
割製補強筋
種 類 材 料 材 質 径 本数ピッチ等
適用箇所
※スパイラル筋 ※鉄筋コンク
リート用棒鋼 ・ ※SR235 ※φ6 2n' 434の径（mm）
（ ）
・ ※φ9 2n' 434の径（mm）
（ ）
・ はしご筋 ※鉄筋コンク
リート用棒鋼 ※SD295A ・ D10 壁面内方向筋
（ ）
（ ）
壁面外方向筋
（ ）
・
・
・

2 溶接金網

網目の形状、寸法等
網目の形状、寸法（縦×横）（mm） 鉄筋の径又は呼び名（mm） 規 格
※100×100 ※6.0 JIS G 5511による
・
・
継手方法等
部 位 継手方法 呼び名（mm）
柱、梁の主筋 ※ガス圧接 ・機械式継手 ・D11～D25
その他の鉄筋（ ） ※重ね継手 ・D10～D16
鉄筋の重ね継手の長さ
※鉄筋の重ね継手の長さは、建築基準法施行令第73条による。（図示）
鉄筋の定着長さ
※鉄筋の定着長さは、建築基準法施行令第73条による。（図示）
帯筋組立の形の種別
・Ⅱ-Ⅰ形 ・Ⅱ-Ⅱ形 ・Ⅱ-Ⅲ形
鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さは目録面から算定する。
・耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。
施工箇所 改修標準仕度8.3.6の値に加上する寸法（mm）
・柱、梁、壁及び底等の外気に接する打放し面 ※10
・
鉄筋の重ね継手の長さ
※壁配筋の重ね継手の長さは、建築基準法施行令第73条による。（図示）
壁配筋の定着長さ ※図示
耐震壁の開口部補強 ※図示
圧接部の確認試験 ※超音波探傷試験 ・引張試験
割製補強筋
種 類 材 料 材 質 径 本数ピッチ等
適用箇所
※スパイラル筋 ※鉄筋コンク
リート用棒鋼 ・ ※SR235 ※φ6 2n' 434の径（mm）
（ ）
・ ※φ9 2n' 434の径（mm）
（ ）
・ はしご筋 ※鉄筋コンク
リート用棒鋼 ※SD295A ・ D10 壁面内方向筋
（ ）
（ ）
壁面外方向筋
（ ）
・
・
・

3 鉄筋の継手及び定着

鉄筋の種類
種類の記号
呼び名（mm）
・SD295A ※D16以下
・SD345 ※D19以下
・
網目の形状、寸法等
網目の形状、寸法（縦×横）（mm） 鉄筋の径又は呼び名（mm） 規 格
※100×100 ※6.0 JIS G 5511による
・
・
継手方法等
部 位 継手方法 呼び名（mm）
柱、梁の主筋 ※ガス圧接 ・機械式継手 ・D11～D25
その他の鉄筋（ ） ※重ね継手 ・D10～D16
鉄筋の重ね継手の長さ
※鉄筋の重ね継手の長さは、建築基準法施行令第73条による。（図示）
鉄筋の定着長さ
※鉄筋の定着長さは、建築基準法施行令第73条による。（図示）
帯筋組立の形の種別
・Ⅱ-Ⅰ形 ・Ⅱ-Ⅱ形 ・Ⅱ-Ⅲ形
鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さは目録面から算定する。
・耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。
施工箇所 改修標準仕度8.3.6の値に加上する寸法（mm）
・柱、梁、壁及び底等の外気に接する打放し面 ※10
・
鉄筋の重ね継手の長さ
※壁配筋の重ね継手の長さは、建築基準法施行令第73条による。（図示）
壁配筋の定着長さ ※図示
耐震壁の開口部補強 ※図示
圧接部の確認試験 ※超音波探傷試験 ・引張試験
割製補強筋
種 類 材 料 材 質 径 本数ピッチ等
適用箇所
※スパイラル筋 ※鉄筋コンク
リート用棒鋼 ・ ※SR235 ※φ6 2n' 434の径（mm）
（ ）
・ ※φ9 2n' 434の径（mm）
（ ）
・ はしご筋 ※鉄筋コンク
リート用棒鋼 ※SD295A ・ D10 壁面内方向筋
（ ）
（ ）
壁面外方向筋
（ ）
・
・
・

4 鉄筋のかぶり厚さ

鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さは目録面から算定する。
・耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。
施工箇所 改修標準仕度8.3.6の値に加上する寸法（mm）
・柱、梁、壁及び底等の外気に接する打放し面 ※10
・
鉄筋の重ね継手の長さ
※壁配筋の重ね継手の長さは、建築基準法施行令第73条による。（図示）
壁配筋の定着長さ ※図示
耐震壁の開口部補強 ※図示
圧接部の確認試験 ※超音波探傷試験 ・引張試験
割製補強筋
種 類 材 料 材 質 径 本数ピッチ等
適用箇所
※スパイラル筋 ※鉄筋コンク
リート用棒鋼 ・ ※SR235 ※φ6 2n' 434の径（mm）
（ ）
・ ※φ9 2n' 434の径（mm）
（ ）
・ はしご筋 ※鉄筋コンク
リート用棒鋼 ※SD295A ・ D10 壁面内方向筋
（ ）
（ ）
壁面外方向筋
（ ）
・
・
・

5 壁の配筋

壁配筋の重ね継手の長さ
※壁配筋の重ね継手の長さは、建築基準法施行令第73条による。（図示）
壁配筋の定着長さ ※図示
耐震壁の開口部補強 ※図示
圧接部の確認試験 ※超音波探傷試験 ・引張試験
割製補強筋
種 類 材 料 材 質 径 本数ピッチ等
適用箇所
※スパイラル筋 ※鉄筋コンク
リート用棒鋼 ・ ※SR235 ※φ6 2n' 434の径（mm）
（ ）
・ ※φ9 2n' 434の径（mm）
（ ）
・ はしご筋 ※鉄筋コンク
リート用棒鋼 ※SD295A ・ D10 壁面内方向筋
（ ）
（ ）
壁面外方向筋
（ ）
・
・
・

6 壁開口部の補強

圧接部の確認試験 ※超音波探傷試験 ・引張試験
割製補強筋
種 類 材 料 材 質 径 本数ピッチ等
適用箇所
※スパイラル筋 ※鉄筋コンク
リート用棒鋼 ・ ※SR235 ※φ6 2n' 434の径（mm）
（ ）
・ ※φ9 2n' 434の径（mm）
（ ）
・ はしご筋 ※鉄筋コンク
リート用棒鋼 ※SD295A ・ D10 壁面内方向筋
（ ）
（ ）
壁面外方向筋
（ ）
・
・
・

7 ガス圧接

圧接部の確認試験 ※超音波探傷試験 ・引張試験
割製補強筋
種 類 材 料 材 質 径 本数ピッチ等
適用箇所
※スパイラル筋 ※鉄筋コンク
リート用棒鋼 ・ ※SR235 ※φ6 2n' 434の径（mm）
（ ）
・ ※φ9 2n' 434の径（mm）
（ ）
・ はしご筋 ※鉄筋コンク
リート用棒鋼 ※SD295A ・ D10 壁面内方向筋
（ ）
（ ）
壁面外方向筋
（ ）
・
・
・

8 既存構造物との取合い

割製補強筋
種 類 材 料 材 質 径 本数ピッチ等
適用箇所
※スパイラル筋 ※鉄筋コンク
リート用棒鋼 ・ ※SR235 ※φ6 2n' 434の径（mm）
（ ）
・ ※φ9 2n' 434の径（mm）
（ ）
・ はしご筋 ※鉄筋コンク
リート用棒鋼 ※SD295A ・ D10 壁面内方向筋
（ ）
（ ）
壁面外方向筋
（ ）
・
・
・

8-3
あと
施工
アン
カー
工事

1 あと施工アンカー

材料等
・金属系アンカー
セット方式 ※本体打込み式
引張耐力 ※図示
せん断耐力 ※図示
接合筋の種類、径、長さ ※図示
性能確認試験 ・実施する（試験方法及び試験数 ※図示） ・実施しない
・接着系アンカー
アンカーの種類 ※カプセル型
引張耐力 ※図示
せん断耐力 ※図示
接着剤の品質 ※有機系 ・無機系
アンカー筋の種類 ※改修標準仕度8.2.1の異形棒鋼 ・全ねじボルト
性能確認試験 ・実施する（試験方法及び試験数 ※図示） ・実施しない
探査範囲
※あと施工アンカー施工部分すべて
・図示
探査方法
※鉄筋探査機（金属探知機）により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う
・はつり出しによる
試験の適用
※実施する（試験方法 ※引張試験 ・ ）
確認強度 ※図示
・実施しない
種類 ※金属拡張系あと施工アンカーの異形差筋アンカー
径（mm） ※D10
既存壁への有効埋込み長さ（mm） ※7d（d：シアコネクタの径）
増打し壁への有効定着長さ（mm）
間隔（mm） ※500×500
シアコネクタとセパレーターの兼用 ※兼用してもよい ・兼用しない
8-4
コン
クリ
ート
工事

1 コンクリートの種類
及び強度

レディーミストコンクリートの類別 ※Ⅰ類 ・Ⅱ類
普通コンクリートの設計基準強度
設計基準強度F_c（N/mm²） 適用箇所
・24 ・基礎、地中梁、床版、土間
・18 ・捨てコン
軽量コンクリートの設計基準強度等
設計基準強度F_c（N/mm²） 気乾単位容積質量（t/m³） 種 別 適用箇所
・27 ・Ⅰ種 ・2種
・
・Ⅰ種 ・2種
コンクリートの仕上り
部材の位置及び断面寸法の許容差
※改修標準仕度8.1.2による
（適用箇所： ）
合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ
種 別 適用箇所
・A種
・B種
・C種
仕上りの平たんさ
※改修標準仕度8.1.4による
（適用箇所： ）
セメント
セメントの種類
種 類 適用箇所
※普通ポルトランドセメント ・EV躯体基礎
又は混合セメントのA種
・高炉セメントB種 [G]
・フライアッシュセメント種 [G]
普通ポルトランドセメントは、JIS R 5210に示された規定のほか、水和熱が7日目で325J/g以下、かつ、28日目で402J/g以下のものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。
骨材
細骨材及び混合骨材
・フェロニッケル系スラグ骨材 [G]使用部位（ ）
・銅系スラグ骨材 [G] 使用部位（ ）
・電気炉融化石炭系スラグ骨材 使用部位（ ）
砂利及び砂のアルカリシリカ反応性による区分 ※A ・B
砕石及び砕砂のアルカリシリカ反応性による区分 ※A ・B
混和材料
種類 ※混和剤 ・混和材
混和材料の使用量 ※改修標準仕度8.5.8(a)、(b)、(c)による
コンクリート強度の気温による補正値
室内の工事における温度補正 ・行う ・行わない
設計基準強度等
種 類 設計基準強度（N/mm²） スラブ（cm） 組骨材の最大寸法（mm） 適用箇所
※普通コンクリート ※18 ※15又は18 ※25
・軽量コンクリート ・
・20
セメントの種類
※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種
・高炉セメントB種 [G]捨コンクリート

2 コンクリートの品質

スラブ
スラブ（cm） 適用箇所
※18
・
コンクリートの仕上り
部材の位置及び断面寸法の許容差
※改修標準仕度8.1.2による
（適用箇所： ）
合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ
種 別 適用箇所
・A種
・B種
・C種
仕上りの平たんさ
※改修標準仕度8.1.4による
（適用箇所： ）
セメント
セメントの種類
種 類 適用箇所
※普通ポルトランドセメント ・EV躯体基礎
又は混合セメントのA種
・高炉セメントB種 [G]
・フライアッシュセメント種 [G]
普通ポルトランドセメントは、JIS R 5210に示された規定のほか、水和熱が7日目で325J/g以下、かつ、28日目で402J/g以下のものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。
骨材
細骨材及び混合骨材
・フェロニッケル系スラグ骨材 [G]使用部位（ ）
・銅系スラグ骨材 [G] 使用部位（ ）
・電気炉融化石炭系スラグ骨材 使用部位（ ）
砂利及び砂のアルカリシリカ反応性による区分 ※A ・B
砕石及び砕砂のアルカリシリカ反応性による区分 ※A ・B
混和材料
種類 ※混和剤 ・混和材
混和材料の使用量 ※改修標準仕度8.5.8(a)、(b)、(c)による
コンクリート強度の気温による補正値
室内の工事における温度補正 ・行う ・行わない
設計基準強度等
種 類 設計基準強度（N/mm²） スラブ（cm） 組骨材の最大寸法（mm） 適用箇所
※普通コンクリート ※18 ※15又は18 ※25
・軽量コンクリート ・
・20
セメントの種類
※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種
・高炉セメントB種 [G]捨コンクリート

3 コンクリートの材料

レディーミストコンクリートの類別 ※Ⅰ類 ・Ⅱ類
普通コンクリートの設計基準強度
設計基準強度F_c（N/mm²） 適用箇所
・24 ・基礎、地中梁、床版、土間
・18 ・捨てコン
軽量コンクリートの設計基準強度等
設計基準強度F_c（N/mm²） 気乾単位容積質量（t/m³） 種 別 適用箇所
・27 ・Ⅰ種 ・2種
・
・Ⅰ種 ・2種
コンクリートの仕上り
部材の位置及び断面寸法の許容差
※改修標準仕度8.1.2による
（適用箇所： ）
合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ
種 別 適用箇所
・A種
・B種
・C種
仕上りの平たんさ
※改修標準仕度8.1.4による
（適用箇所： ）
セメント
セメントの種類
種 類 適用箇所
※普通ポルトランドセメント ・EV躯体基礎
又は混合セメントのA種
・高炉セメントB種 [G]
・フライアッシュセメント種 [G]
普通ポルトランドセメントは、JIS R 5210に示された規定のほか、水和熱が7日目で325J/g以下、かつ、28日目で402J/g以下のものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。
骨材
細骨材及び混合骨材
・フェロニッケル系スラグ骨材 [G]使用部位（ ）
・銅系スラグ骨材 [G] 使用部位（ ）
・電気炉融化石炭系スラグ骨材 使用部位（ ）
砂利及び砂のアルカリシリカ反応性による区分 ※A ・B
砕石及び砕砂のアルカリシリカ反応性による区分 ※A ・B
混和材料
種類 ※混和剤 ・混和材
混和材料の使用量 ※改修標準仕度8.5.8(a)、(b)、(c)による
コンクリート強度の気温による補正値
室内の工事における温度補正 ・行う ・行わない
設計基準強度等
種 類 設計基準強度（N/mm²） スラブ（cm） 組骨材の最大寸法（mm） 適用箇所
※普通コンクリート ※18 ※15又は18 ※25
・軽量コンクリート ・
・20
セメントの種類
※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種
・高炉セメントB種 [G]捨コンクリート

4 コンクリートの調査
強度

コンクリート強度の気温による補正値
室内の工事における温度補正 ・行う ・行わない
設計基準強度等
種 類 設計基準強度（N/mm²） スラブ（cm） 組骨材の最大寸法（mm） 適用箇所
※普通コンクリート ※18 ※15又は18 ※25
・軽量コンクリート ・
・20
セメントの種類
※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種
・高炉セメントB種 [G]捨コンクリート

5 無筋コンクリート

コンクリート強度の気温による補正値
室内の工事における温度補正 ・行う ・行わない
設計基準強度等
種 類 設計基準強度（N/mm²） スラブ（cm） 組骨材の最大寸法（mm） 適用箇所
※普通コンクリート ※18 ※15又は18 ※25
・軽量コンクリート ・
・20
セメントの種類
※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種
・高炉セメントB種 [G]捨コンクリート

6 高い強度のコンクリート

設計基準強度
設計基準強度F_c（N/mm²） 適用箇所
・27 ・30 ・33 ・36
混和材料
※混和剤
※高性能AE減水剤標準形又は遅延形
7 断熱材兼用型枠
種 類 施工箇所 厚さ（mm） 品質等
・断熱材兼用型枠 ・木質系 ※壁（図示の範囲） ※40以下 断熱抵抗
＝厚さ／熱伝導率
＝0.676以上
（m²・K/W）
・コンクリート系
・プラスチック系
製造所 建築技術評価「建築物の断熱材兼用型枠工法の開発」において、評価を取得したもの
部位ごとのコンクリート打込み工法の指定
補強工法 打込み工法 部 位
現場打ち鉄筋 ※工法指定なし ・すべての増設壁 ・図示
コンクリート ・流し込み工法[8.19.8(a)(1)及び(b)] ・すべての増設壁 ・図示
壁の増設工事 ・圧入工法[8.19.8(a)(2)及び(c)] ・すべての増設壁 ・図示
・
・
鉄筋コンクリート柱の溶接金網巻工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法での型枠等
柱頭柱脚の隙間部間の型枠
※発泡プラスチック保温材等を埋め込む
柱頭柱脚の隙間寸法 ※図示
既存柱外周部あと打ちコンクリート又はモルタルの厚さ ※図示

8 コンクリートの打込み工法等

設計基準強度
設計基準強度F_c（N/mm²） 適用箇所
・27 ・30 ・33 ・36
混和材料
※混和剤
※高性能AE減水剤標準形又は遅延形
7 断熱材兼用型枠
種 類 施工箇所 厚さ（mm） 品質等
・断熱材兼用型枠 ・木質系 ※壁（図示の範囲） ※40以下 断熱抵抗
＝厚さ／熱伝導率
＝0.676以上
（m²・K/W）
・コンクリート系
・プラスチック系
製造所 建築技術評価「建築物の断熱材兼用型枠工法の開発」において、評価を取得したもの
部位ごとのコンクリート打込み工法の指定
補強工法 打込み工法 部 位
現場打ち鉄筋 ※工法指定なし ・すべての増設壁 ・図示
コンクリート ・流し込み工法[8.19.8(a)(1)及び(b)] ・すべての増設壁 ・図示
壁の増設工事 ・圧入工法[8.19.8(a)(2)及び(c)] ・すべての増設壁 ・図示
・
・
鉄筋コンクリート柱の溶接金網巻工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法での型枠等
柱頭柱脚の隙間部間の型枠
※発泡プラスチック保温材等を埋め込む
柱頭柱脚の隙間寸法 ※図示
既存柱外周部あと打ちコンクリート又はモルタルの厚さ ※図示

8-5
鉄骨
工事

1 鉄骨製作工場

鉄骨製作工場の加工能力
※建築基準法第77条の45第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた
（株）日本鉄骨造センター又は（株）全国鉄構工業協会の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める（ ）グレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場
・監督職員の承諾する工場
2 入熱、バス間温度の溶接条件
鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件
※鉄骨溶接基準による
適用箇所 ※柱、梁、ブレースのフランジ端部の完全溶込み溶接部
・図示（ ）
3 施工管理技術者
※適用する ・適用しない
4 鋼材
鋼材の材質等
種類の記号 適用箇所 規格等
・図示 ・図示 ※JISによる
・
・ ※JISによる
・ ※JISによる
5 高力ボルト
ボルトの区分
※トルンシヤ高力ボルト
・JIS高力ボルト
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
※（別2-1.1～1.3）による
すべり係数試験
※行わない ・行う（試験方法等： ）
6 溶融亜鉛めっき高力ボルト
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
※（別2-1.1～1.3）による
摩擦面の処理
※ブラスト処理（表面粗度50μmRz以上）
・りん酸塩処理
すべり耐力等の確認方法 ※すべり耐力試験方法等 ・図示
7 普通ボルト
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
※（別2-1.1～1.3）による
8 アンカーボルト
アンカーボルトの保持及び打込み工法の種別
・構造用（※図示 ・ ）
・建方用（・A種 ※B種 ・C種）
柱底均しモルタルの工法の種別
※A種 ・B種
9 鉄骨工作仮組
・行う ※行わない
10 溶接接合
開先の形状 ※鉄骨溶接基準による
鋼製エンドタブの切断部分 ※図示
スカリッパの形状 ※鉄骨溶接基準による
完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 ※行う ・行わない
放射線透過試験 ※行わない ・行う
マクロ試験（エンドタブ使用） ※行わない ・行う
呼び名等
呼び名 呼び長さ（mm） 適用箇所
・16
・19
・22
耐火被覆材の接着する面の塗装
・行う（※JIS K 5622 ・ ） ※行わない

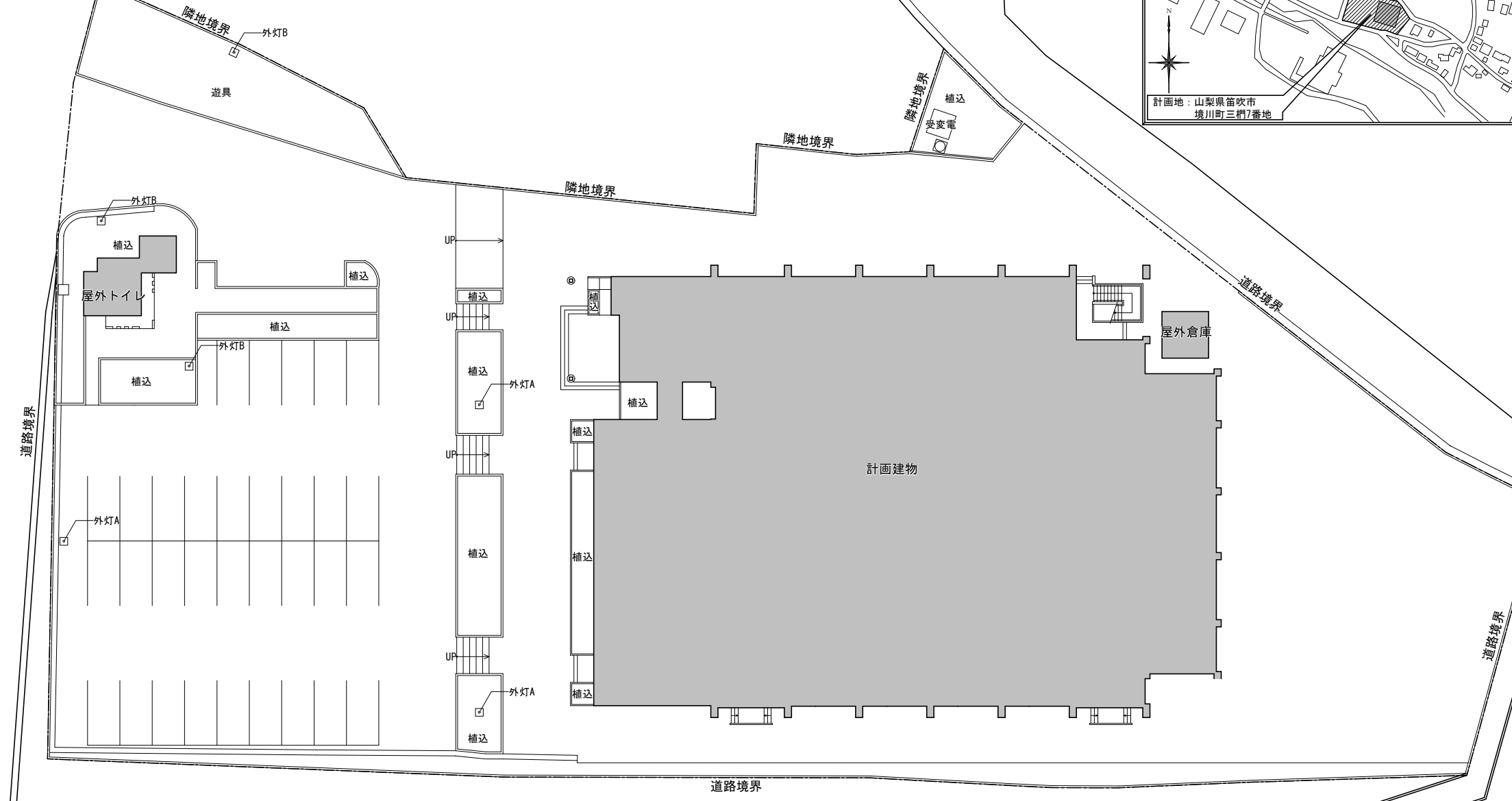
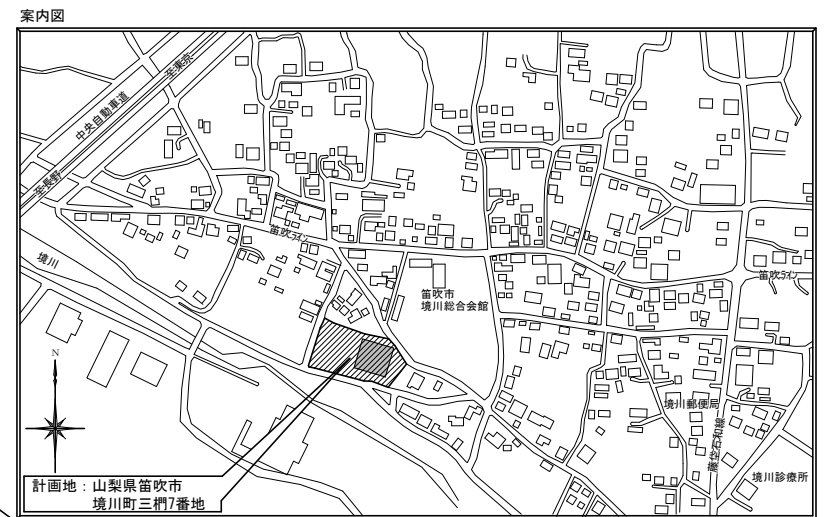
1 鉄骨製作工場

鉄骨製作工場の加工能力
※建築基準法第77条の45第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた
（株）日本鉄骨造センター又は（株）全国鉄構工業協会の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める（ ）グレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場
・監督職員の承諾する工場
2 入熱、バス間温度の溶接条件
鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件
※鉄骨溶接基準による
適用箇所 ※柱、梁、ブレースのフランジ端部の完全溶込み溶接部
・図示（ ）
3 施工管理技術者
※適用する ・適用しない
4 鋼材
鋼材の材質等
種類の記号 適用箇所 規格等
・図示 ・図示 ※JISによる
・
・ ※JISによる
・ ※JISによる
5 高力ボルト
ボルトの区分
※トルンシヤ高力ボルト
・JIS高力ボルト
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
※（別2-1.1～1.3）による
すべり係数試験
※行わない ・行う（試験方法等： ）
6 溶融亜鉛めっき高力ボルト
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
※（別2-1.1～1.3）による
摩擦面の処理
※ブラスト処理（表面粗度50μmRz以上）
・りん酸塩処理
すべり耐力等の確認方法 ※すべり耐力試験方法等 ・図示
7 普通ボルト
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
※（別2-1.1～1.3）による
8 アンカーボルト
アンカーボルトの保持及び打込み工法の種別
・構造用（※図示 ・ ）
・建方用（・A種 ※B種 ・C種）
柱底均しモルタルの工法の種別
※A種 ・B種
9 鉄骨工作仮組
・行う ※行わない
10 溶接接合
開先の形状 ※鉄骨溶接基準による
鋼製エンドタブの切断部分 ※図示
スカリッパの形状 ※鉄骨溶接基準による
完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 ※行う ・行わない
放射線透過試験 ※行わない ・行う
マクロ試験（エンドタブ使用） ※行わない ・行う
呼び名等
呼び名 呼び長さ（mm） 適用箇所
・16
・19
・22
耐火被覆材の接着する面の塗装
・行う（※JIS K 5622 ・ ） ※行わない

2 入熱、バス間温度の溶接条件

鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件
※鉄骨溶接基準による
適用箇所 ※柱、梁、ブレースのフランジ端部の完全溶込み溶接部
・図示（ ）
3 施工管理技術者
※適用する ・適用しない
4 鋼材
鋼材の材質等
種類の記号 適用箇所 規格等
・図示 ・図示 ※JISによる
・
・ ※JISによる

8-5 鉄骨工事	1 3 耐火被覆	<table><tr><th>種別等</th><th>種別</th><th>所要性能及び適用箇所</th></tr><tr><td>・耐火材吹付け</td><td>・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式吹付けロックウール ・ ・耐火板張り ・耐火材巻付け ・ラス張りモルタル塗り ・耐火塗料</td><td></td></tr><tr><td colspan="3">耐火被覆面への剥止め塗装　・行わない　・行う（適用箇所：　　）</td></tr></table>	種別等	種別	所要性能及び適用箇所	・耐火材吹付け	・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式吹付けロックウール ・ ・耐火板張り ・耐火材巻付け ・ラス張りモルタル塗り ・耐火塗料		耐火被覆面への剥止め塗装　・行わない　・行う（適用箇所：　　）			8-8 耐火スリット新設工事	1 スリットの施工	既存撤去部の配管等の配管等 ※鉄筋検査機（金属探知機）により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う ・はつり出しによる スリットの幅及び深さ　※図示	2 外断熱改修工事	断熱材の種類	<table><tr><th>種別</th><th>発泡剤の種類</th><th>ホルムアルデヒド放散による区分</th><th>厚さ（mm）</th></tr><tr><td>・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材</td><td>・ A種</td><td>・F☆☆☆☆等級</td><td>・</td></tr><tr><td>・押出法ポリスチレンフォーム保温材</td><td>・ A種</td><td>・F☆☆☆☆等級</td><td>・</td></tr><tr><td>・硬質ウレタンフォーム保温材</td><td>・ A種</td><td>・F☆☆☆☆等級</td><td>・</td></tr><tr><td>・フェノールフォーム保温材</td><td>・ A種</td><td>・F☆☆☆☆等級</td><td>・</td></tr><tr><td>・ロックウール</td><td>・</td><td>・F☆☆☆☆等級</td><td>・</td></tr><tr><td>・グラスウール</td><td>・</td><td>・F☆☆☆☆等級</td><td>・</td></tr></table>	種別	発泡剤の種類	ホルムアルデヒド放散による区分	厚さ（mm）	・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・ A種	・F☆☆☆☆等級	・	・押出法ポリスチレンフォーム保温材	・ A種	・F☆☆☆☆等級	・	・硬質ウレタンフォーム保温材	・ A種	・F☆☆☆☆等級	・	・フェノールフォーム保温材	・ A種	・F☆☆☆☆等級	・	・ロックウール	・	・F☆☆☆☆等級	・	・グラスウール	・	・F☆☆☆☆等級	・	7 PCB含有シーリング材処分	・第一次判定 現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及びPCB含有分析の要否を判定する 採取箇所数　計　箇所 採取箇所　※図示 ・第二次判定 専門分析機関にてPCB含有量の分析を行う 分析箇所数　計　箇所 ・除去処理工事 除去範囲　※図示 撤去方法　・「標準施工要領書」（日本シーリング工事業共同組合連合会・日本シーリング材工業会）による												
	種別等	種別	所要性能及び適用箇所																																																								
・耐火材吹付け	・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式吹付けロックウール ・ ・耐火板張り ・耐火材巻付け ・ラス張りモルタル塗り ・耐火塗料																																																										
耐火被覆面への剥止め塗装　・行わない　・行う（適用箇所：　　）																																																											
種別	発泡剤の種類	ホルムアルデヒド放散による区分	厚さ（mm）																																																								
・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・ A種	・F☆☆☆☆等級	・																																																								
・押出法ポリスチレンフォーム保温材	・ A種	・F☆☆☆☆等級	・																																																								
・硬質ウレタンフォーム保温材	・ A種	・F☆☆☆☆等級	・																																																								
・フェノールフォーム保温材	・ A種	・F☆☆☆☆等級	・																																																								
・ロックウール	・	・F☆☆☆☆等級	・																																																								
・グラスウール	・	・F☆☆☆☆等級	・																																																								
8-6 グラウト工事	1 モルタル及びグラウト材	<table><tr><td>構造体用モルタル ※ [8.2.6] による 柱底均しモルタル ※無収縮モルタル グラウト材 ※無収縮グラウト材（セメント、混和材、砂は無収縮モルタルに準ずる） 無収縮モルタル及び無収縮グラウト材の仕様は次による 無収縮モルタルの材料及び割合 混和材 セメント 砂 配合比 無収縮モルタルの品質及び試験方法 コンシステンシー ブリーディング 凝結時間 無収縮性 圧縮強度 付着強度 塩化物量 試験方法</td><td>セメント系（酸化カルシウム、カルシウムサルファミンート等によって膨張する性質を利用するもの）とする。 JIS R 5210（ポルトランドセメント）による普通又は早強ポルトランドセメントとする。 （社）土木学会「コンクリート標準示方書」に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。 （各重量比）（セメント＋混和材）：砂＝1：1 Jロートによる落下時間 練混ぜ完了から3分以内の値　8±2秒 練混ぜ2時間後のブリーディング率　2.0%以下 凝結開始時間　1時間以上 終結時間　10時間以内 材齢　7日　収縮しないこと 材齢　3日　25.0 N/mm²以上 材齢　28日　45.0 N/mm²以上 材齢　28日　3.0 N/mm²以上 0.30kg/m³以上 （1）日本道路公団規格JIS 312-1999（無収縮モルタル品質管理試験方法）による。 （2）塩化物量は、JIS A 5308（レディーミクストコンクリート）の9.6塩化物含有量の試験方法による。</td></tr></table>	構造体用モルタル ※ [8.2.6] による 柱底均しモルタル ※無収縮モルタル グラウト材 ※無収縮グラウト材（セメント、混和材、砂は無収縮モルタルに準ずる） 無収縮モルタル及び無収縮グラウト材の仕様は次による 無収縮モルタルの材料及び割合 混和材 セメント 砂 配合比 無収縮モルタルの品質及び試験方法 コンシステンシー ブリーディング 凝結時間 無収縮性 圧縮強度 付着強度 塩化物量 試験方法	セメント系（酸化カルシウム、カルシウムサルファミンート等によって膨張する性質を利用するもの）とする。 JIS R 5210（ポルトランドセメント）による普通又は早強ポルトランドセメントとする。 （社）土木学会「コンクリート標準示方書」に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。 （各重量比）（セメント＋混和材）：砂＝1：1 Jロートによる落下時間 練混ぜ完了から3分以内の値　8±2秒 練混ぜ2時間後のブリーディング率　2.0%以下 凝結開始時間　1時間以上 終結時間　10時間以内 材齢　7日　収縮しないこと 材齢　3日　25.0 N/mm ² 以上 材齢　28日　45.0 N/mm ² 以上 材齢　28日　3.0 N/mm ² 以上 0.30kg/m ³ 以上 （1）日本道路公団規格JIS 312-1999（無収縮モルタル品質管理試験方法）による。 （2）塩化物量は、JIS A 5308（レディーミクストコンクリート）の9.6塩化物含有量の試験方法による。	9 環境配慮改修工事	1 アスベスト含有建材の処理工事	分析によるアスベスト含有の調査 ・行う（採取箇所　※図示） 調査方法 分析方法 ※JIS A 1481（建材製品中のアスベスト含有率測定方法）による 分析結果については、監督職員に報告すること 報告書の様式 ・（社）日本作業環境測定協会発行「石綿分析結果報告書」 アスベスト粉じん濃度測定 ・行う（測定箇所　※図示） 測定時期、場所及び測定点数 測定方法 JIS K 3850-1（空気中の繊維状粒子測定方法-第1部：光学顕微鏡法及び定査電子顕微鏡法）による。 ※位相差顕微鏡法 試料採取フィルターを二分割し、一方を位相差顕微鏡法用として使用し、他方はその結果が高い場合（10本/L以上）に行う位相差・分散顕微鏡法用に保存しておく。 ・位相差・分散顕微鏡法 測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。	2 外断熱改修工事	断熱材の種類	<table><tr><th>種別</th><th>発泡剤の種類</th><th>厚さ（mm）</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材</td><td>・ A種</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・押出法ポリスチレンフォーム保温材</td><td>・保温板2種B ・保温板3種B（スキン層付き） ・</td><td>※25 ・ ※25 ・</td><td>※一部 ・接合部分 ・</td></tr><tr><td>・硬質ウレタンフォーム保温材</td><td>・ ※A種</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>現場発泡工法</td><td>・吹付け硬質ウレタンフォーム ※A種1H ※A種1H</td><td>難燃性を有するもの ※15 ・</td><td>※断熱材補修部分 ・一部 ・</td></tr></table>	種別	発泡剤の種類	厚さ（mm）	施工箇所	・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・ A種	・	・	・押出法ポリスチレンフォーム保温材	・保温板2種B ・保温板3種B（スキン層付き） ・	※25 ・ ※25 ・	※一部 ・接合部分 ・	・硬質ウレタンフォーム保温材	・ ※A種	・	・	現場発泡工法	・吹付け硬質ウレタンフォーム ※A種1H ※A種1H	難燃性を有するもの ※15 ・	※断熱材補修部分 ・一部 ・	3 屋上緑化改修工事	植栽基盤及び材料 ・屋上緑化軽量システム 芝及び地被類の種類等　※図示 工法 かん水装置　・設置する（工事区分は図示による） 既存保護層の撤去　・行う	4 断熱・防露改修工事	断熱材の種類	<table><tr><th>種別</th><th>発泡剤の種類</th><th>厚さ（mm）</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材</td><td>・ A種</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・押出法ポリスチレンフォーム保温材</td><td>・保温板2種B ・保温板3種B（スキン層付き） ・</td><td>※25 ・ ※25 ・</td><td>※一部 ・接合部分 ・</td></tr><tr><td>・硬質ウレタンフォーム保温材</td><td>・ ※A種</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>現場発泡工法</td><td>・吹付け硬質ウレタンフォーム ※A種1H ※A種1H</td><td>難燃性を有するもの ※15 ・</td><td>※断熱材補修部分 ・一部 ・</td></tr></table>	種別	発泡剤の種類	厚さ（mm）	施工箇所	・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・ A種	・	・	・押出法ポリスチレンフォーム保温材	・保温板2種B ・保温板3種B（スキン層付き） ・	※25 ・ ※25 ・	※一部 ・接合部分 ・	・硬質ウレタンフォーム保温材	・ ※A種	・	・	現場発泡工法	・吹付け硬質ウレタンフォーム ※A種1H ※A種1H	難燃性を有するもの ※15 ・	※断熱材補修部分 ・一部 ・	5 屋上緑化改修工事	植栽基盤及び材料 ・屋上緑化軽量システム 芝及び地被類の種類等　※図示 工法 かん水装置　・設置する（工事区分は図示による） 既存保護層の撤去　・行う	6 透水性アスファルト舗装改修工事	路床の構成及び厚さ ・道断層　厚さ（mm）　※150 ・凍上抑制層　厚さ（mm）　※150 ・フィルター層　厚さ（mm）　※150 歩道部　※50 路床安定処理 ※添加材料による安定処理 添加材料の種類 ・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰（　） ・消石灰（　） 添加量（　）kg/m ³ 目視QBR　※5以上　・ ・ジオテキスタイル 単位面積質量　60g/m ² 以上 厚さ（mm）　0.5～1.0 引張強さ　98N/5cm(10kgf/5cm)以上 透水係数　1.5×10cm/sec以上 盛土の種類　・種　・B種　・C種　・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 造断層及び凍上抑制層の材料 ・道断層　※川砂、海砂又は良質な山砂 厚さは図示 ・凍上抑制層　※再生クラッシャーラン　・クラッシャーラン　・切込砂利　・砂 厚さは図示 発生土の処理　※構外搬出適切処理 ・構内指定場所に敷均し ・構内指定場所に堆積 ・構内指定場所に処分（搬出調査等を監督職員に提出する） 路床土の支持力比（QBR）試験　※行う　・行わない 路床の絞固め度試験　※行う　・行わない 砂の粒度試験　※行う　・行わない 路盤材料　・再生クラッシャーラン ・クラッシャーラン鉄鋼スラグ 路盤厚さ（mm）　車道部　※150 歩道部　※100 路盤の絞固め度試験　※行う　・行わない 舗装材料及び厚さ 車道部　※改質アスファルトⅠ型　厚さ（mm）　※50 歩道部　※ストレートアスファルト　厚さ（mm）　※30 透水性アスファルト混合物等の抽出試験　※行う　・行わない
	構造体用モルタル ※ [8.2.6] による 柱底均しモルタル ※無収縮モルタル グラウト材 ※無収縮グラウト材（セメント、混和材、砂は無収縮モルタルに準ずる） 無収縮モルタル及び無収縮グラウト材の仕様は次による 無収縮モルタルの材料及び割合 混和材 セメント 砂 配合比 無収縮モルタルの品質及び試験方法 コンシステンシー ブリーディング 凝結時間 無収縮性 圧縮強度 付着強度 塩化物量 試験方法	セメント系（酸化カルシウム、カルシウムサルファミンート等によって膨張する性質を利用するもの）とする。 JIS R 5210（ポルトランドセメント）による普通又は早強ポルトランドセメントとする。 （社）土木学会「コンクリート標準示方書」に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。 （各重量比）（セメント＋混和材）：砂＝1：1 Jロートによる落下時間 練混ぜ完了から3分以内の値　8±2秒 練混ぜ2時間後のブリーディング率　2.0%以下 凝結開始時間　1時間以上 終結時間　10時間以内 材齢　7日　収縮しないこと 材齢　3日　25.0 N/mm ² 以上 材齢　28日　45.0 N/mm ² 以上 材齢　28日　3.0 N/mm ² 以上 0.30kg/m ³ 以上 （1）日本道路公団規格JIS 312-1999（無収縮モルタル品質管理試験方法）による。 （2）塩化物量は、JIS A 5308（レディーミクストコンクリート）の9.6塩化物含有量の試験方法による。																																																									
種別	発泡剤の種類	厚さ（mm）	施工箇所																																																								
・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・ A種	・	・																																																								
・押出法ポリスチレンフォーム保温材	・保温板2種B ・保温板3種B（スキン層付き） ・	※25 ・ ※25 ・	※一部 ・接合部分 ・																																																								
・硬質ウレタンフォーム保温材	・ ※A種	・	・																																																								
現場発泡工法	・吹付け硬質ウレタンフォーム ※A種1H ※A種1H	難燃性を有するもの ※15 ・	※断熱材補修部分 ・一部 ・																																																								
種別	発泡剤の種類	厚さ（mm）	施工箇所																																																								
・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・ A種	・	・																																																								
・押出法ポリスチレンフォーム保温材	・保温板2種B ・保温板3種B（スキン層付き） ・	※25 ・ ※25 ・	※一部 ・接合部分 ・																																																								
・硬質ウレタンフォーム保温材	・ ※A種	・	・																																																								
現場発泡工法	・吹付け硬質ウレタンフォーム ※A種1H ※A種1H	難燃性を有するもの ※15 ・	※断熱材補修部分 ・一部 ・																																																								
8-7 連続繊維補強工事	1 連続繊維補強工法	連続繊維補強工法 ・「連続繊維補強材を用いた既存鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計・施工指針」（（財）日本建築防災協会発行）の第4章[補強工事の施工]による工法又は同等の性能を有する工法 ・（財）日本建築防災協会の評価を受けた工法	2 連続繊維シート	連続繊維の材料 ・炭素繊維　・アラミド繊維　・ガラス繊維 連続繊維の材質 引張強度（含浸硬化後）　・（　）N/mm ² ヤング係数（含浸硬化後）　・（　）N/mm ² 繊維目付重量　・（　）g/m ² シート厚さ　・（　）mm シート張り方向　※図示 定着方法　※図示 含浸接着樹脂　・低臭型 プライマー　・低臭型 断面修材 下地調整剤 下地処理 仕上げモルタルの除去　※行う　・行わない 下地処理の範囲　※図示 下地処理の程度　※図示 柱の隅部面の面取り 箇所　※図示 大きさ　※図示 下地調整　※行う ひび割れ部改修　・行う　・行わない 種類及び部位　※図示 引張強度試験　・行う　・行わない 試験数量　※図示 付着強度試験　・行う　・行わない 試験数量　※図示	測定記録事項 （1）除去するアスベスト含有建材の種類 （2）測定点の位置の図面 （3）測定日時、天候、気流 （4）試料採取条件 （5）標本作製方法 （6）使用顕微鏡の種類（開口数を含む） （7）計数条件（HSEテストスライドの読取りグループ番号を含む） （8）繊維数濃度（位相差顕微鏡法の場合は総繊維数濃度、位相差・分散顕微鏡法の場合はアスベスト繊維数濃度） （9）定量限界 （10）その他 アスベスト含有吹付け材の除去（レベル1）　・行う 除去対象範囲　※図示 除去工法　※改修幅径9.1.3（2）（7）（a）～（b）による 除去したアスベスト含有吹付け材等の処理 ※密封処理（二重袋梱包） ・セメント固化 除去対象範囲　※図示 作業場の隔離　・行う　・行わない アスベスト含有保温材等の除去（レベル2）　・行う 除去対象範囲　※図示 アスベスト含有成形板の除去（レベル3）　・行う	3 屋上緑化改修工事	植栽基盤及び材料 ・屋上緑化軽量システム 芝及び地被類の種類等　※図示 工法 かん水装置　・設置する（工事区分は図示による） 既存保護層の撤去　・行う	4 断熱・防露改修工事	断熱材の種類	<table><tr><th>種別</th><th>発泡剤の種類</th><th>厚さ（mm）</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材</td><td>・ A種</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・押出法ポリスチレンフォーム保温材</td><td>・保温板2種B ・保温板3種B（スキン層付き） ・</td><td>※25 ・ ※25 ・</td><td>※一部 ・接合部分 ・</td></tr><tr><td>・硬質</td></tr></table>	種別	発泡剤の種類	厚さ（mm）	施工箇所	・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・ A種	・	・	・押出法ポリスチレンフォーム保温材	・保温板2種B ・保温板3種B（スキン層付き） ・	※25 ・ ※25 ・	※一部 ・接合部分 ・	・硬質																																				
	種別	発泡剤の種類	厚さ（mm）	施工箇所																																																							
・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・ A種	・	・																																																								
・押出法ポリスチレンフォーム保温材	・保温板2種B ・保温板3種B（スキン層付き） ・	※25 ・ ※25 ・	※一部 ・接合部分 ・																																																								
・硬質																																																											



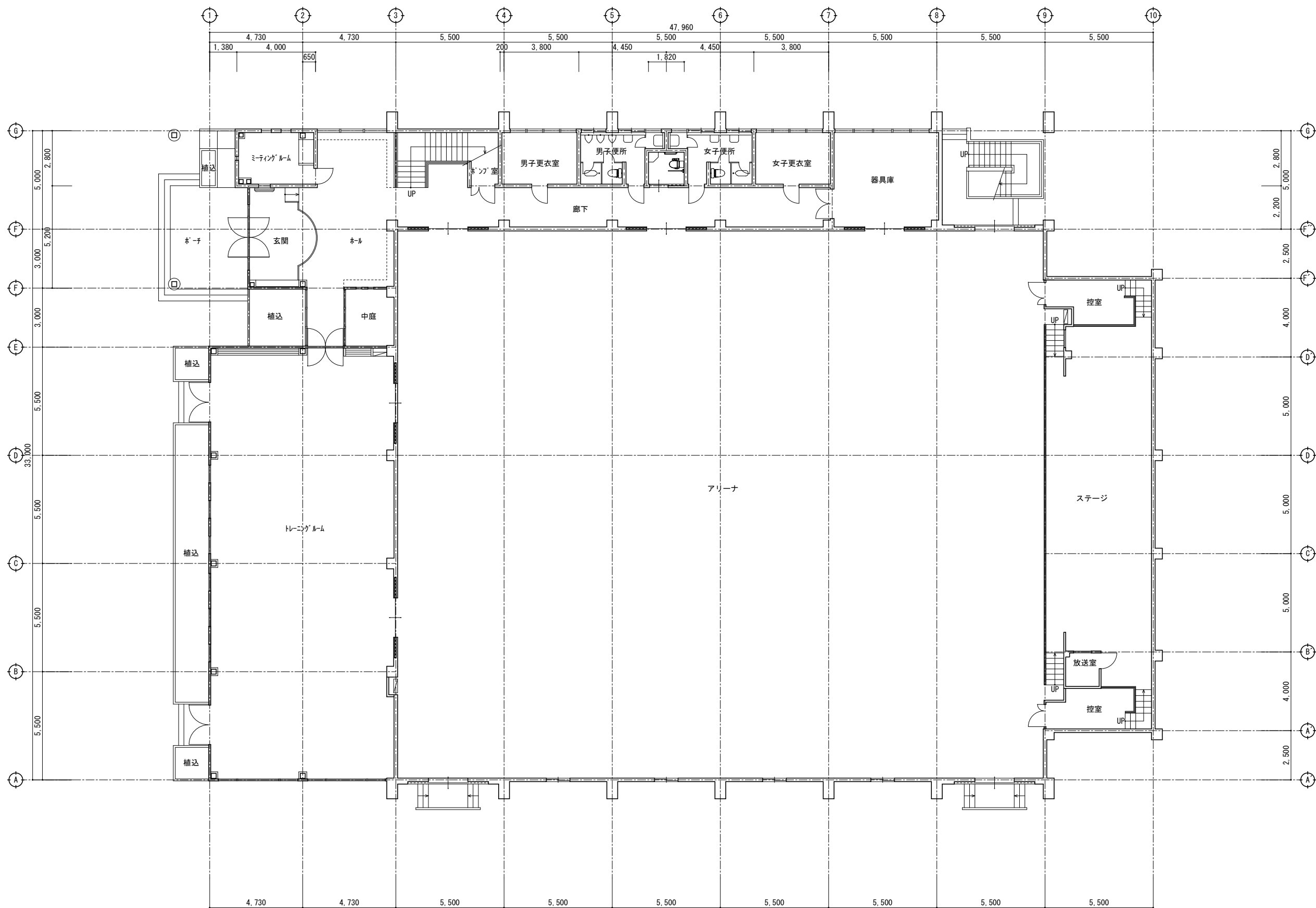
配置図 S=1:200

特記事項 訂正事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			</
--------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

外 部 仕 上 表																	
屋根	改修前	屋根：ｶﾞｰﾈｰ銅板 t=0.4（有効幅240）角ﾊﾋﾞ`定尺工法（L=5,000） 金属ﾀﾙ木仕様、ﾏﾂﾊﾞ`ｼｮﾝｼﾞ`ｵｲﾝﾄﾌｧｽﾌｧﾙﾄﾎｰﾌﾞｼﾝｸﾞ`22kg、木毛ﾎﾟﾝﾄﾞ板 t=25、母屋：C100×50×20×2.3@606、換気棟 雪止め：L-65×65×4、耐候性鋼材酸化安定促進処理、箱樋：耐酸被覆銅板 t=1.2曲げ加工 ﾎｰﾌﾞﾄﾞﾚｲﾝ：ﾀﾞｲ90φ							スロープ	改修前	磁器質150角タイル貼り、段鼻：ノンスリップ仕様						
	改修後	屋根：高圧洗浄（ｸﾚﾝｼﾝｸﾞ、清掃共）粘着層付加硫ｺﾞﾑｼｰﾄ防水 t=1.3（飾り棟共） 高耐候高日射反射率塗料、換気棟：既存のまま 雪止め：既存撤去 雪止め金具取付（@450） 箱樋：高圧洗浄（ｸﾚﾝｼﾝｸﾞ、清掃共）ｸﾚﾝｼﾝｸﾞ塗膜防水 ﾎｰﾌﾞﾄﾞﾚｲﾝ：改修用ﾄﾞﾚｲﾝ `ﾀﾞｲ90φ `ｽﾄﾚｲﾅｰ共								改修後	既存のまま						
軒天	改修前	フレキシブルボード t=6.0（目ｶｼｼ）アクリルリシン吹付 ﾎｰﾁ：アルミスﾊﾞﾝﾄﾞﾚﾙ張り							開口部	改修前	アルミサッシ ｽﾃｰﾙﾄﾞｱ						
	改修後	既存のまま 一部：フレキシブルボード t=6.0（目ｶｼｼ）アクリルリシン吹付								改修後	既存のまま						
鼻隠し	改修前	ﾎﾞ`ｼﾝｸﾞ`銅板 t1.6（焼付塗装）							樋	改修前	たて樋：白ガス管 100φ SOP						
	改修後	屋根：高圧洗浄（ｸﾚﾝｼﾝｸﾞ、清掃共）粘着層付加硫ｺﾞﾑｼｰﾄ防水 t=1.3								改修後	既存のまま						
外壁	改修前	コンクリート打放し補修の上 吹付タイル 化粧目地：ヨコ@600 20×20 ALC版 t=100 吹付タイル 一部：デザインパネル t=120															
	改修後	既存のまま															
玄関ﾎｰﾁ	改修前	磁器質150角タイル ノンスリップ仕様 ｽﾃﾝﾚｽ玄関ﾏｯﾄ 900×900															
	改修後	既存のまま															
外巾木	改修前	コンクリート打放し補修							その他	改修前							
	改修後	既存のまま								改修後							
内 部 仕 上 表																	
階	室 名		床		巾 木		壁			天 井					備 考		
			下地	仕 上	H	仕 上	下地	仕 上		下地	仕 上		廻り縁	天井高			
1F	玄関	改修前	RC	磁器質150角タイル ノンスリップ仕様	100	御影石 本磨き t=20	W	木胴縁下地 ラスカットボード t=6.0 モルタル金コテ下地 EP		LGS	PB t=9.0捨て張りの上 岩綿吸音板 t=15（ストライプ） ﾎｰﾀﾞｰ t=9.0			塩ビ	3,000 と 4,150	排水溝：ステンレス蓋 150×150 2ヶ所	
		改修後	RC	既存のまま	100	既存のまま	W	既存のまま		LGS	既存のまま			既存の まま	3,000 と 4,150	既存のまま	
	ホール 休憩コーナー	改修前	RC	モルタル金ゴテ下地 長尺塩ビシート t=2.0	100	木製 OP	W	木胴縁下地 ラスカットボード t=6.0 モルタル金コテ下地 EP コンクリート面：モルタル金コテ下地 EP		LGS	PB t=9.0捨て張りの上 岩綿吸音板 t=15（ストライプ） ﾎｰﾀﾞｰ t=9.0			塩ビ	3,000		
		改修後	RC	既存のまま	100	既存のまま	W	既存のまま		LGS	既存のまま			既存の まま	3,000	天井点検口（450×450）：1ヶ所	
	ミーティングルーム	改修前	RC		100	木製 OP	W LGS	木胴縁下地 PB t=12.0 ビニルクロス		LGS	化粧石膏ボード t=9.0			塩ビ	2,700	造り付収納棚 天板：集成材 t90 OSCL ｽﾃｰﾙｶｰﾃﾝBOX	
		改修後	RC	既存のまま	100	既存のまま	RC			LGS	既存のまま			既存の まま	2,700	既存のまま	
特記事項 訂正事項	・フレキシブルボード t=5(アスベスト含有)								代表設計者 一級建築士登録番号 第 号 氏名	設計者 一級建築士登録番号 第 号 氏名	構造担当者 一級建築士登録番号 第 号 氏名	承認 設計 担当	No. S=mon 設計年月日		工事名称 図面名称	境川スポーツセンター体育館改修工事（建築主体） 仕上表（1）	No. A - 0 9

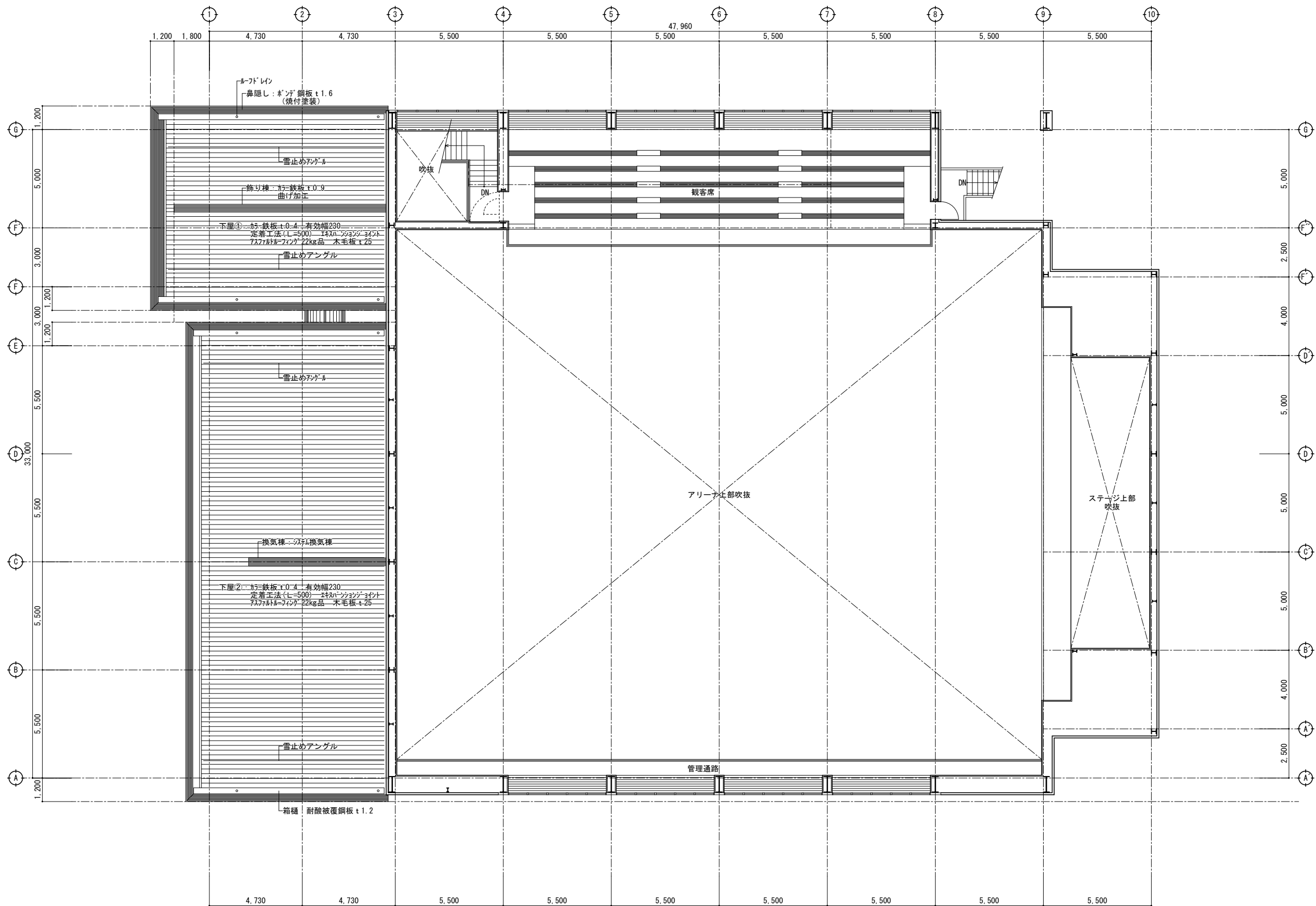
内 部 仕 上 表																	
階	室 名		床		巾 木		壁			天 井					備 考		
			下地	仕 上	H	仕 上	下地	仕 上		下地	仕 上		廻り縁	天井高			
1F	廊下	改修前	RC	モルタル金ゴテ下地 長尺塩ビシート t=2.0	100	木製 OP	RC	木胴縁下地 ラスカットボード t=6.0 モルタル金コテ下地 EP モルタル金ゴテ下地 ソフト吹付		LGS	PB t=9.0捨て張りの上 岩綿吸音板 t=15（ストライプ） ボーダー t=9.0		塩ビ	2.400	造り付下足入れ 天井点検口（450×450）：1ヶ所		
		改修後	RC	既存のまま	100	既存のまま	RC	既存のまま		LGS	既存のまま		既存のまま	2.400	既存のまま		
	トレーニングルーム	改修前	RC	モルタル金ゴテ下地 長尺塩ビシート t=2.0 既存のまま	100	木製 OP	RC	木胴縁下地 ラスカットボード t=6.0 モルタル金コテ下地 EP モルタル金ゴテ下地 ソフト吹付		LGS	PB t=9.0捨て張りの上 岩綿吸音板 t=15（ストライプ） ボーダー t=9.0		塩ビ	3,500 と 4,000	造り付収納棚 天板：集成材 t 90 OSCL スチールカーテンBOX		
		改修後	RC	既存のまま	100	既存のまま	RC	既存のまま		LGS	既存のまま		既存のまま	3,500 と 4,000	既存のまま		
	ポンプ室	改修前	RC	コンクリート金ゴテ仕上げ	100	コンクリート 打放補修	RC	コンクリート打放し補修		LGS	コンクリート打放し補修				鋳鉄製マンホール 600φ		
		改修後	RC	既存のまま	100	既存のまま	RC	既存のまま		LGS	既存のまま				既存のまま		
	男子更衣室 女子更衣室	改修前	RC	モルタル金コテ下地 タイルカーペット t=6.5 踏込部：モルタル金ゴテ下地 長尺塩ビシート t=2.0	100	木製 OP	RC	モルタル金コテ EP		LGS	PB t=9.0（目か） VP		塩ビ	2.400	上り框：集成材 スチールカーテンBOX		
		改修後	RC	既存のまま	100	既存のまま	RC	既存のまま		LGS	既存のまま		既存のまま	2.400	既存のまま		
	男子便所 女子便所	改修前	RC	磁器質50角タイル 踏込部：モルタル金ゴテ下地 長尺塩ビシート t=2.0	100	磁器質100角 タイル	RC	磁器質100角タイル		LGS	フレキシブルボード t=6.0（目か） V P		塩ビ	2,400 と 2,450	ステンレスパイプ 38φ 床見切り：ステンレス		
		改修後	RC	既存のまま 一部：磁器質50角タイル	100	既存のまま	RC	既存のまま		LGS	既存のまま		既存のまま	2,400 と 2,450	既存のまま 衛生設備改修（別途機械設備工事）		
	身障者便所	改修前	RC	モルタル金ゴテ下地 長尺塩ビシート t=2.0	100	木製 OP	RC	モルタル金コテ EP		LGS	PB t=9.0（目か） VP		塩ビ	2.400	衛生設備改修（別途機械設備工事）		
		改修後	RC	既存のまま	100	既存のまま	RC	既存のまま		LGS	既存のまま		既存のまま	2.400	既存のまま		
	器具室	改修前	RC	モルタル金ゴテ下地 長尺塩ビシート t=2.0	100	木製 OP	RC	モルタル金コテ EP		LGS	PB t=9.0（目か） VP		塩ビ	2.400			
		改修後	RC	既存のまま	100	既存のまま	RC	既存のまま		LGS	既存のまま		既存のまま	2.400			
	アリーナ	改修前	RC	システム置床 合板 t=15捨て張り カバ、サクラフローリング t=18 アリーナ全周：エキスパンションゴム 20×18	150	木製 OP	RC	木胴縁下地 有孔硬質木片セメント板 t=12.0 （ハットジョイナー仕様）EP グラスウール t 30		LGS	システム天井 Tバー アルミ型材 化粧張りグラスウール板 t=25 ワイヤーマッシュ90×90 OP		アルミ	7,700 と 11,500	床点検口 600角：4ヶ所、900×200：11ヶ所 点検用タラップ：スチール製OP 2ヶ所 天井固定スピーカー		
		改修後	RC	既存のまま	150	既存のまま	RC	既存のまま		LGS	既存仕上げ（下地共）撤去 軽量天井（2kg/㎡以下） 化粧グラスウール天井板 40K t 25 一部アルミメッシュ			7,700 と 11,500	既存のまま 天井固定スピーカー撤去		
	ステージ	改修前	RC	システム置床 合板 t=15捨て張り カバ、サクラフローリング t=18	100	木製 OP	RC	木胴縁下地 有孔硬質木片セメント板 t=12.0 （ハットジョイナー仕様）EP グラスウール t 30		LGS	有孔石膏ボード t=9.0 910×910（目透） AEP ぶどう棚：短辺 C-100×50×20×3.2 @900 OP 長辺 C-100×50×20×3.2 @450 OP			6,000	框、三方枠：集成材 OSCL		
		改修後	RC	既存のまま	100	既存のまま	RC	既存のまま		LGS	既存のまま 一部：既存仕上げ撤去 有孔石膏ボード t=9.0 910×910（目透） AEP			6,000	既存のまま		
	控室	改修前	RC	モルタル金ゴテ下地 長尺塩ビシート t=2.0	100	木製 OP	RC	木胴縁下地 有孔硬質木片セメント板 t=12.0 （ハットジョイナー仕様）EP グラスウール t 30		LGS	有孔PB t=9.0（目か） EP		塩ビ	3,900	木製階段		
		改修後	RC	既存のまま	100	既存のまま	RC	既存のまま		LGS	既存のまま		既存のまま	3,900	既存のまま		
	放送室	改修前	RC	鋼製床組 合板 t=15捨て張り 防音カーペット t=7.5	100	木製 OP	RC	有孔PB t=12.0 EP		LGS	有孔PB t=9.0（目か） EP グラスウール t 50		塩ビ	2.400			
		改修後	RC	既存のまま	100	既存のまま	RC	既存のまま		LGS	既存のまま		既存のまま	2.400			
特記事項 訂正事項							代表設計者 一級建築士登録番号 第 号 氏名		設計者 一級建築士登録番号 第 号 氏名	構造担当者 一級建築士登録番号 第 号 氏名		承認設計担当		縮尺 S=mon 設計年月日		工事名称 図面名称	No. A－10
境川スポーツセンター体育館改修工事（建築主体） 仕上表（2）																	

内 部 仕 上 表																					
階	室 名		床		巾 木		壁			天 井					備 考						
			下地	仕 上	H	仕 上	下地	仕 上		下地	仕 上		廻り縁	天井高							
2F	観客席	改修前	RC	モルタル金ゴテ下地 ウレタン塗り床	100	木製 OP	RC	木胴縁下地 有孔硬質木片セメント板 t=12.0 (ハットジョイナー仕様) EP グラスウール t 30		LGS	PB t=9.0捨て張りの上 岩綿吸音板 t=15 (ストライプ) ボーダー t=9.0		塩ビ	2,400	手摺：42.7φ OP 支柱：38φ OP 手摺子：32φ OP 段鼻：ノンスリップボム (ステンレス枠)						
		改修後	RC	既存のまま	100	既存のまま	RC	既存のまま		LGS	既存のまま		既存の まま	2,400	既存のまま 既存点検口撤去 点検口450角 (鍵付)						
	管理通路	改修前	RC	モルタル金ゴテ下地 ウレタン塗り床	100	木製 OP	RC	木胴縁下地 有孔硬質木片セメント板 t=12.0 (ハットジョイナー仕様) EP グラスウール t 30		LGS	システム天井 Tバー アルミ型材 化粧張りグラスウール板 t=25 ワイヤーマッシュ90×90 OP		アルミ	7,700 と 11,500	点検口 600角：2ヶ所 手摺：42.7φ OP						
		改修後	RC	既存のまま	100	既存のまま	RC	既存のまま		LGS	既存のまま			7,700 と 11,500	既存のまま						
共通	階段	改修前	RC	モルタル金ゴテ下地 長尺塩ビシート t=2.0	100	モルタル金コテ VP	RC	モルタル金コテ AEP		LGS	PB t=9.0捨て張りの上 岩綿吸音板 t=15 (ストライプ) ボーダー t=9.0				手摺：ステンレス製 段鼻：ノンスリップボム (ステンレス枠)						
		改修後	RC	既存のまま	100	既存のまま	RC	既存のまま		LGS	既存のまま				既存のまま						
		改修前	RC																		
		改修後	RC																		
		改修前	RC																		
		改修後	RC																		
屋外 トイレ	男子便所 女子便所	改修前	RC	磁器質100角タイル	100	磁器質100角 タイル	RC	磁器質100角タイル アクリルリシン吹付		RC	アクリルリシン吹付			2,700 と 3,700							
		改修後	RC	既存のまま 一部：磁器質100角タイル	100	既存のまま	RC	既存のまま		RC	既存のまま			2,700 と 3,700	衛生設備改修 (別途機械設備工事)						
		改修前	RC																		
		改修後																			
		改修前	RC																		
		改修後	RC																		
		改修前	RC																		
		改修後	RC																		
		改修前	RC																		
		改修後	RC																		
		改修前	RC																		
		改修後	RC																		
		改修前	RC																		
		改修後	RC																		
特記事項 訂正事項									代表設計者		設計者		構造担当者		承認設計担当		確認 Scan		工事名称 境川スポーツセンター体育館改修工事 (建築主体)		No. A - 1 1
									一級建築士登録番号 第 号		一級建築士登録番号 第 号		一級建築士登録番号 第 号						図面名称 仕上表 (3)		
									氏名		氏名		氏名						設計年月日		



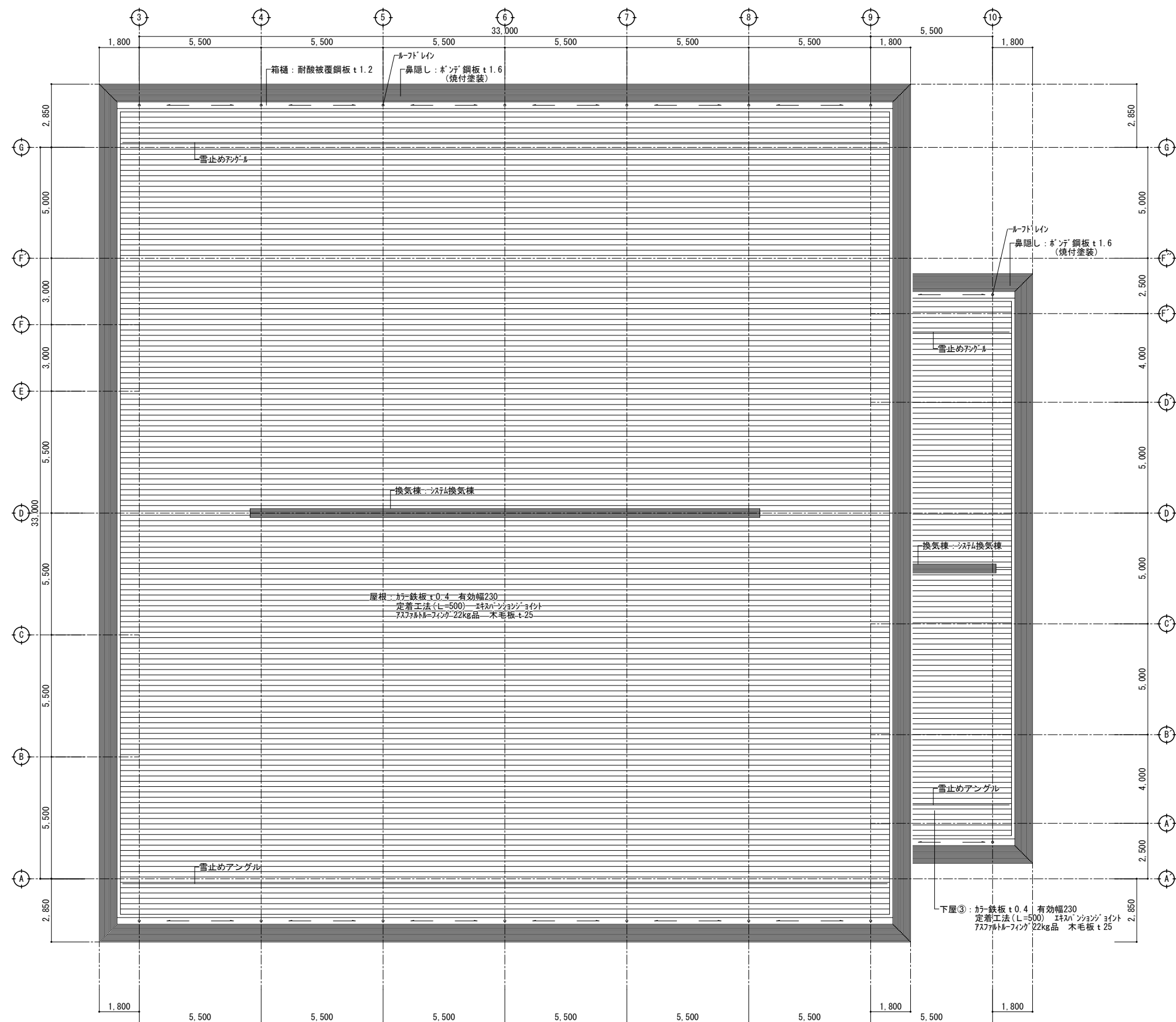
【改修前】1階平面図 S=1:100

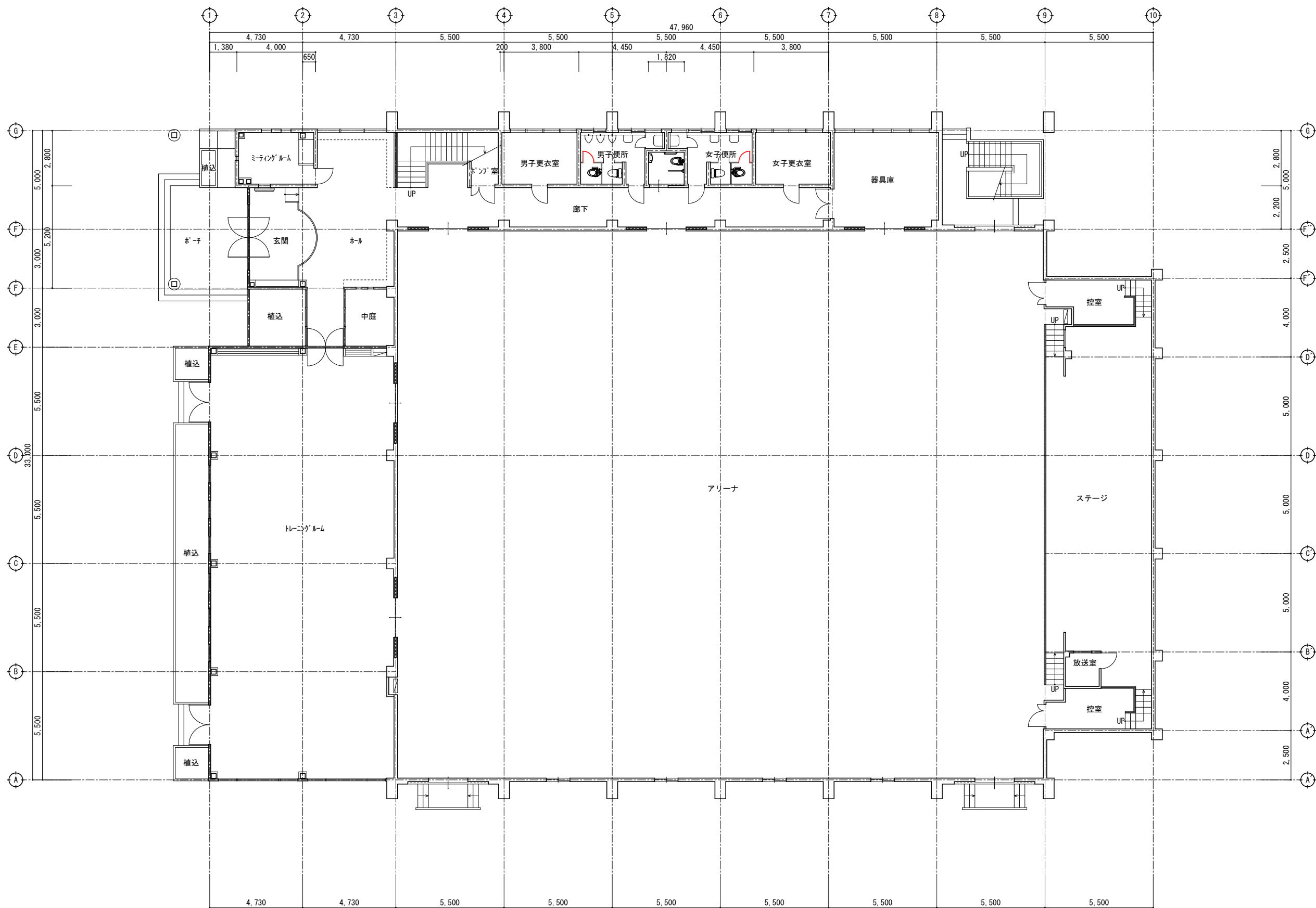
特記事項 訂正事項				代表設計者			設計者			構造担当者			承認設計担当			縮尺 S=1:100 (A1) S=1:200 (A3)			工事名称 境川スポーツセンター体育館改修工事（建築主体） 図面名称 【改修前】1階平面図	No. A - 1 2
				一般建築士登録番号 第 号			一般建築士登録番号 第 号			一般建築士登録番号 第 号										
				氏名			氏名			氏名										



【改修前】2階平面図 S=1:100

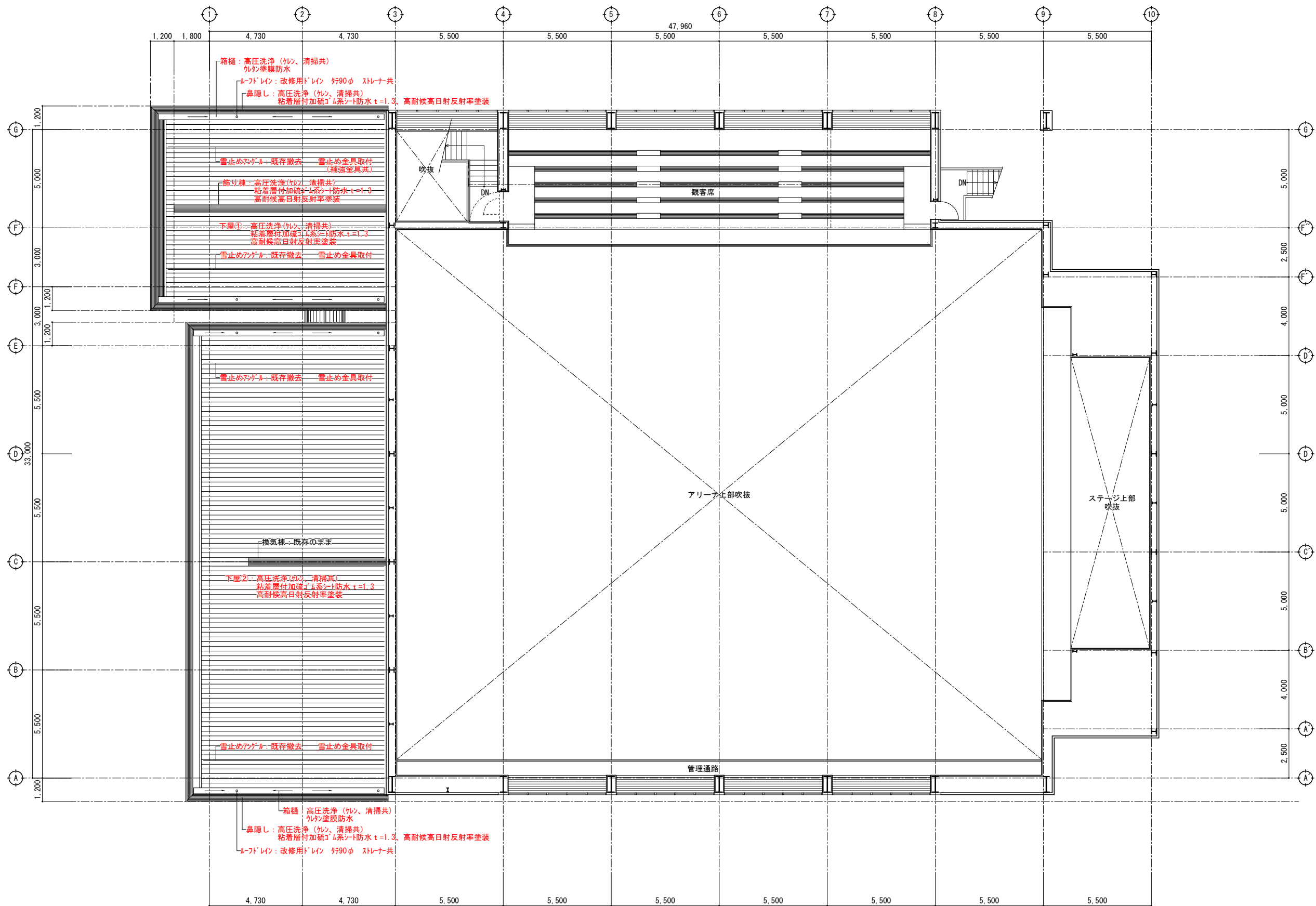
特記事項 訂正事項			代表設計者		設計者		構造担当者		承認設計担当			縮尺 S=1 : 100 (A1) S=1 : 200 (A3)		工事名称 境川スポーツセンター体育館改修工事（建築主体）	No. A - 13
			一級建築士登録番号 第 号		一級建築士登録番号 第 号		一級建築士登録番号 第 号								
			氏名		氏名		氏名					図面名称 【改修前】2階平面図			

[illegible]



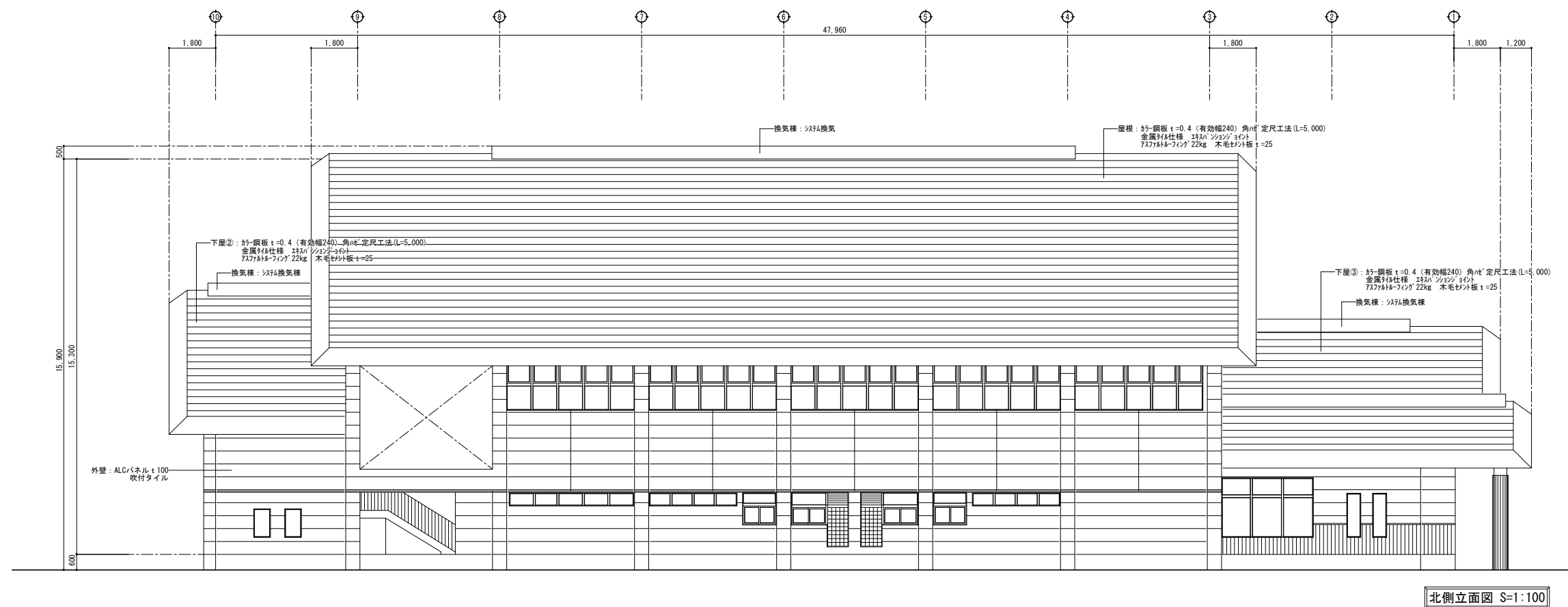
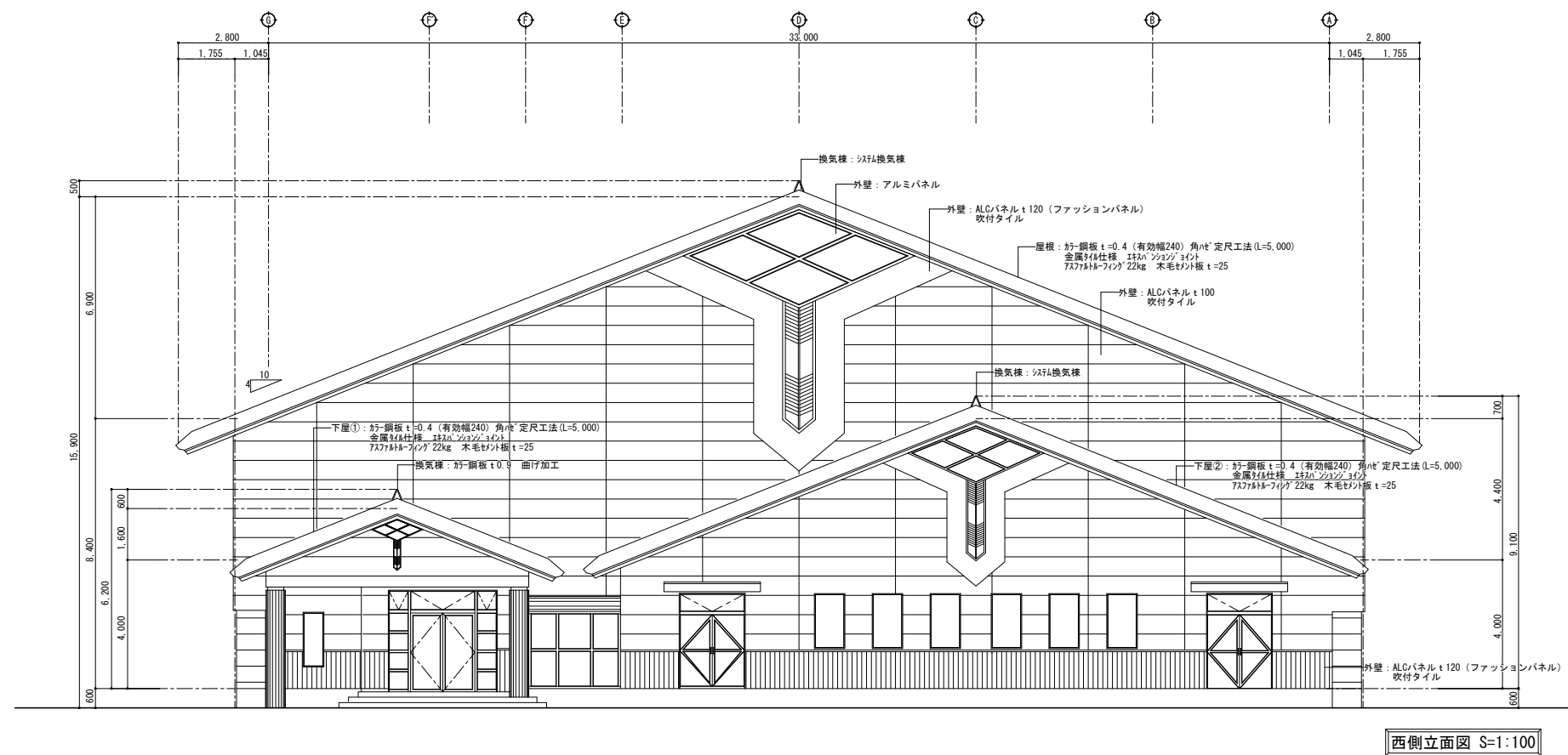
【改修後】1階平面図 S=1:100

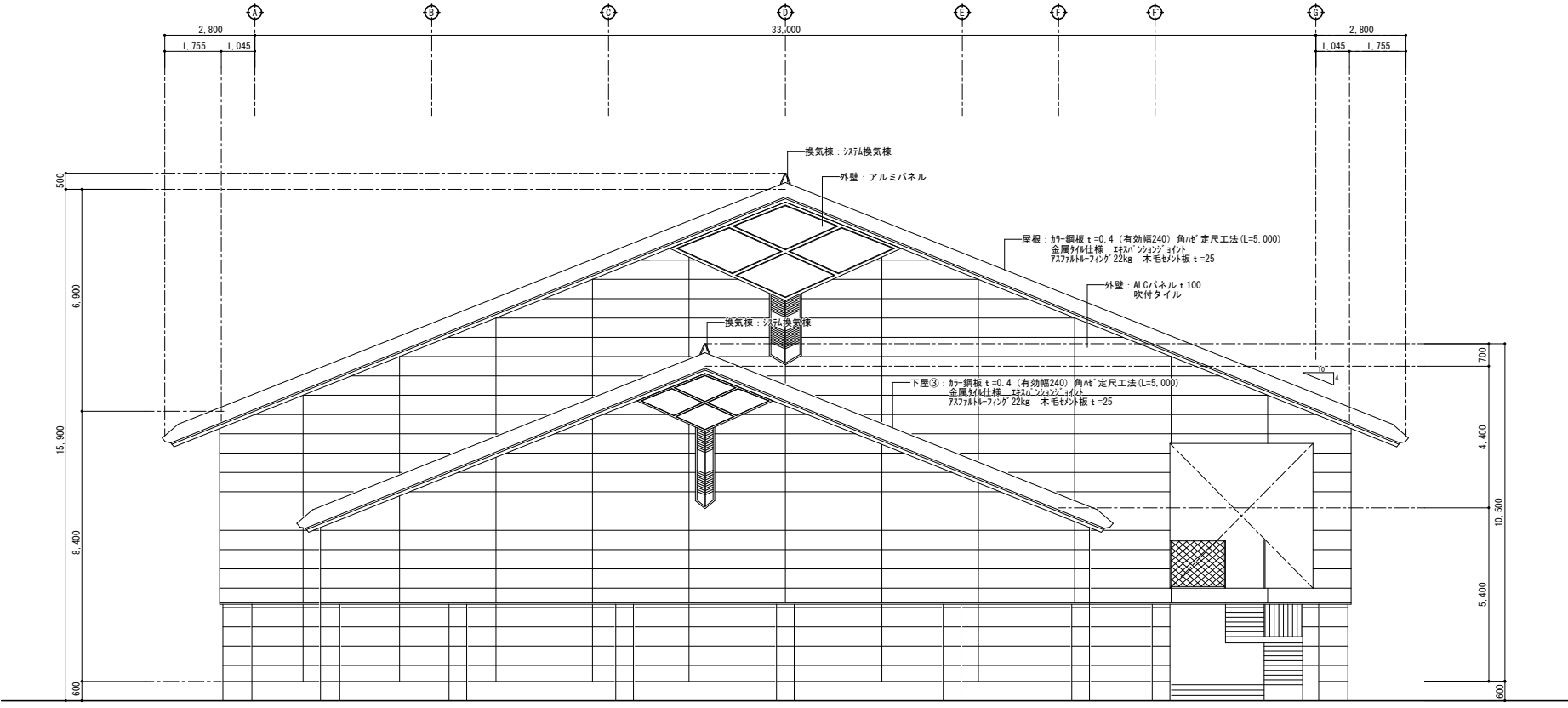
特記事項 訂正事項							承認設計担当			組 尺 S=1 : 100 (A1) S=1 : 200 (A3)		工事名称 境川スポーツセンター体育館改修工事（建築主体） 図面名称 【改修後】1 階平面図	No. A - 15
										設計年月日			
	代表設計者			設計者			構造担当者						
	一級建築士登録番号 第 号			一級建築士登録番号 第 号			一級建築士登録番号 第 号						
	氏名			氏名			氏名						



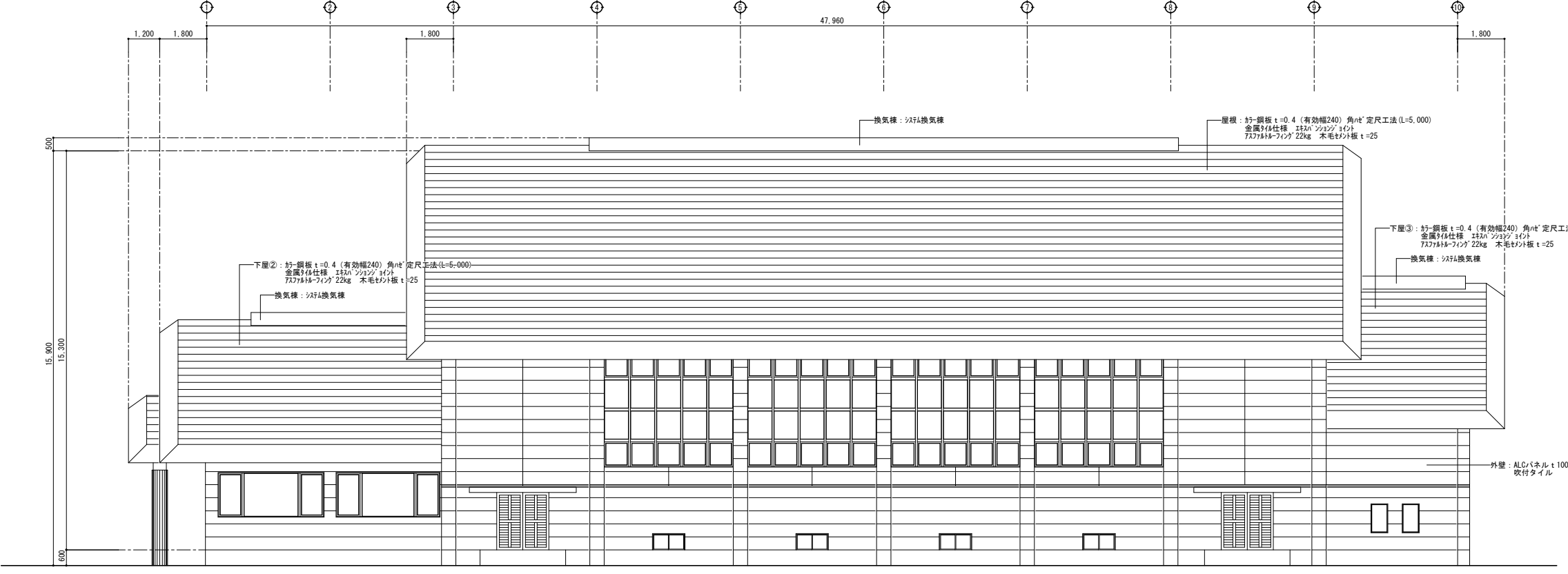
【改修後】2階平面図 S=1:100

特記事項 訂正事項				代表設計者			設計者			構造担当者			承認設計担当			縮尺 S=1: 100 (A1) S=1: 200 (A3)			工事名称 境川スポーツセンター体育館改修工事（建築主体） 図面名称 【改修後】2階平面図	No. A - 1 6
				一般建築士登録番号 第 号			一般建築士登録番号 第 号			一般建築士登録番号 第 号										
				氏名			氏名			氏名						設計年月日				

[illegible]

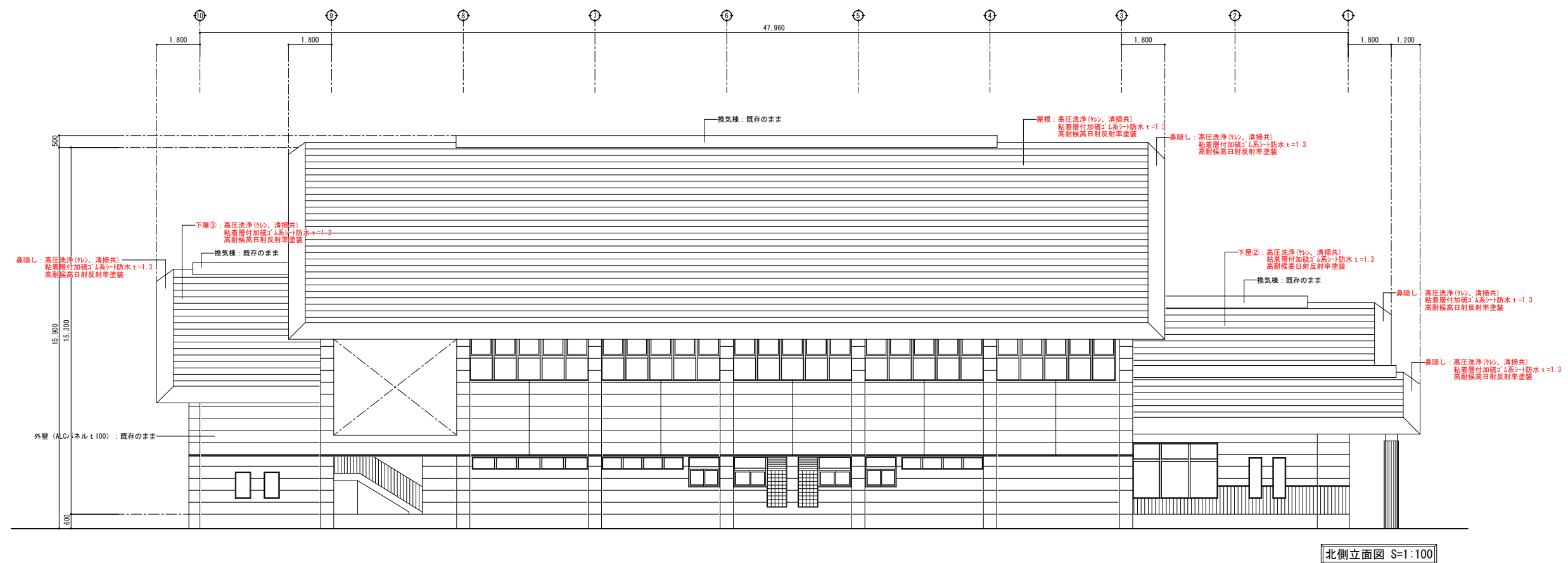


東側立面図 S=1:100

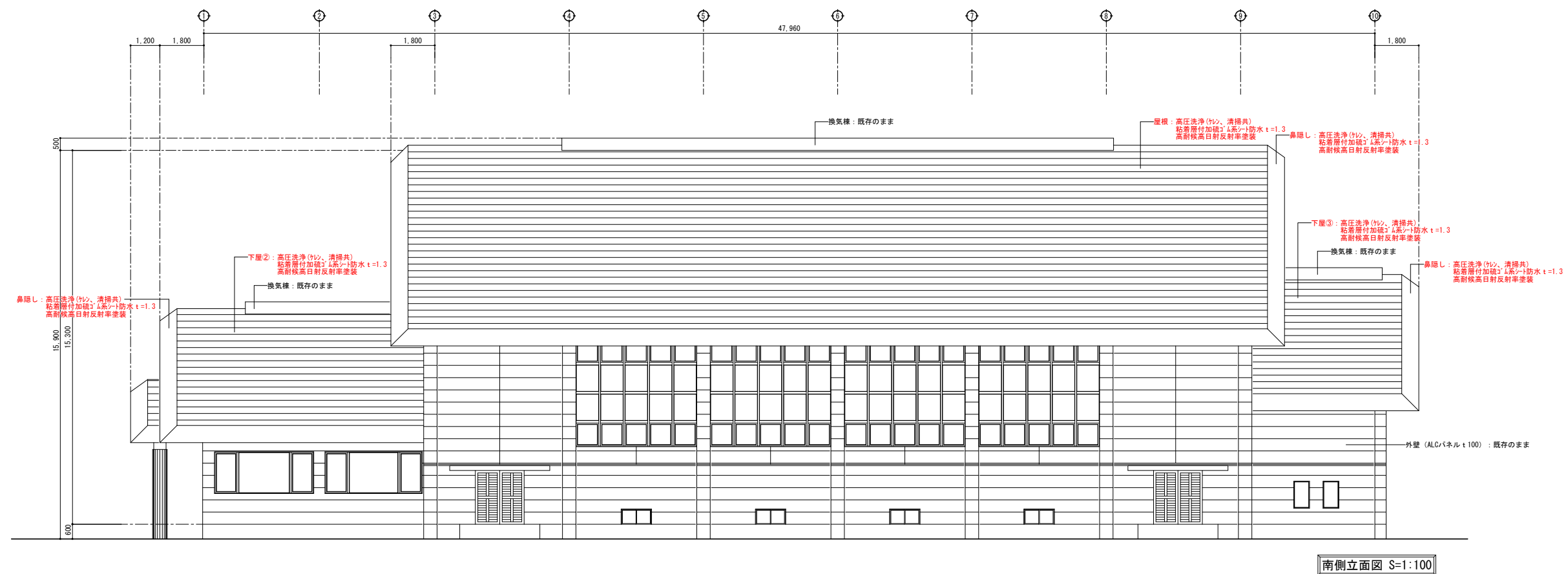


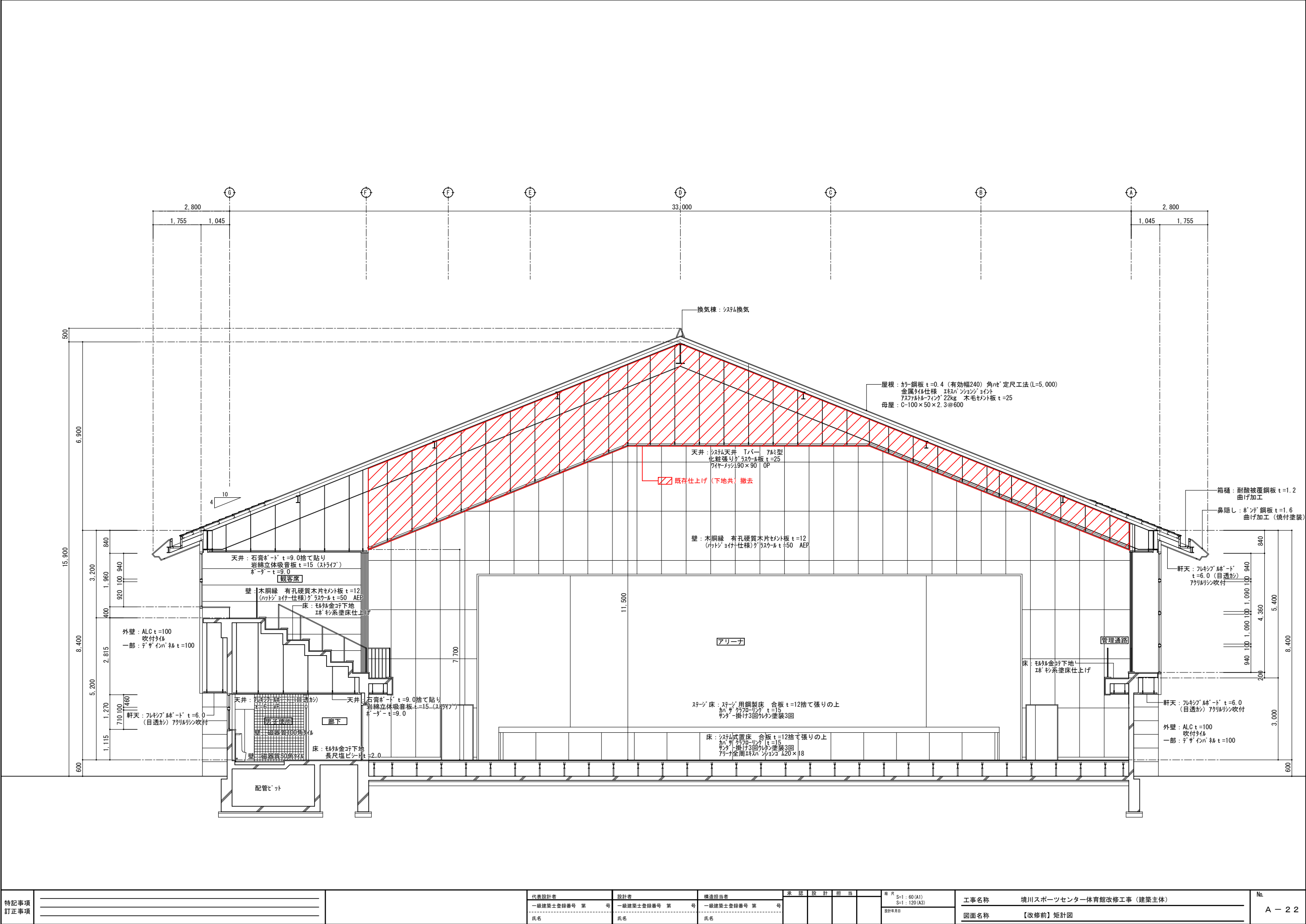
南側立面図 S=1:100

特記事項 訂正事項				代表設計者			設計者			構造担当者			承認設計担当	No. A - 19	
				一般建築士登録番号 第 号			一般建築士登録番号 第 号			一般建築士登録番号 第 号					
				氏名			氏名			氏名					
												No. S-1 : 100 (A1) S-1 : 200 (A3)		工事名称 境川スポーツセンター体育館改修工事（建築主体）	
												設計年月日		図面名称 【改修前】立面図（2）	



特記事項 訂正事項			代表設計者	設計者	構造担当者	承認	設計	担当	縮尺 S=1 : 100 (A1) S=1 : 200 (A3)	工事名称 境川スポーツセンター体育館改修工事（建築主体） 図面名称 【改修後】立面図（Ⅰ）	No. A - 20
			一級建築士登録番号 第 号	一級建築士登録番号 第 号	一級建築士登録番号 第 号						
			氏名	氏名	氏名				設計年月日		

[illegible]



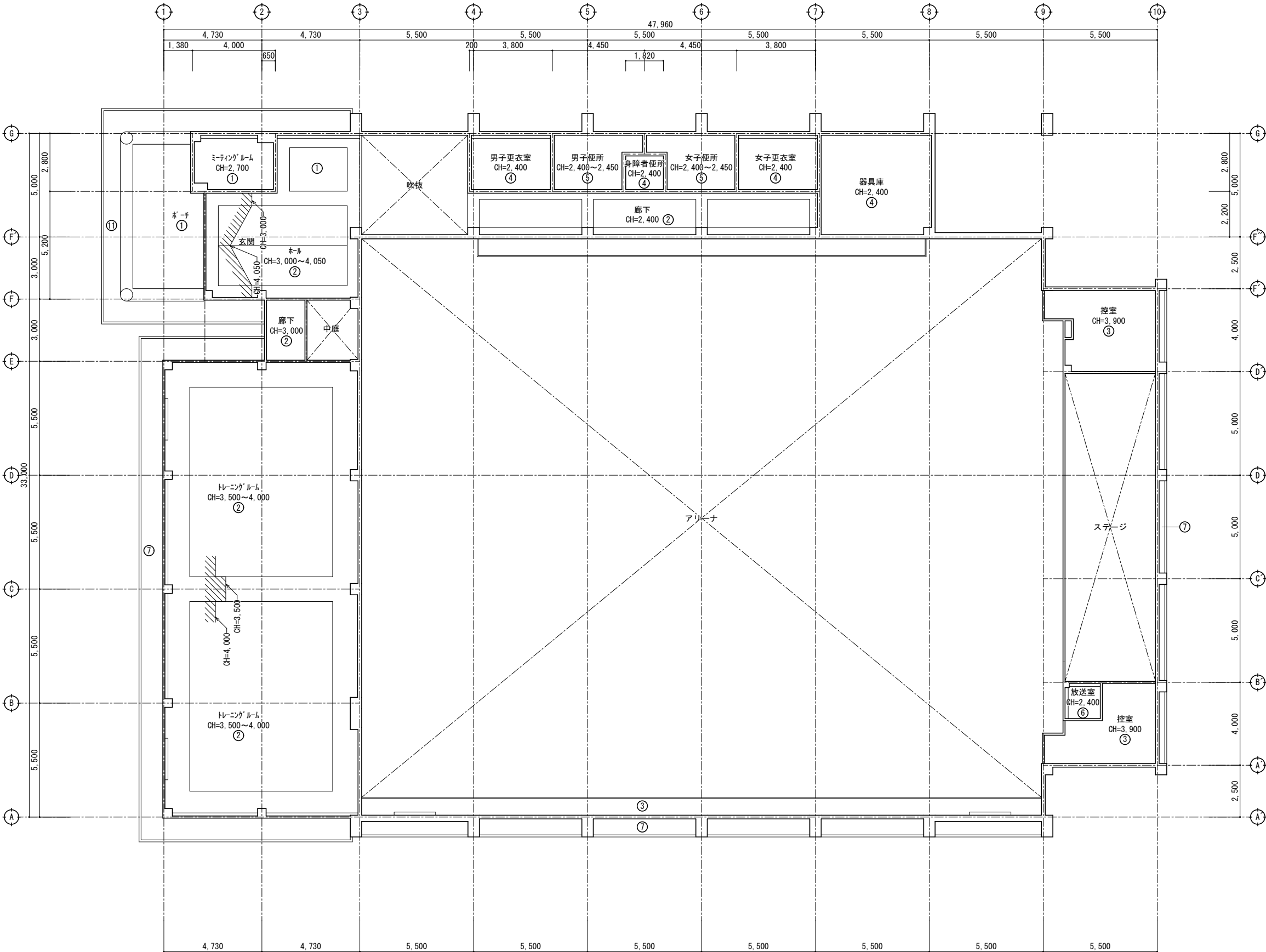
特記事項 訂正事項				代表設計者			設計者			構造担当者			承認設計担当			縮尺 S-1: 60 (A1) S-1: 120 (A3)			工事名称 境川スポーツセンター体育館改修工事（建築主体）			No. A - 22
				一般建築士登録番号 第 号			一般建築士登録番号 第 号			一般建築士登録番号 第 号												
				氏名			氏名			氏名									図面名称 【改修前】矩計図			
																			設計年月日			

凡例

天井仕上りリスト	
符号	仕上
①	化粧石膏ボード t=9.0
②	石膏ボード t=9.0捨て貼り 岩綿立体吸音板 t=15 (ストライプ) ボーダー t=9.0
③	有孔石膏ボード t=9.0 (目透かし) AEP
④	石膏ボード t=9.0 (目透かし) VP
⑤	フレキシブルボード t=6.0 (目透かし) アクリルリシン吹付
⑥	有孔石膏ボード t=9.0 (グラスウール入) (目透かし) AEP
⑦	フレキシブルボード t=6.0 (目透かし) アクリルリシン吹付
⑧	システム天井 Tバー アルミ型材 化粧張りグラスウール板 t=25 ワイヤメッシュ90×900 OP
⑨	ワイヤメッシュ天井 50×50 OP 天井裏鉄部 OP
⑩	ブドウ棚 短辺 : C-100×50×20×3.0 @900 OP 長辺 : C-100×50×20×3.0 @450 OP
⑪	アルミスバンドレル
備考	

天井改修 凡例

既存天井解体 (下地共)



【改修前】 1階天井伏図 S=1:100

特記事項 訂正事項			代表設計者		設計者		構造担当者		縮尺 S=1: 100 (A1) S=1: 200 (A3)	工事名称		No. A - 2 4
			一般建築士登録番号 第 号		一般建築士登録番号 第 号		一般建築士登録番号 第 号			境川スポーツセンター体育館改修工事（建築主体）		
			氏名		氏名		氏名		設計年月日	図面名称		
										【改修前】1 階天井伏図		

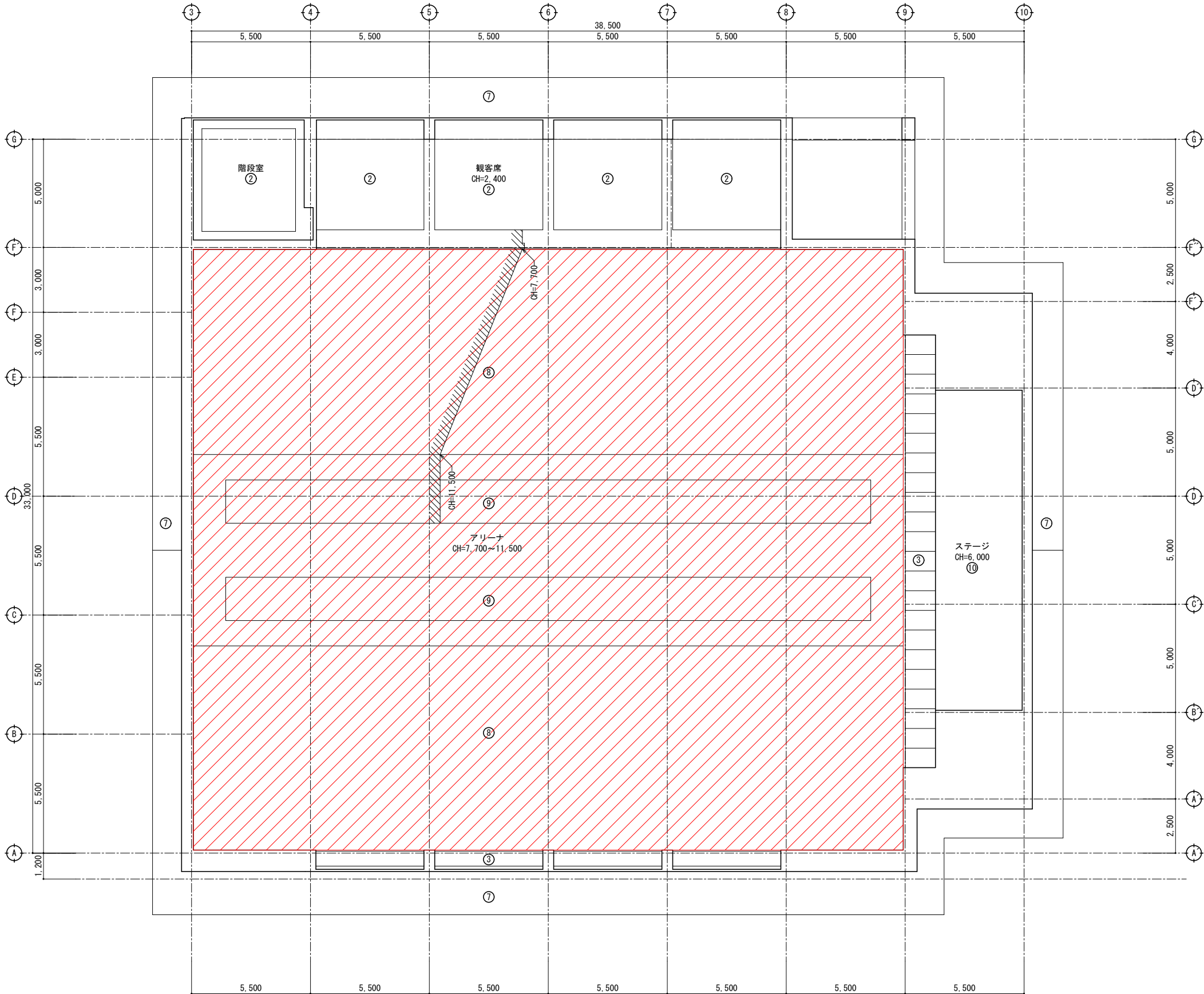
【改修前】 1階天井伏図

凡例

天 井 仕 上 げ リ ス ト	
符号	仕 上
①	化粧石膏ボード t=9.0
②	石膏ボード t=9.0捨て貼り 岩綿立体吸音板 t=15（ストライプ） ポーター t=9.0
③	有孔石膏ボード t=9.0（目透かし） AEP
④	石膏ボード t=9.0（目透かし） VP
⑤	フレキシブルボード t=6.0（目透かし） アクリルリシン吹付
⑥	有孔石膏ボード t=9.0（グラスウール入）（目透かし） AEP
⑦	フレキシブルボード t=6.0 （目透かし） アクリルリシン吹付
⑧	システム天井 Tバー アルミ型材 化粧張りグラスウール板 t=25 ワイヤーマッシュ90×90 OP
⑨	ワイヤーマッシュ天井 50×50 OP 天井裏鉄部 OP
⑩	ブドウ棚 短辺：C-100×50×20×3.0 @900 OP 長辺：C-100×50×20×3.0 @450 OP
⑪	アルミスバンドレル
備考	

天井改修 凡例

既存天井解体(下地共)



【改修前】2階天井伏図 S=1:100

特記事項
訂正事項

代表設計者	設計者	構造担当者
一般建築士登録番号 第 号	一般建築士登録番号 第 号	一般建築士登録番号 第 号
氏名	氏名	氏名

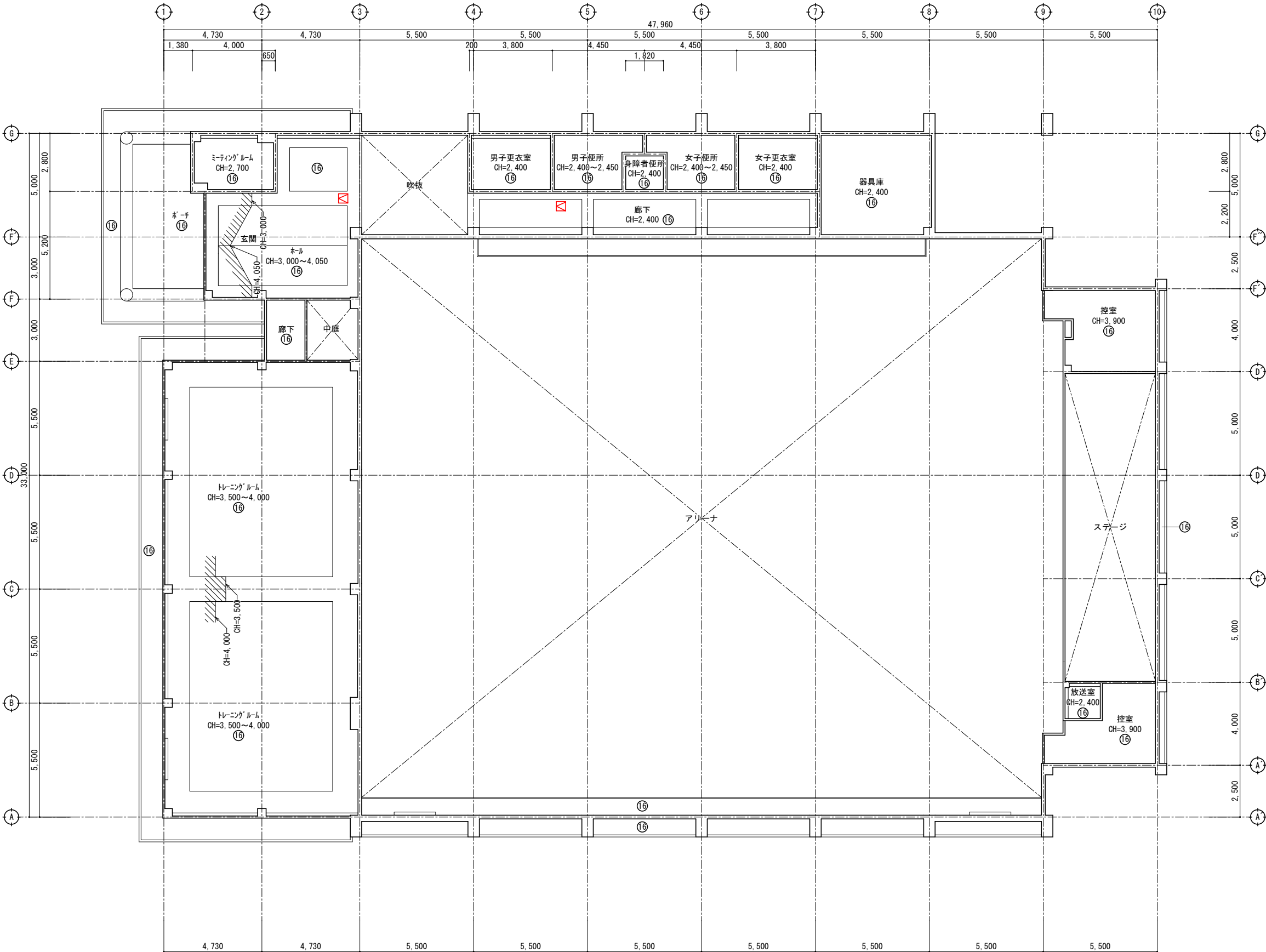
承認	設計	担当

縮尺 S=1:100(A1) S=1:200(A3)
設計年月日

工事名称	境川スポーツセンター体育館改修工事（建築主体）
図面名称	【改修前】2階天井伏図

凡例

天 井 仕 上 げ リ ス ト	
符号	仕 上
①	化粧石膏ボード t=9.0
②	石膏ボード t=9.0捨て貼り 岩綿立体吸音板 t=15（ストライプ） ポーター t=9.0
③	有孔石膏ボード t=9.0 910×910（目透かし） AEP
④	石膏ボード t=9.0 910×910（目透かし） VP
⑤	フレキシブルボード t=6.0 910×910（目透かし） アクリルリシン吹付
⑥	有孔石膏ボード t=9.0 910×910（ガラスウール入）（目透かし） AEP
⑦	フレキシブルボード t=6.0 （目透かし） アクリルリシン吹付
⑧	システム天井 Tバー アルミ型材 化粧張りグラスウール板 t=25 ワイヤメッシュ90×90 OP
⑨	ワイヤメッシュ天井 50×50 OP 天井裏鉄部 OP
⑩	ブドウ棚 短辺：C-100×50×20×3.0 @900 OP 長辺：C-100×50×20×3.0 @450 OP
⑪	アルミスバンドレル
⑫	既存仕上げ（下地共）撤去 軽量天井（2kg/㎡以下） 化粧グラスウール天井板 40K t 25
⑬	既存仕上げ（下地共）撤去 軽量天井（2kg/㎡以下） アルミメッシュ
⑭	既存仕上げ撤去 有孔石膏ボード t=9.5 （目透かし） EP
⑮	既存仕上げ撤去 フレキシブルボード t=6.0 （目透かし） アクリルリシン吹付
⑯	既存のまま
	新設天井点検口（450×450） ※軒天既存吹付劣化部：RC種アクリルリシン吹付（5.0㎡）
備考	

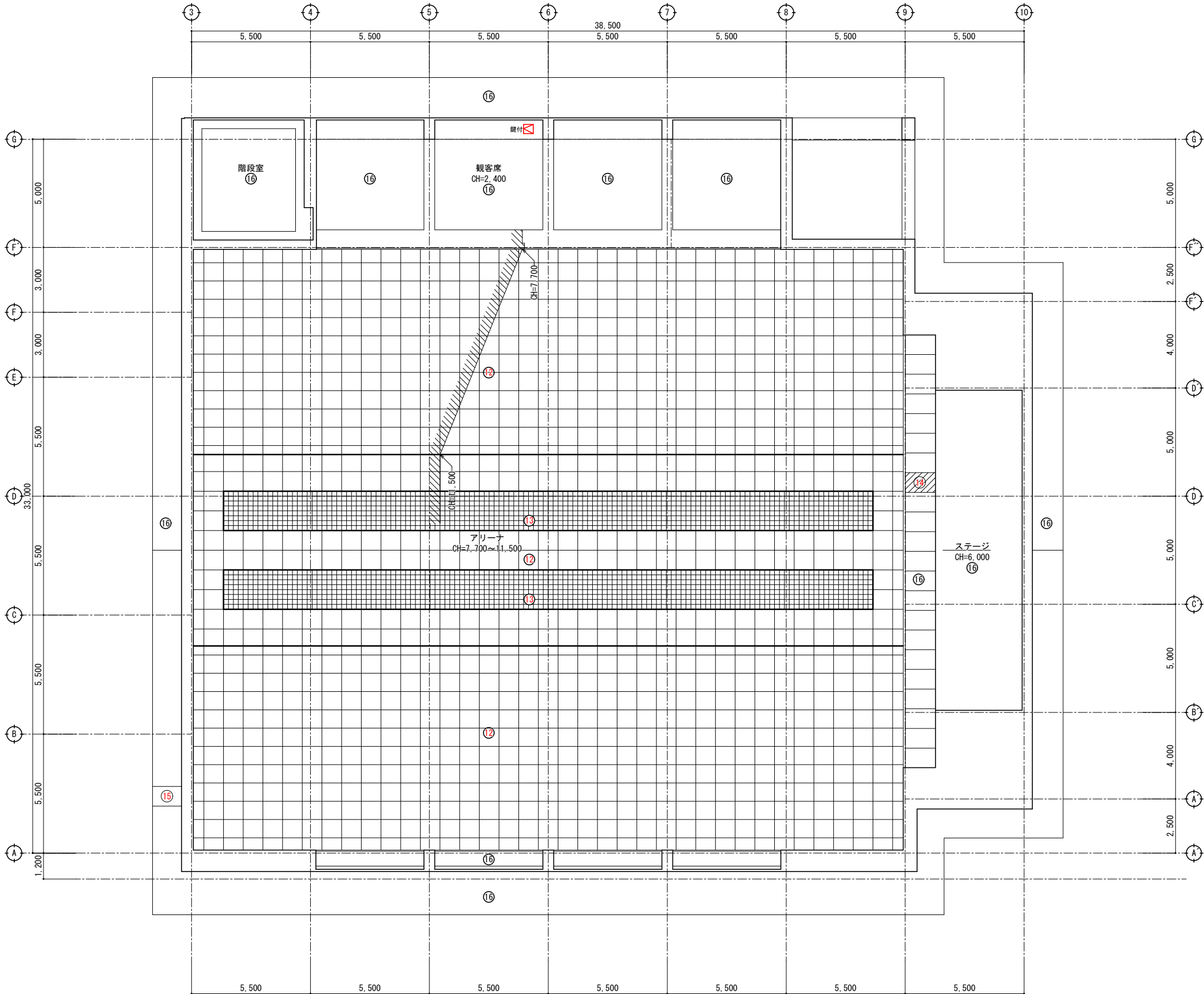
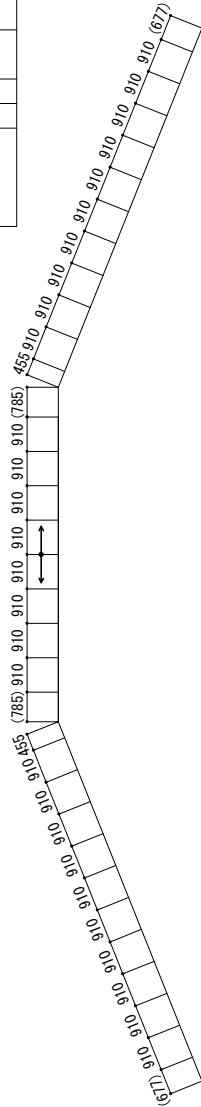


【改修後】 1 階天井伏図 S=1：100

特記事項 訂正事項			代表設計者		設計者	構造担当者		縮尺 S=1：100(A1) S=1：200(A3) 設計年月日	工事名称 境川スポーツセンター体育館改修工事（建築主体）	図面名称 【改修後】 1 階天井伏図	No. A - 2 6
			一般建築士登録番号 第	号	一般建築士登録番号 第	号	一般建築士登録番号 第				
			氏名		氏名		氏名				

凡例

天 井 仕 上 げ リ ス ト	
符号	仕 上
①	化粧石膏ボード t=9.0
②	石膏ボード t=9.0捨て貼り 岩綿立体吸音板 t=15（ストライプ） ポーター t=9.0
③	有孔石膏ボード t=9.0 910×910（目透かし） AEP
④	石膏ボード t=9.0 910×910（目透かし） VP
⑤	フレキシブルボード t=6.0 910×910（目透かし） アクリルリシン吹付
⑥	有孔石膏ボード t=9.0 910×910（ガラスウール入）（目透かし） AEP
⑦	フレキシブルボード t=6.0 （目透かし） アクリルリシン吹付
⑧	システム天井 Tバー アルミ型材 化粧張りガラスウール板 t=25 ワイヤーマッシュ90×90 OP
⑨	ワイヤーマッシュ天井 50×50 OP 天井裏鉄部 OP
⑩	ブドウ棚 短辺：C-100×50×20×3.0 @900 OP 長辺：C-100×50×20×3.0 @450 OP
⑪	アルミスバンドレル
⑫	既存仕上げ（下地共）撤去 軽量天井（2kg/㎡以下） 化粧ガラスウール天井板 40K t 25
⑬	既存仕上げ（下地共）撤去 軽量天井（2kg/㎡以下） アルミメッシュ
⑭	既存仕上げ撤去 有孔石膏ボード t=9.5 （目透かし） EP
⑮	既存仕上げ撤去 フレキシブルボード t=6.0 （目透かし） アクリルリシン吹付
⑯	既存のまま
	新設天井点検口（450×450） ※軒天既存吹付劣化部：RC種アクリルリシン吹付（5.0㎡）
備考	



【改修後】2階天井伏図 S=1:100

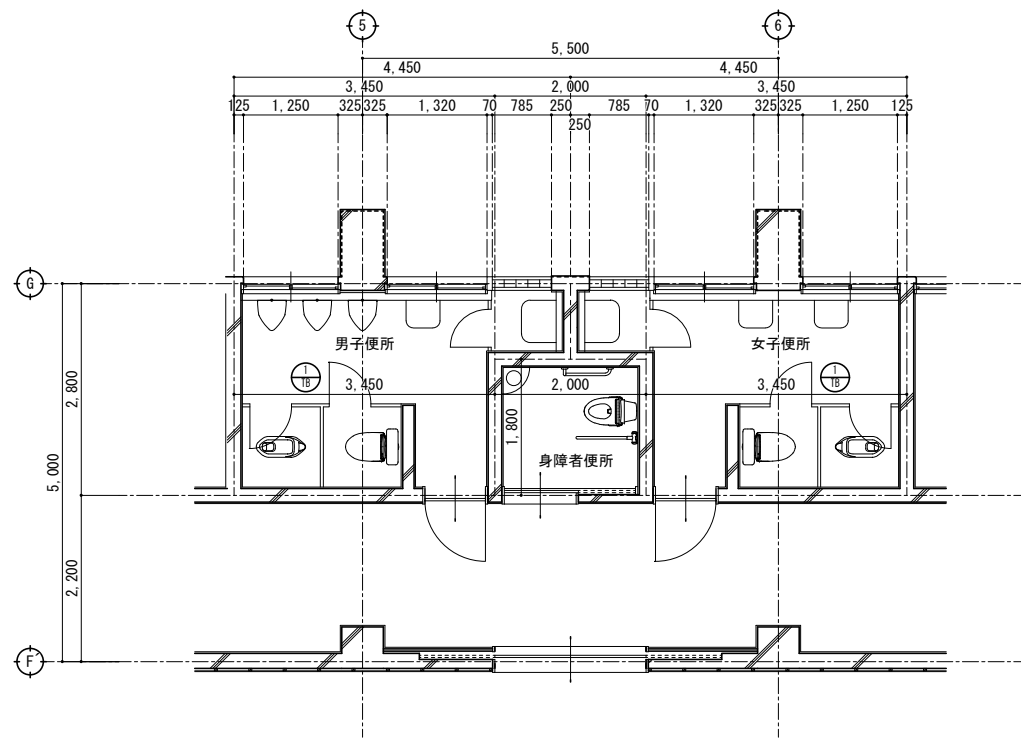
特記事項
訂正事項

代表設計者	設計者	構造担当者	承認設計担当
一般建築士登録番号 第 号	一般建築士登録番号 第 号	一般建築士登録番号 第 号	
氏名	氏名	氏名	

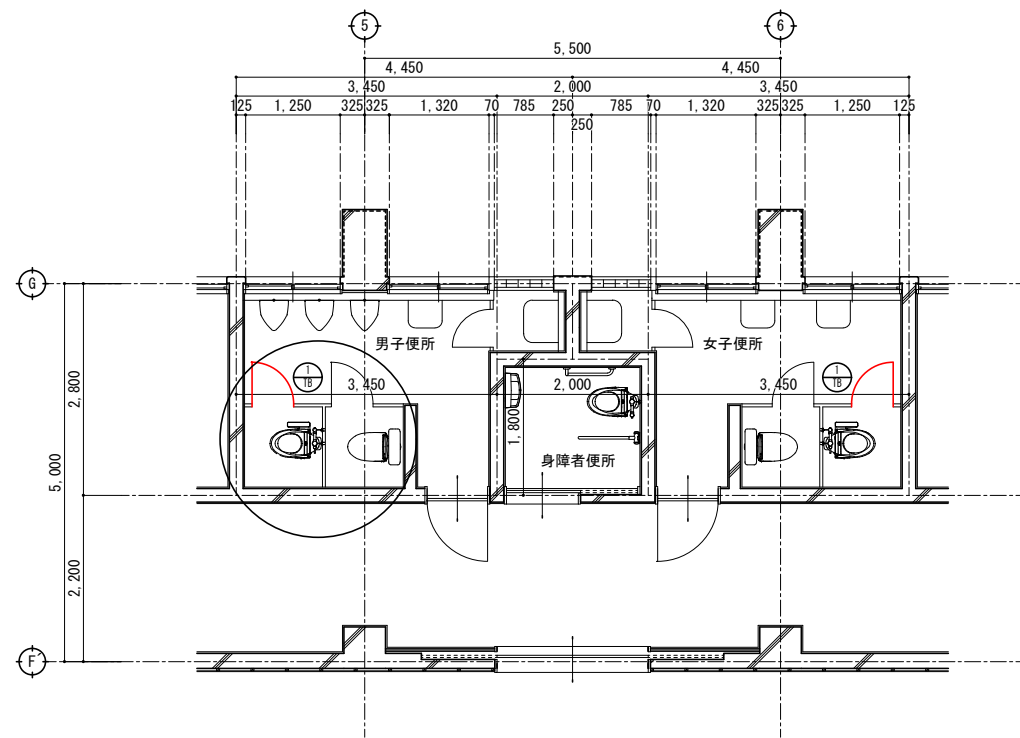
縮尺 S=1:100(A1) S=1:200(A3)
設計年月日

工事名称 境川スポーツセンター体育館改修工事（建築主体）
図面名称 【改修後】2階天井伏図

No.
A - 2 7



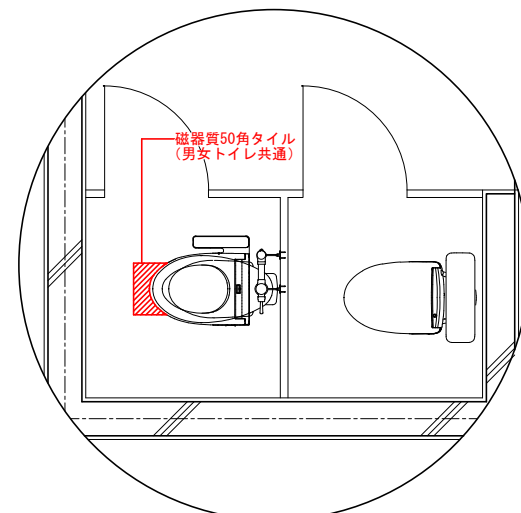
【改修前】1階平面図 S=1:50



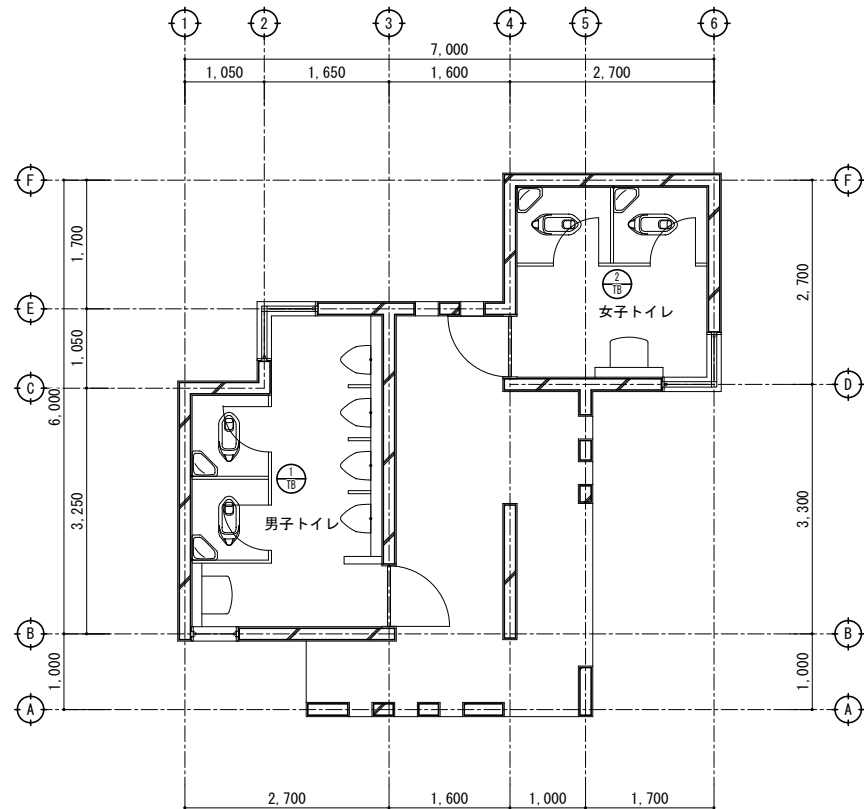
【改修後】1階平面図 S=1:50

記号・場所	男子便所、女子便所
形状	
種別	トイレース
仕上	※ リンスタル化粧合板
硝子	
金物	戸当り・コーナー・笠木・巾木：ステンレス、取手、表示錠、他附属金物一式
数量・見込	2ヶ所/40
改修項目	※扉：開閉変更（内開き⇒外開き） 男子、女子便所...2ヶ所

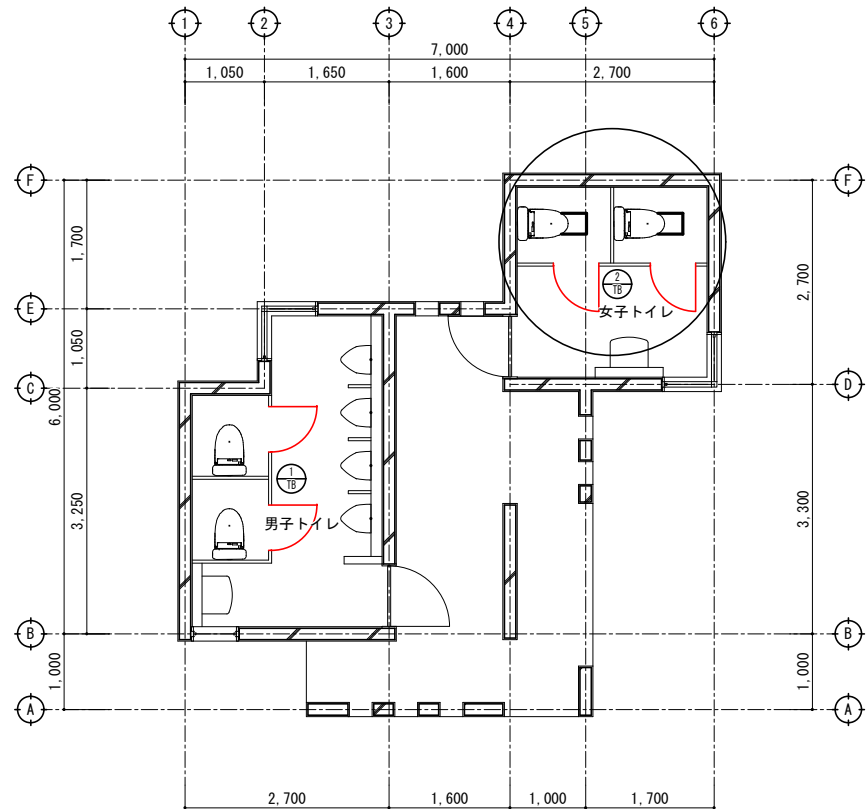
建具表 S=1:50



【改修後】1階平面図 S=1:10



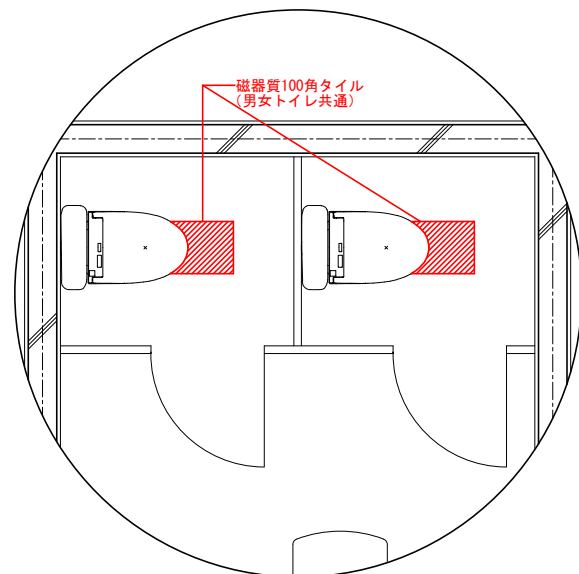
【改修前】屋外トイレ平面図 S=1:50



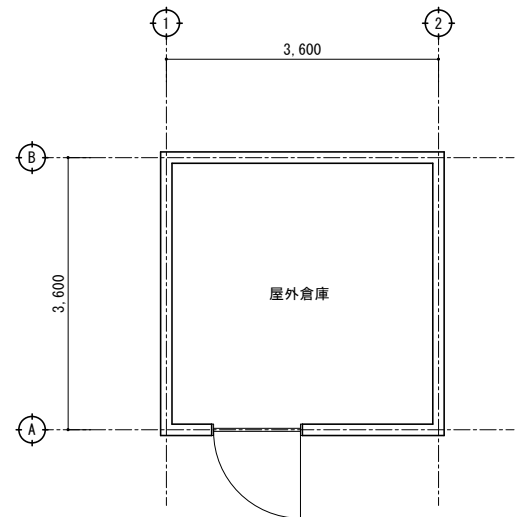
【改修後】屋外トイレ平面図 S=1:50

記号・場所	男子便所	女子便所
型 状		
種 別	トイレース	トイレース
仕 上	※ リンスタル化粧板	※ リンスタル化粧板
硝 子	戸当り・コーナカハ・笠木・巾木：ステンル、取手、表示錠、他附属金物一式	戸当り・コーナカハ・笠木・巾木：ステンル、取手、表示錠、他附属金物一式
金 物	数量・見込 2ヶ所/40	数量・見込 2ヶ所/40
改修項目	※ 扉：開閉変更（内開き⇒外開き） 2ヶ所	※ 扉：開閉変更（内開き⇒外開き） 2ヶ所

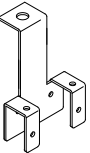
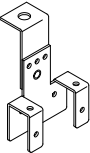

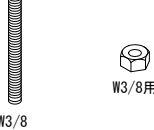
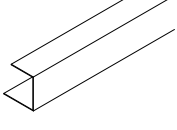
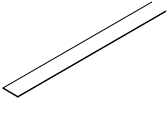
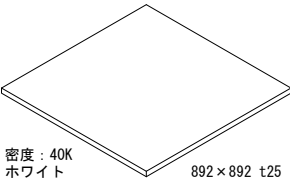


建具表 S=1:50



【改修後】屋外トイレ平面図 S=1:10

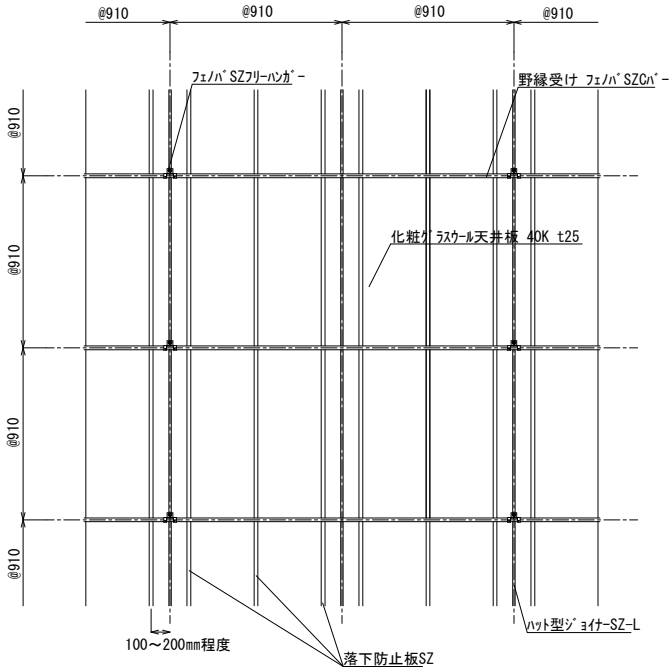


【改修前後】屋外倉庫平面図 S=1:50

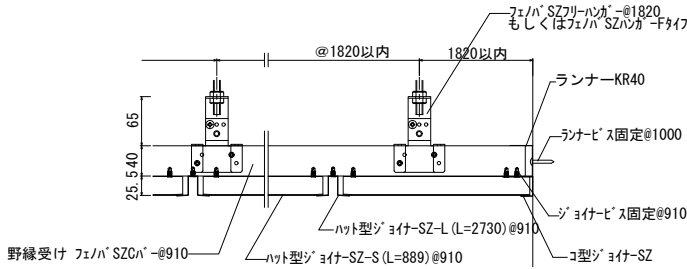
野縁受け フェノバ SZCn'- L=4000	ハット型ジョイナーSZ ハット型ジョイナーSZ-L L=2730 ハット型ジョイナーSZ-S L=889	Z・コ型ジョイナーSZ L=2730
フェノバSZハンガー Fタイプ	フェノバSZフリーハンガー	野縁受けジョイント
		
つりボルト・ナット	ランナー KR40	落下防止板SZ
		
W3/8 W3/8用	※角度付（受注生産） L=4000	L=1900
イアルボード	SPフラットシムトップ 4X13	シムトップ 4X16
		
密度：40K ホワイト 892×892 t25	フェノバ SZフリーハンガーの野縁受け固定 ジョイナーの野縁受け固定	フェノバ SZフリーハンガー角度固定用

天井平面図

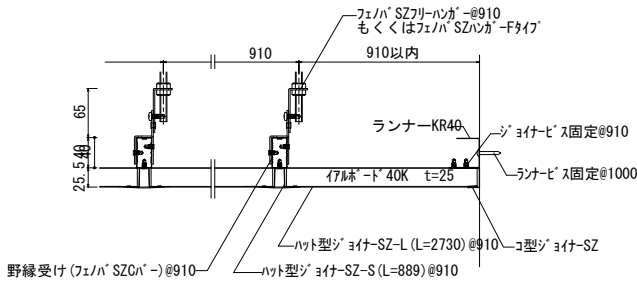
S=1：20



（野縁受け平行方向）



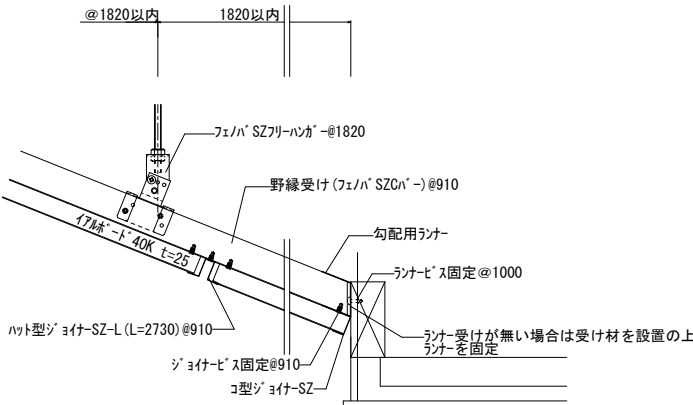
（野縁受け直交方向）



天井端部詳細図

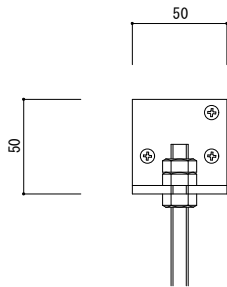
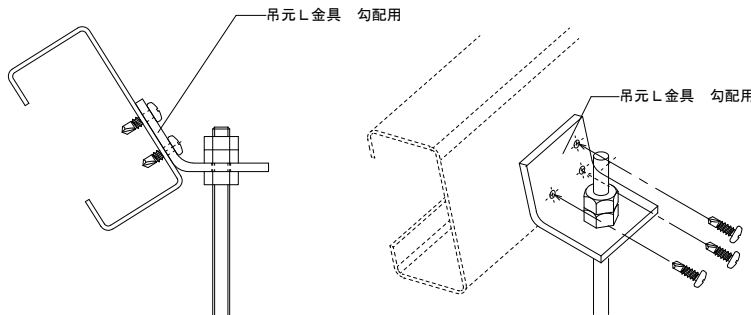
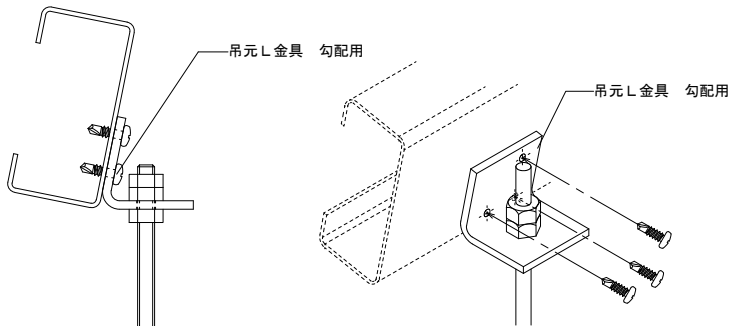
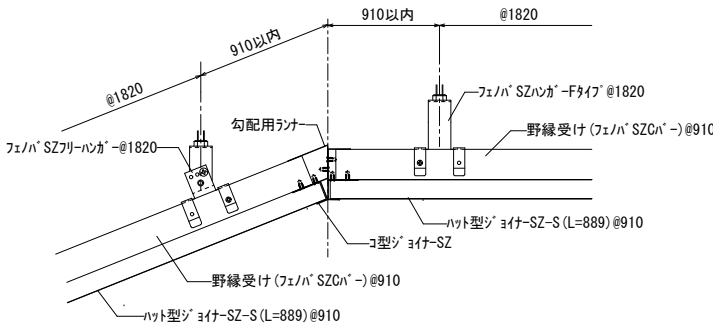
S=1：5

吊元部（吊元金具）



天井折れ点詳細図

S=1：5



<吊元L金具 勾配用>

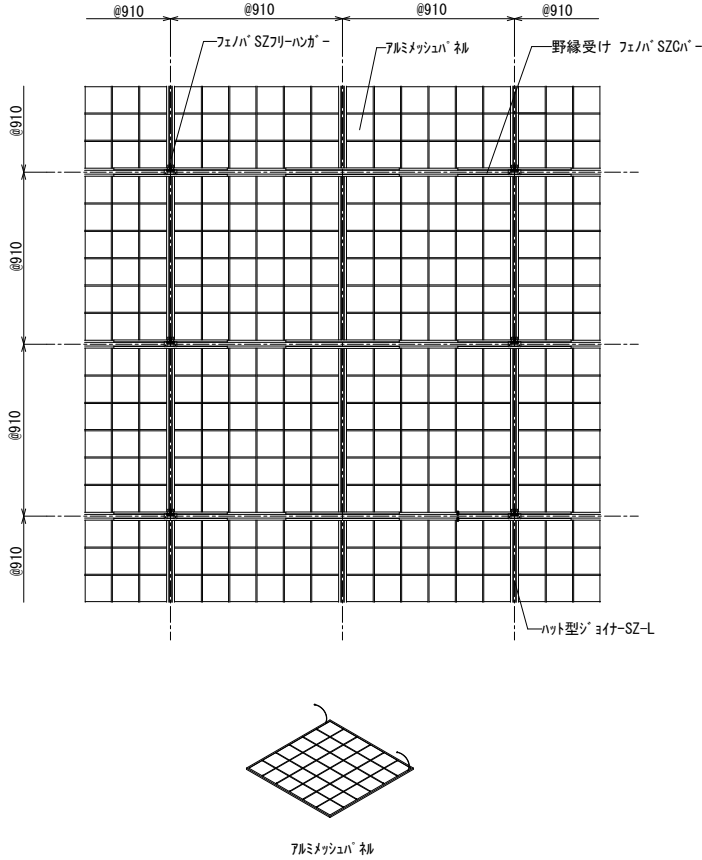
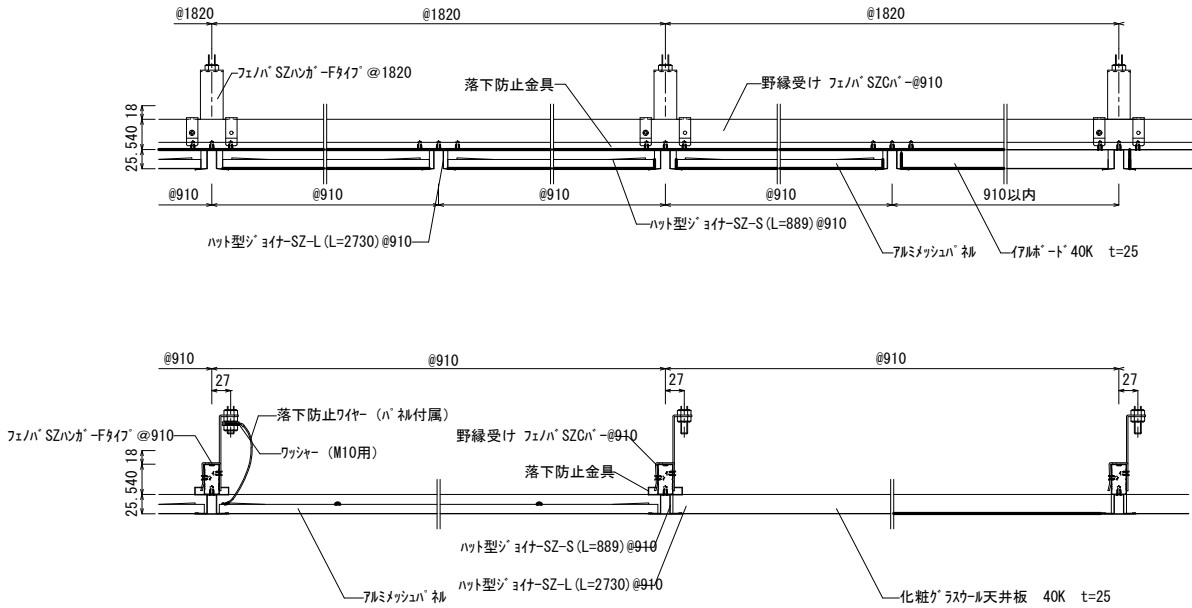
特記事項
訂正事項

代表設計者	設計者	構造担当者
一般建築士登録番号 第 号	一般建築士登録番号 第 号	一般建築士登録番号 第 号
氏名	氏名	氏名

承認	設計	担当

冊数
S=1：5、100(A1) S=1：10、200(A3)
設計年月日

工事名称	境川スポーツセンター体育館改修工事（建築主体）
図面名称	DETAIL (1)（参考）



D-1【改修前】軒先部分 詳細図S=1 : 20


記号	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)
一般屋根	150	800	150	150	150
下屋③	150	500	120	120	120

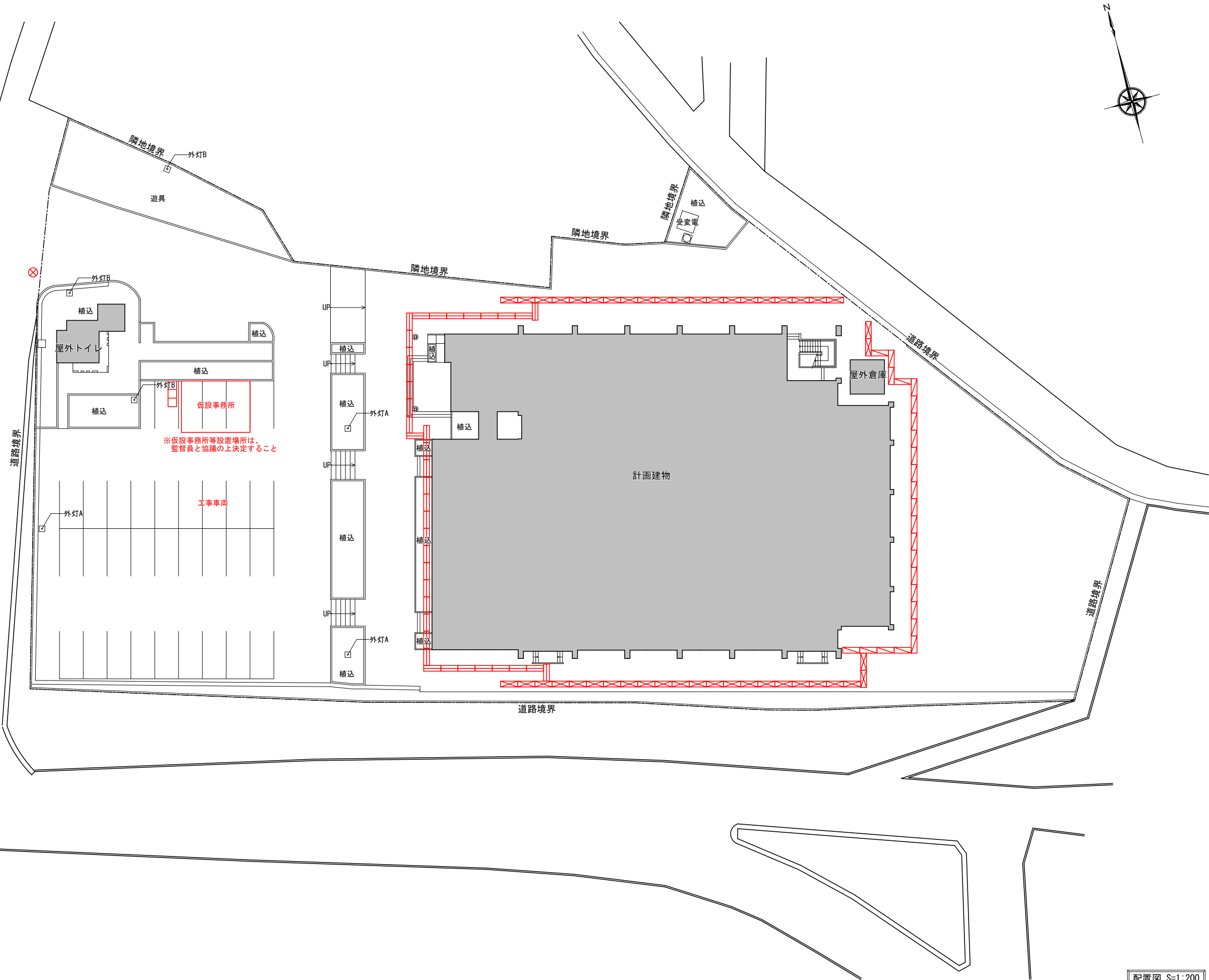
D-2【改修前】飾り棟部分 詳細図S=1 : 10

D-3【改修前】換気棟部分 詳細図S=1 : 10

D-4【改修後】屋根防水一般部 詳細図S=1 : 10

凡例		
記号	名称	仕様
⊗	交通誘導員	B種 1名 5人

外部足場（参考）			
	足場	建地幅600mm	5.10m (H)
	足場	建地幅600mm	6.80m (H)
	足場	建地幅600mm	8.50m (H)



配置図 S=1:200

特記事項 訂正事項				代表設計者		設計者	構造担当者		承認設計担当			縮尺 S=1:200 (A1) S=1:400 (A3)		工事名称 境川スポーツセンター体育館改修工事（建築主体）	No. A - 3 3
				一般建築士登録番号 第 号		一般建築士登録番号 第 号	一般建築士登録番号 第 号					設計年月日			
				氏名		氏名	氏名								
															図面名称 仮設計画図（参考）